

坂井市 子ども・子育て支援新制度における  
ニーズ調査

【結果報告書】

平成 26 年3月

坂井市

# 目 次

---

I. 調査の概要 .....	2
1 調査の目的 .....	2
2 調査概要 .....	2
3 報告書の見方 .....	2
II. 調査結果（小学校入学までの子ども調査・小学生調査） .....	3
1 お子さんご家族の状況について .....	3
2 子どもの育ちをめぐる環境について .....	7
3 保護者の就労状況について .....	12
4 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況（就学前児童） .....	19
5 地域の子育て支援事業の利用状況について（就学前児童） .....	25
6 休日の教育・保育事業の利用希望について（就学前児童） .....	30
7 病気の際の対応について .....	33
8 一時預かり等の保育サービスの利用について .....	39
9 小学校就学後の放課後の過ごし方について（5歳児） .....	45
10 放課後の過ごし方について（小学生） .....	51
11 子育てと仕事の両立支援について（就学前児童） .....	57
12 子育て支援策について .....	65
13 生活環境の整備や子どもの安全の確保（小学生） .....	69
14 自由な時間を過ごしたい場所（小学生本人回答） .....	71

# I. 調査の概要

---

## 1 調査の目的

本調査は、「子ども・子育て支援事業計画」の策定資料として、保育ニーズや坂井市の子育て支援サービスの利用状況や利用意向、また、子育て世帯の生活実態、要望・意見などを把握することを目的に、町民意向調査（アンケート調査）として実施しました。

## 2 調査概要

- 調査地域：坂井市全域
- 調査対象者：坂井市内在住の「小学校入学までの子ども」をお持ちの世帯・保護者（就学前児童調査）  
坂井市内在住の「小学生」をお持ちの世帯・保護者（小学生調査）
- 調査期間：平成25年12月11日（水）～平成25年12月27日（金）
- 調査方法：幼稚園・保育園を通じた配布・回収及び郵送による配付・回収

調査票	調査対象者数 (配布数)	有効回収数	有効回収率
就学前児童	3,000	1,504	50.1%
小学生	1,000	531	53.1%
合計	4,000	2,035	50.9%

## 3 報告書の見方

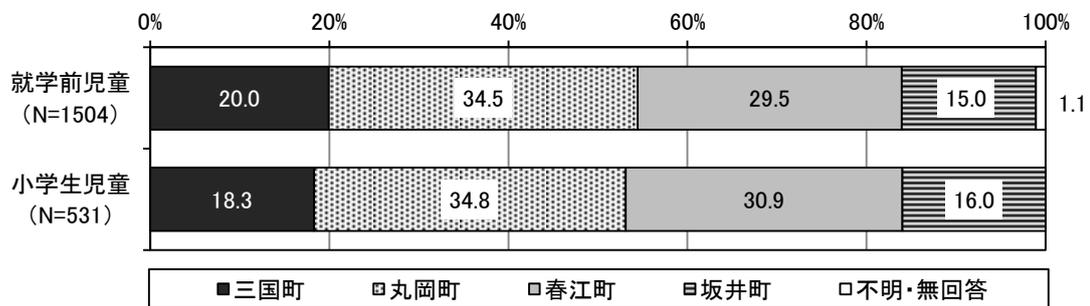
- 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- 図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、又は回答の判別が困難なものです。
- 図表中の「N（number of case）」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。
- 本文中の設問の選択肢について、長い文は簡略化している場合があります。

## Ⅱ. 調査結果 (小学校入学までの子ども調査・小学生調査)

### 1 お子さんご家族の状況について

#### (1) 居住地区〈単数回答〉〔就学前児童調査・小学生調査…問1〕

居住地区についてみると、「丸岡町」が就学前児童で 34.5%、小学生で 34.8%と最も高くなっています。



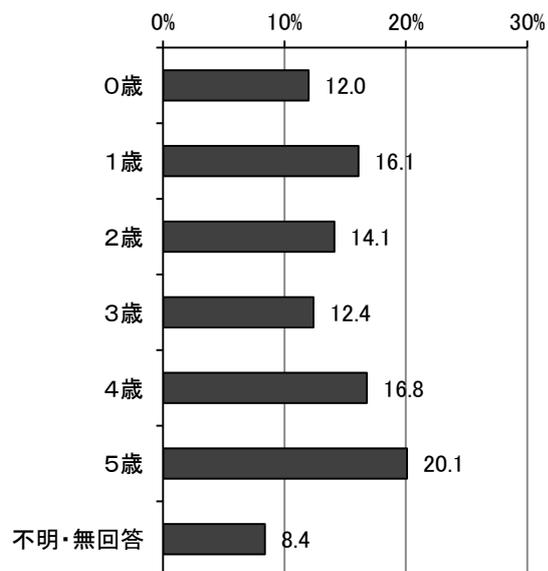
#### (2) 対象の子どもの年齢と学年 (平成 25 年 4 月 1 日現在)〈数量回答〉

〔就学前児童調査・小学生調査…問2〕

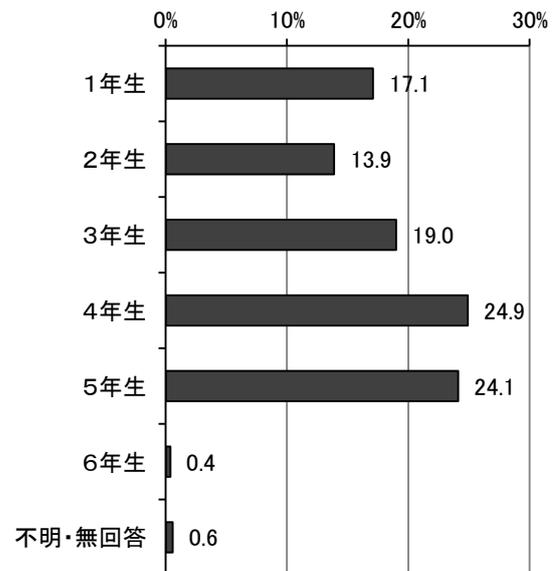
年齢についてみると、5歳が 20.1%、4歳が 16.8%、1歳が 16.1%となっています。

学年についてみると、4年生が 24.9%、5年生が 24.1%となっています。

就学前児童 (N=1504)



小学生児童 (N=531)

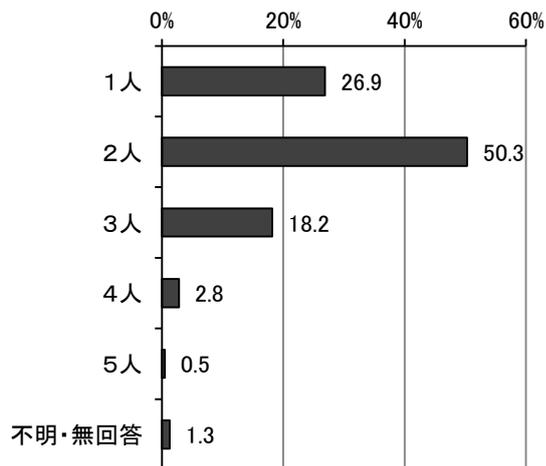


### (3) 子どもの人数〈数量回答〉〔就学前児童調査・小学生調査…問3〕

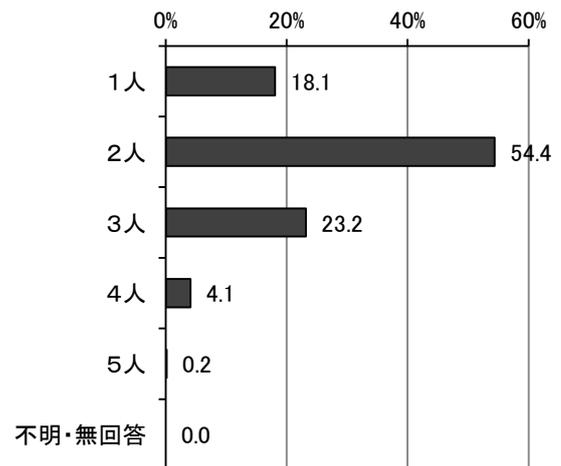
子どもの人数についてみると、「2人」が就学前児童で 50.3%、小学生で 54.4%と最も高く、次いで、就学前児童では「1人」が 26.9%、小学生では「3人」が 23.2%となっています。

子どもが2人以上いる場合の末子の年齢についてみると、就学前児童では「0歳」から「2歳」までが 46.9%で約半数を占めており、小学生では「7歳」が多く、23.4%となっています。

就学前児童(N=1504)

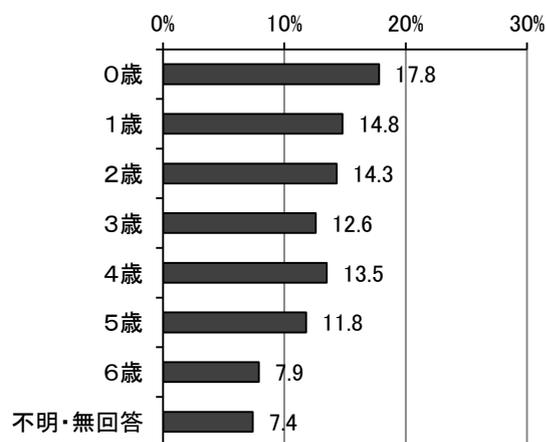


小学生児童(N=531)

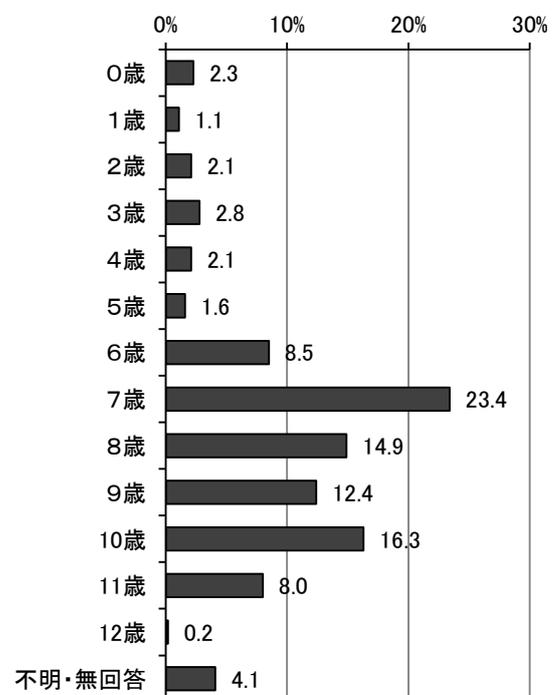


### ◎子どもが2人以上いる場合の末子の年齢（平成 25 年 4 月 1 日現在）〈数量回答〉

就学前児童(N=1080)

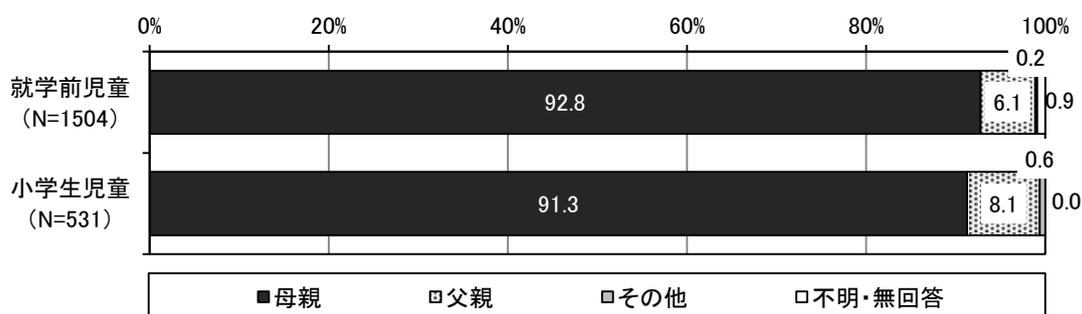


小学生児童(N=435)



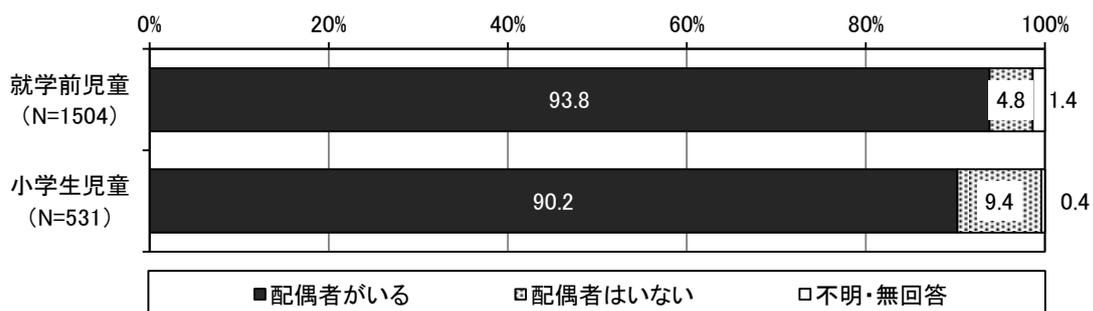
**(4) 調査票の回答者〈単数回答〉** 就学前児童調査・小学生調査…問4]

回答者についてみると、「母親」が就学前児童で 92.8%、小学生で 91.3%と、大部分を占めています。



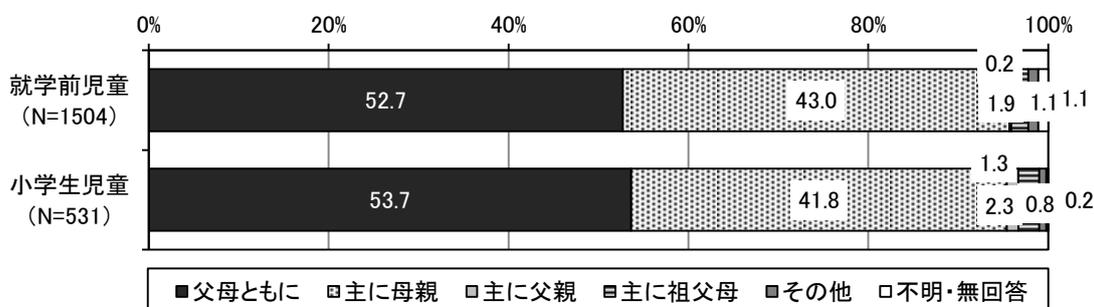
**(5) 調査票の回答者の配偶関係の有無〈単数回答〉** [就学前児童調査・小学生調査…問5]

回答者の配偶関係の有無についてみると、「配偶者がいる」が就学前児童で 93.8%、小学生で 90.2%となっています。



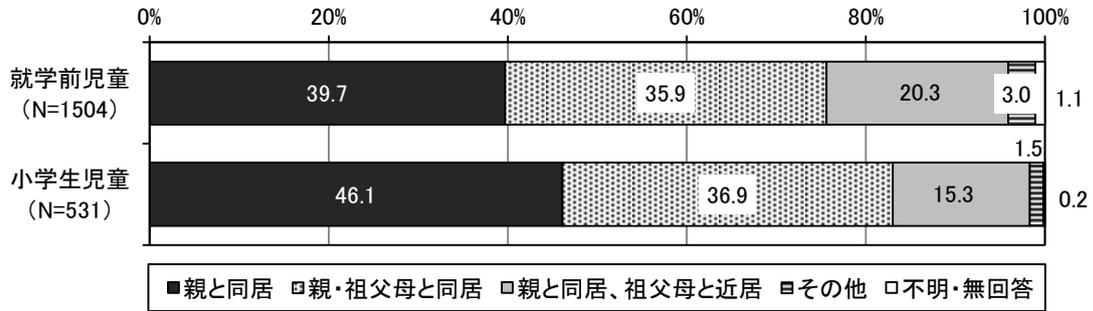
**(6) 子育てを主に行っている方〈単数回答〉** [就学前児童調査・小学生調査…問6]

子育てを主に行っている方についてみると、「父母ともに」が就学前児童で 52.7%、小学生で 53.7%と最も高く、次いで、「主に母親」が就学前児童で 43.0%、小学生で 41.8%となっています。



**(7) 世帯における同居・近居の状況〈単数回答〉**〔就学前児童調査・小学生調査…問7〕

世帯における同居・近居の状況についてみると、「親と同居」が就学前児童で 39.7%、小学生で 46.1%と最も高く、次いで「親・祖父母と同居」が就学前児童で 35.9%、小学生で 36.9%となっています。



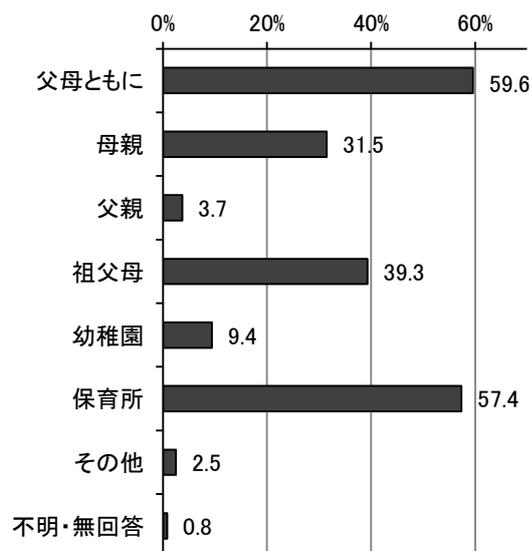
## 2 子どもの育ちをめぐる環境について

### (1) 子育てに日常的に関わっている方(施設)〈複数回答〉

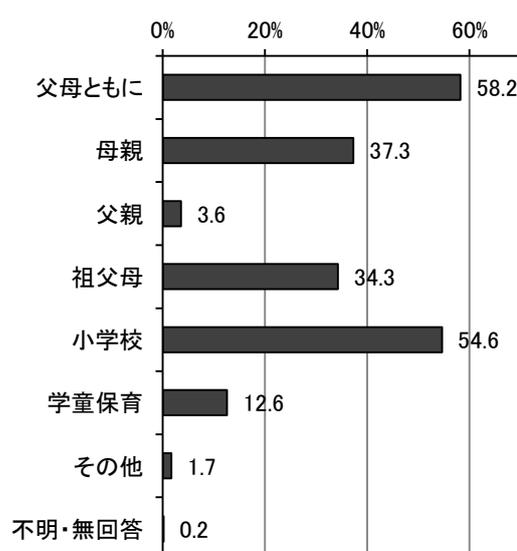
〔就学前児童調査・小学生調査…問8〕

子育てに日常的に関わっている方(施設)についてみると、「父母ともに」が就学前児童で 59.6%、小学生で 58.2%と最も高くなっています。次いで、就学前児童では「保育所」が 57.4%、小学生では「小学校」が 54.6%となっています。

就学前児童(N=1504)



小学生児童(N=531)

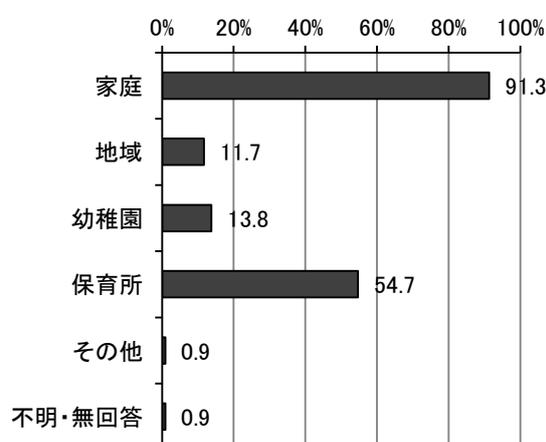


### (2) 子育てや教育に影響すると思われる環境〈複数回答〉

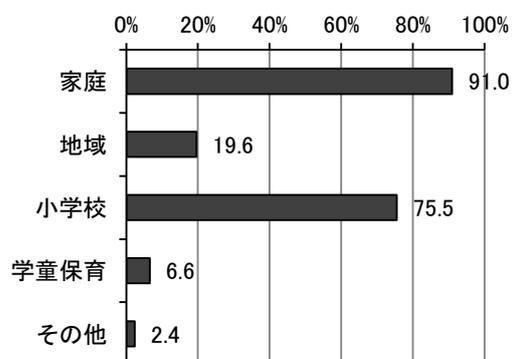
〔就学前児童調査・小学生調査…問9〕

子育てや教育に影響すると思われる環境についてみると、「家庭」が就学前児童で 91.3%、小学生で 91.0%と最も高くなっています。次いで、就学前児童では「保育所」が 54.7%、小学生では「小学校」が 75.5%となっています。

就学前児童(N=1504)



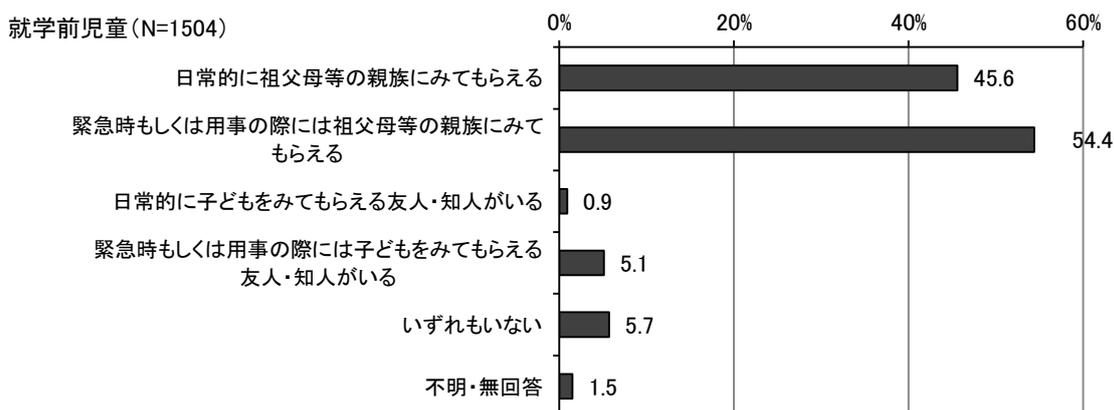
小学生児童(N=531)



### (3) 日頃、子どもをみてもらえる親族・知人の有無〈複数回答〉

〔就学前児童調査…問 10〕

小学校入学までの子どもに関して、日頃、子どもをみてもらえる親族・知人の有無についてみると、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が 54.4%と最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が 45.6%となっています。

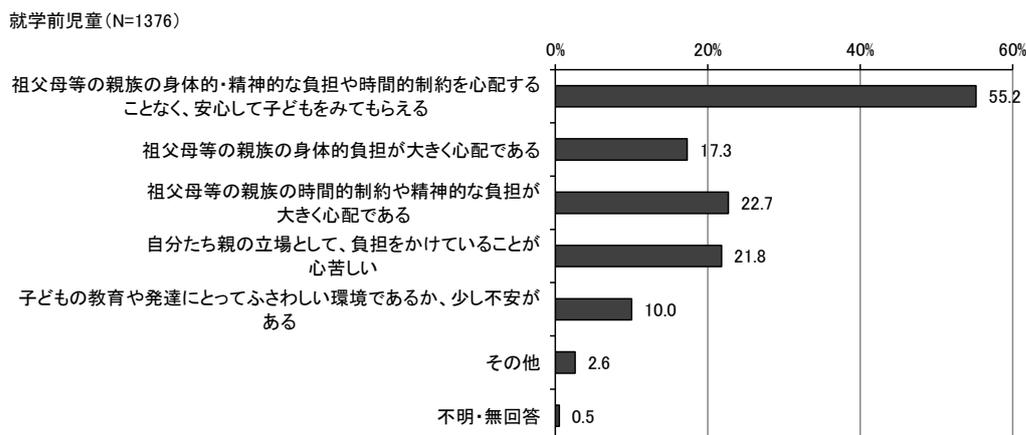


### (3) で「日常的に祖父母や親族にみてもらえる」又は「緊急時又は用事の際には祖父母や親族にみてもらえる」を選んだ方

#### (3) - 1 祖父母等の親族にみてもらっている状況〈複数回答〉

〔就学前児童調査…問 10-1〕

小学校入学までの子どもに関して、祖父母等の親族にみてもらっている状況について、「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が 55.2%と最も高く、次いで、「祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が 22.7%となっています。

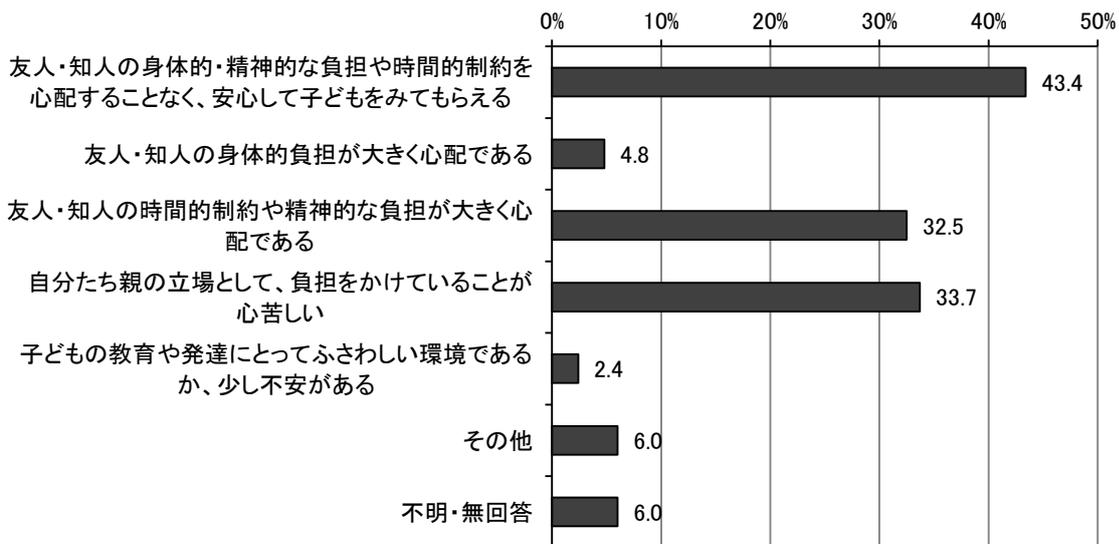


**(3)で「日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる」又は「緊急時又は用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」を選んだ方**

**(3)－2 友人・知人にみてもらっている状況〈複数回答〉** [就学前児童調査…問10－2]

小学校入学までの子どもに関して、友人・知人にみてもらっている状況についてみると、「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が43.4%と最も高く、次いで、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が33.7%となっています。

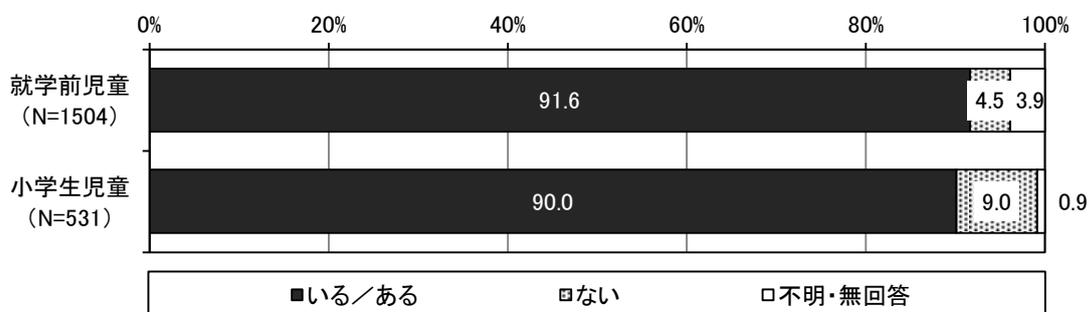
就学前児童(N=83)



**(4) 子育てをする上での相談相手や相談できる場所の有無〈単数回答〉**

[就学前児童調査…問11・小学生調査…問10]

子育てをする上での相談相手(場所)の有無についてみると、「いる／ある」が就学前児童で91.6%、小学生で90.0%となっています。

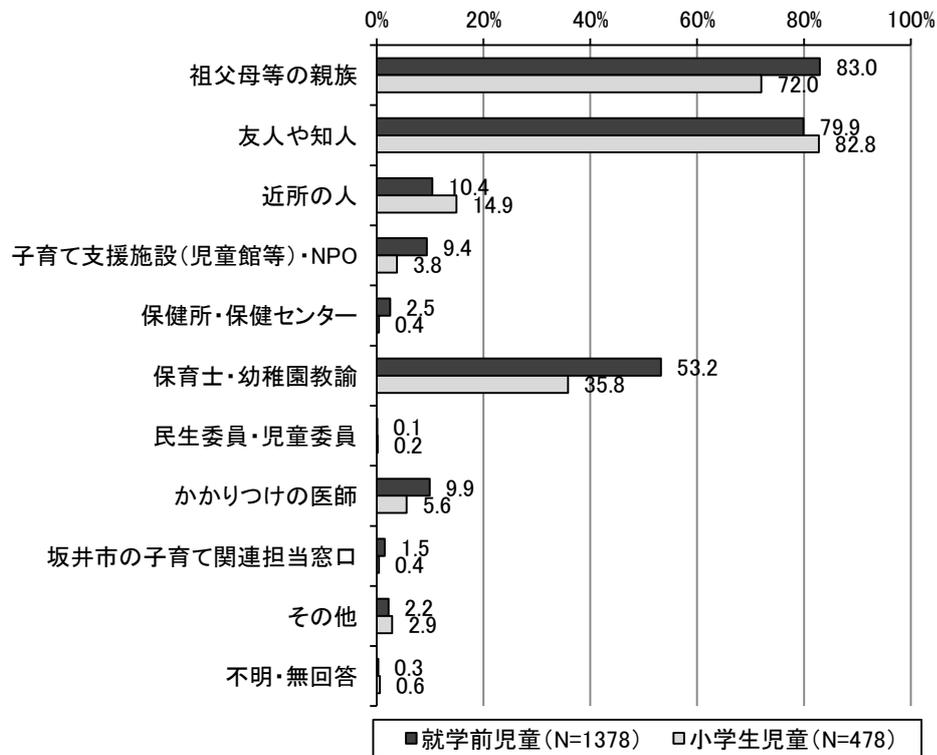


**(4) で「いる／ある」を選んだ方**

**(5) 子育てをする上での相談先〈複数回答〉**

〔就学前児童調査…問 11-1・小学生調査…問 10-1〕

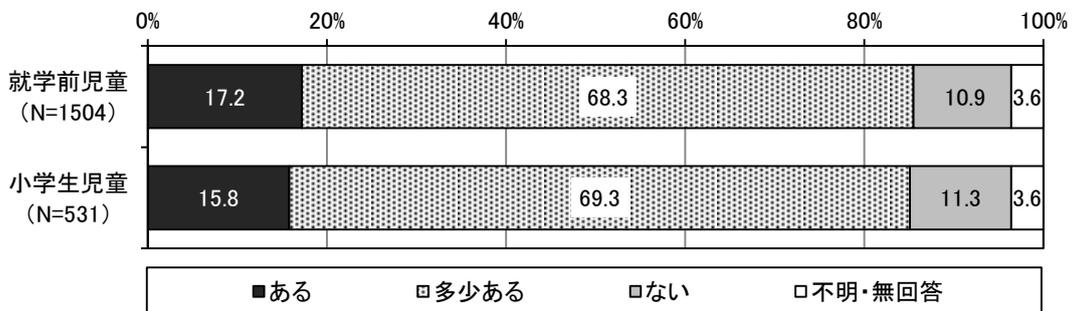
子育てをする上での相談先としては、「祖父母等の親族」が就学前児童では 83.0%、小学生では 72.0%、「友人や知人」が就学前児童で 79.9%、小学生で 82.8%となっています。



**(6) 子育ての不安や悩みの有無〈単数回答〉**

〔就学前児童調査…問 12・小学生調査…問 11〕

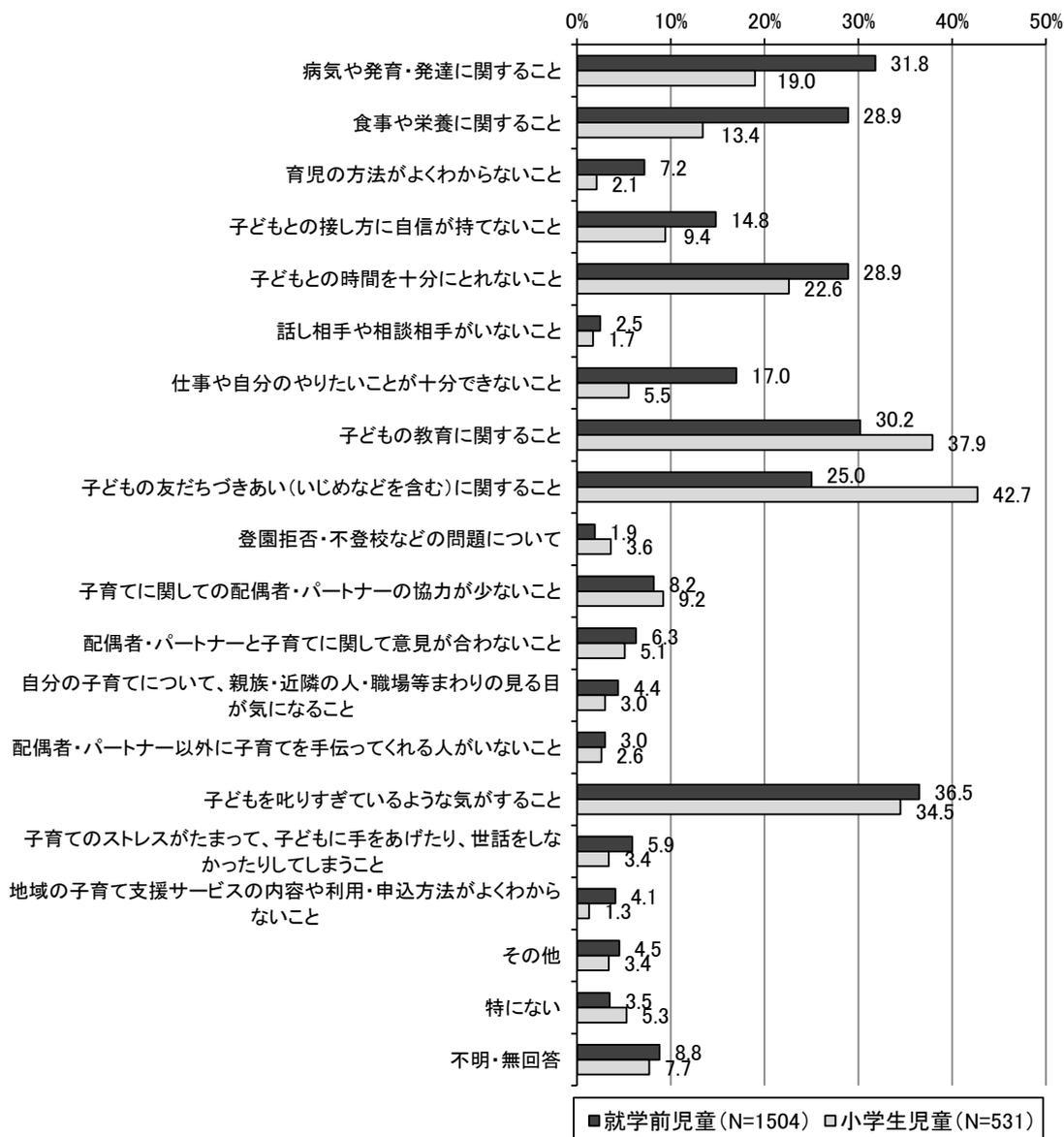
子育ての不安や悩みの有無についてみると、「多少ある」が就学前児童では 68.3%、小学生では 69.3%と最も高く、次いで「ある」が就学前児童で 17.2%、小学生で 15.8%となっています。



## (7) どのようなことで不安や悩みを持っているか〈単数回答〉

〔就学前児童調査…問 13・小学生調査…問 12〕

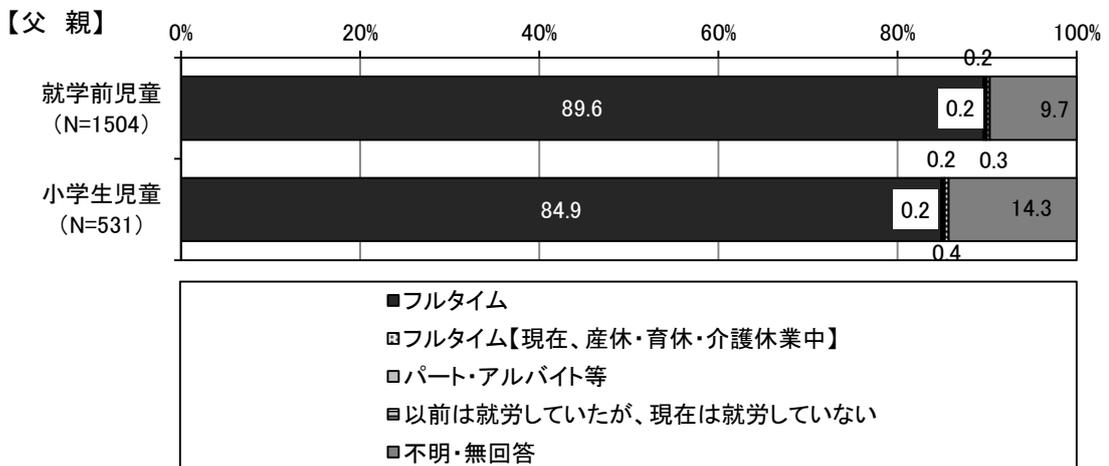
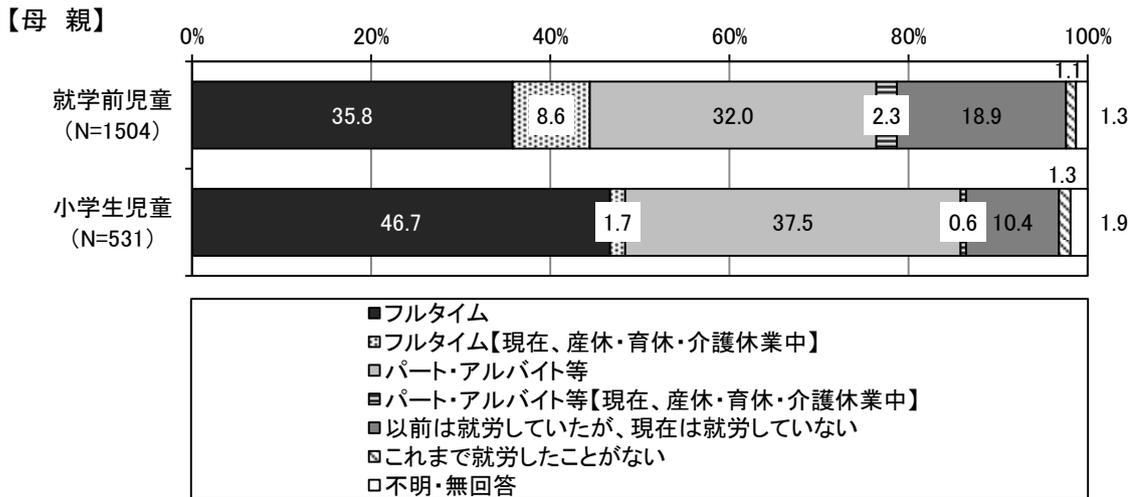
どのようなことで不安や悩みを持っているかについてみると、就学前児童では「子どもを叱りすぎているような気がする」とが36.5%と最も高く、小学生では「子どもの友だちづきあい(いじめなどを含む)に関する」とが42.7%と最も高くなっています。



### 3 保護者の就労状況について

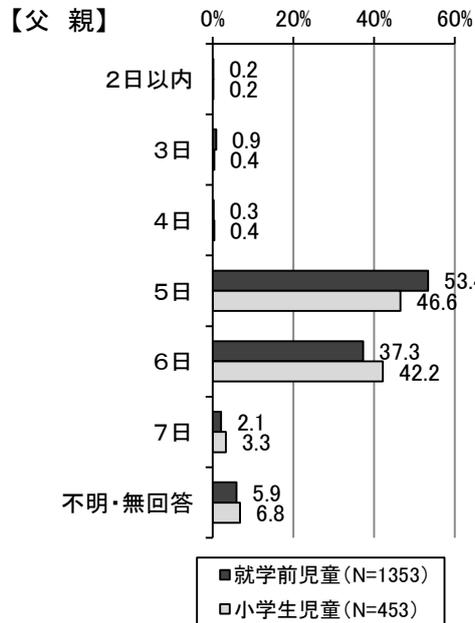
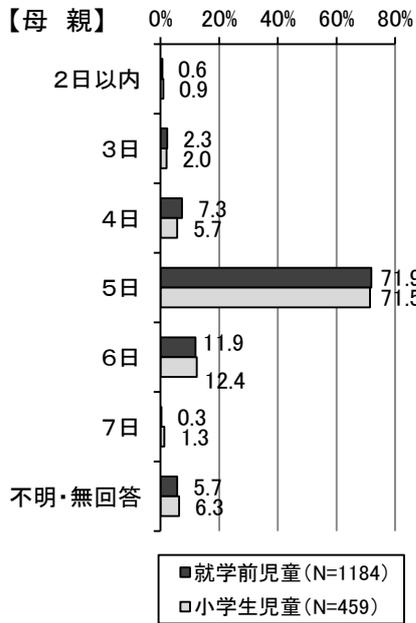
#### (1) 保護者の就労状況〈単数回答〉〔就学前児童調査…問 14・小学生調査…問 13〕

保護者の就労状況について、母親に関しては、「フルタイム」が就学前児童では 35.8%、小学生では 46.7%と最も高く、父親に関しても、就学前児童、小学生ともに「フルタイム」が大部分を占めています。

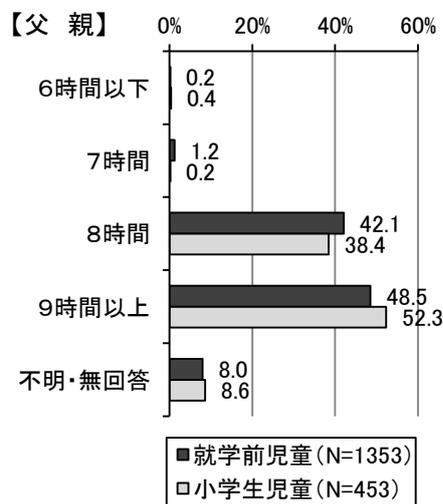
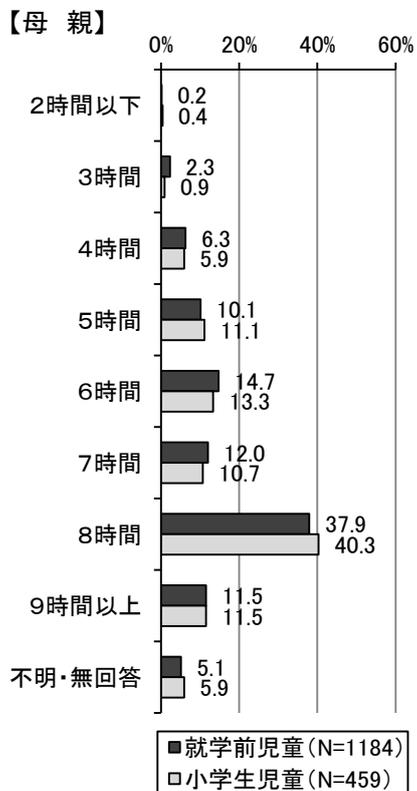


●就労している保護者の状況

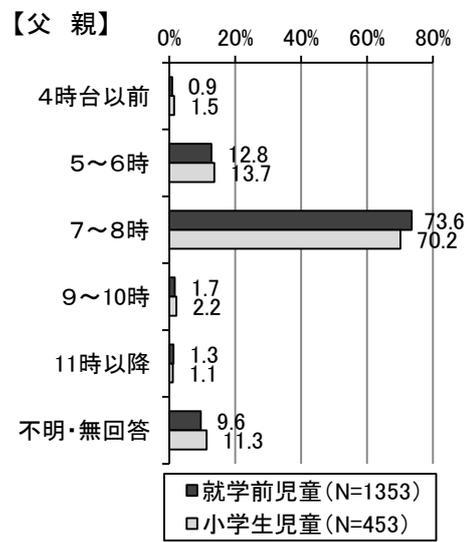
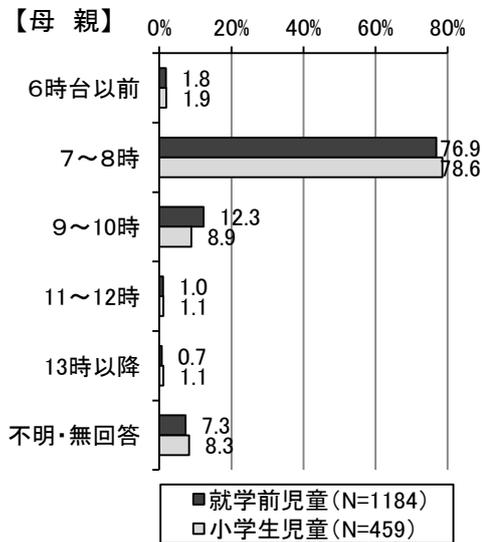
◎一週間あたりの就労日数



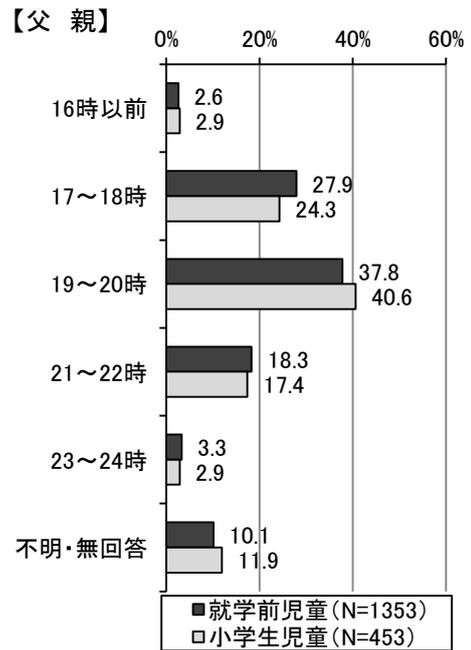
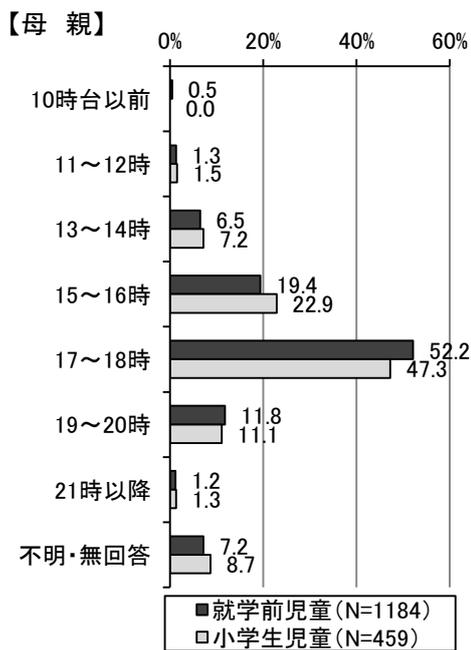
◎一日あたりの就労時間



◎家を出る時間



◎帰宅時間

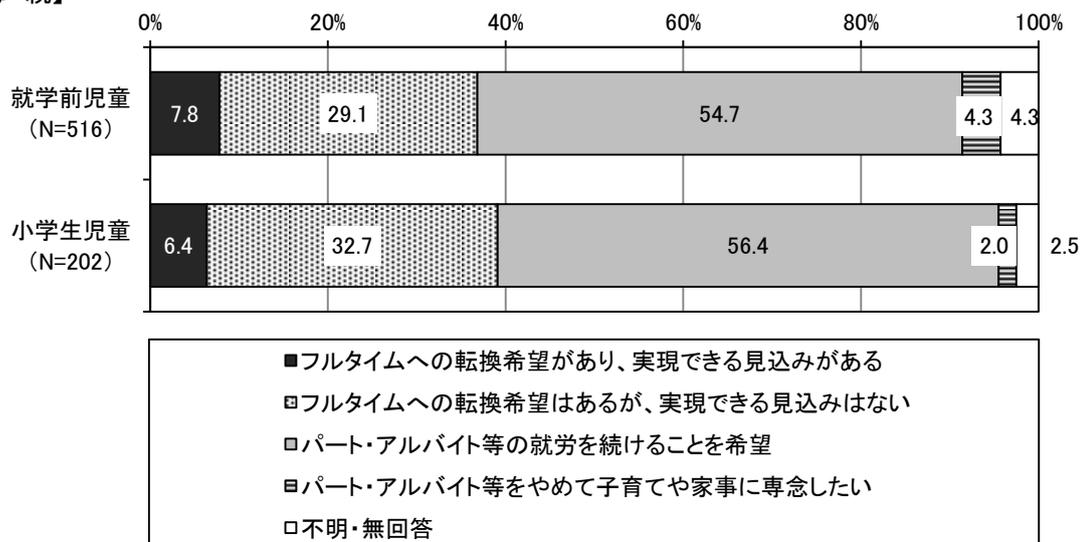


**(1) で「パート・アルバイト等」「パート・アルバイト等【産休・育休・介護休業中】」を選んだ方  
 (2) パート・アルバイト等で就労している方のフルタイムへの転換希望〈単数回答〉**

〔就学前児童調査…問 14-1・小学生調査…問 13-1〕

パート・アルバイトからフルタイムへの転換希望についてについて、母親に関しては、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が就学前児童では 54.7%、小学生では 56.4%と最も高く 38.7%となっています。

**【母親】**



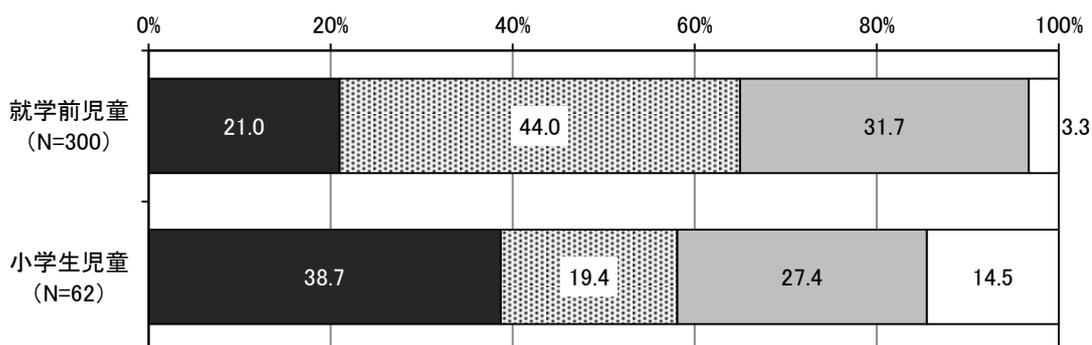
【父親】 フルタイムへの転換希望	就学前児童 (N=4)		小学生児童 (N=5)	
	件数	%	件数	%
フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	1	33.3	0	0.0
フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	1	33.3	0	0.0
パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	1	33.3	0	0.0
パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	0	0.0	1	100.0

### (3) 現在、就労していない方の就労希望〈単数回答〉

〔就学前児童調査…問 14-2・小学生調査…問 13-2〕

現在就労していない方に関して、就労希望の有無を伺ったところ、就学前児童の母親は、「1年より先、一番下の子どもが( )歳になったところに就労したい」が最も高く44.0%、次いで、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が31.7%となっています。小学生児童の母親では、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」がもっとも高くなっています。

#### 【母親】

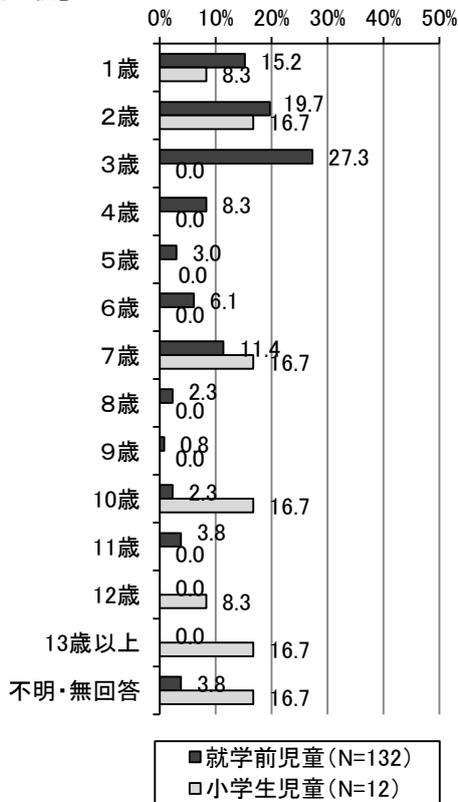


- 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
- 1年より先、一番下の子どもが( )歳になったところに就労したい
- すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
- 不明・無回答

【父親】 就労希望	就学前児童 (N=5)		小学生児童 (N=2)	
	件数	%	件数	%
子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	1	20.0	1	50.0
1年より先、一番下の子どもが( )歳になったところに就労したい	0	0.0	0	0.0
すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	3	60.0	1	50.0
不明・無回答	1	20.0	0	0.0

①一番下の子どもが何歳になれば就労したいか〈数量回答〉

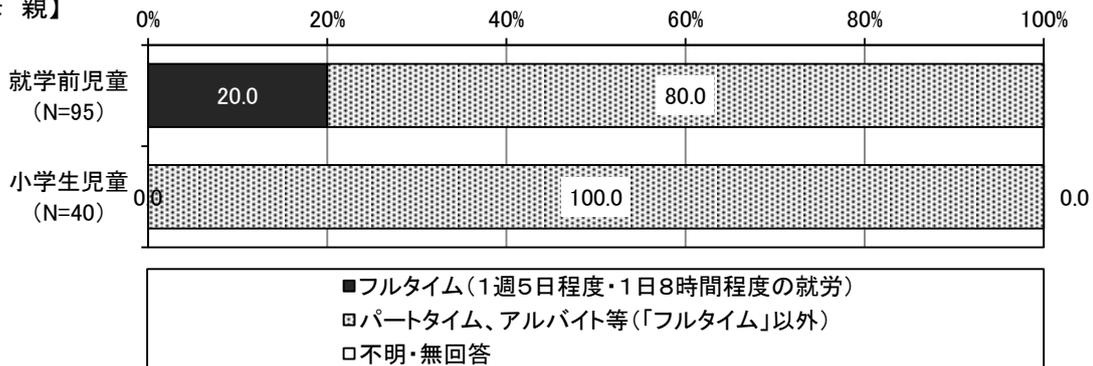
【母親】



※父親の回答はありませんでした

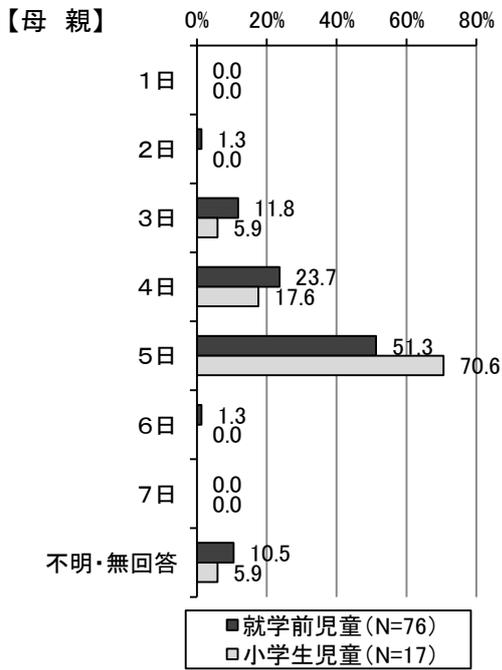
②希望する就労形態〈単数回答〉《「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」を選んだ方》

【母親】

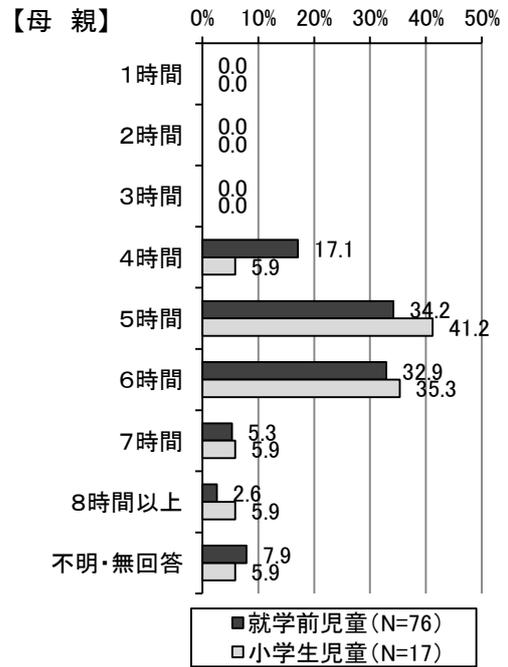


【父親】 希望する就労形態	就学前児童(N=3)		小学生児童(N=1)	
	件数	%	件数	%
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)	3	100.0	1	100.0
パートタイム、アルバイト等(「フルタイム」以外)	0	33.3	0	0.0
不明・無回答	0	0.0	0	0.0

③希望する勤務日数〈数量回答〉



④希望する勤務時間

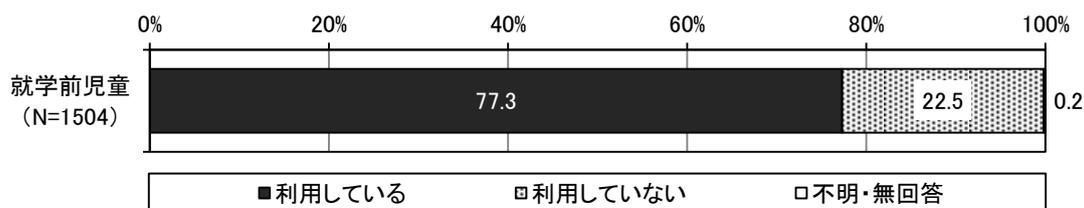


※父親は回答がありませんでした

## 4 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況（就学前児童）

### （1）現在の定期的な教育・保育事業の利用の有無〈単数回答〉〔就学前児童調査…問 15〕

現在の定期的な教育・保育事業の利用の有無についてみると、「利用している」が 77.3%、「利用していない」が 22.5%となっています。



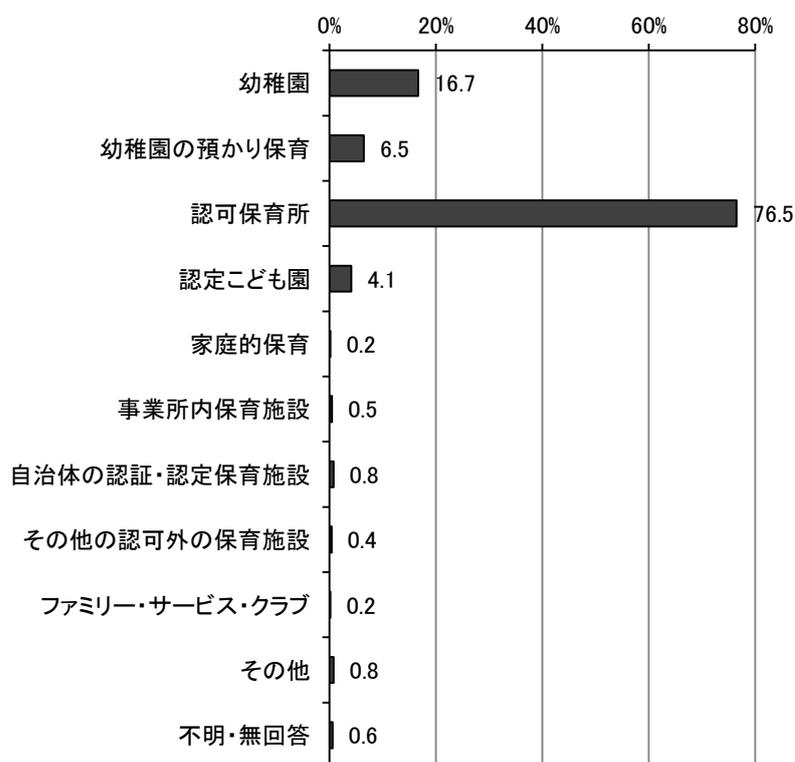
\*ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指す。具体的には、幼稚園や保育所など、(1) - 1 に示す事業が含まれる。

### （1）で「利用している」を選んだ方

#### （1） - 1 利用している事業内容〈複数回答〉〔就学前児童調査…問 15 - 1〕

利用している教育・保育事業に関して、「認可保育所」が 76.5%と最も高く、次いで、「幼稚園」が 16.7%となっています。

就学前児童 (N=1162)



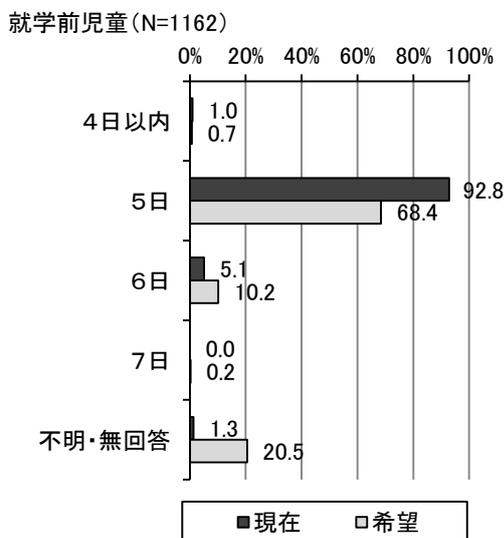
(1)で「利用している」を選んだ方

(1)－2 利用している教育・保育事業の現在の状況と、今後の利用希望〈数量回答〉

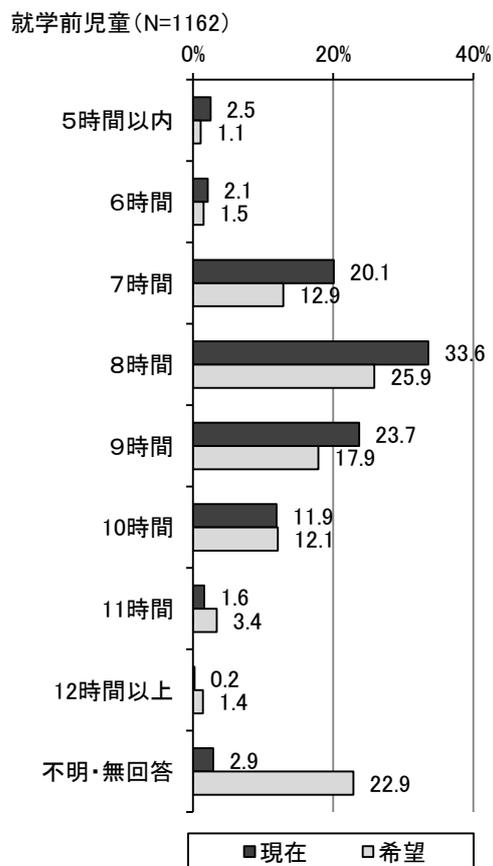
〔就学前児童調査…問 15－2〕

利用している教育・保育事業の現在の状況と、今後の利用希望についてみると、1週当たりの利用日数では、「5日」が最も高く、「現在」と「希望」とがそれぞれ 92.8%、68.4%となっています。また、1日当たりの利用時間では、「8時間」が最も高く、それぞれ 33.6%、25.9%となっています。

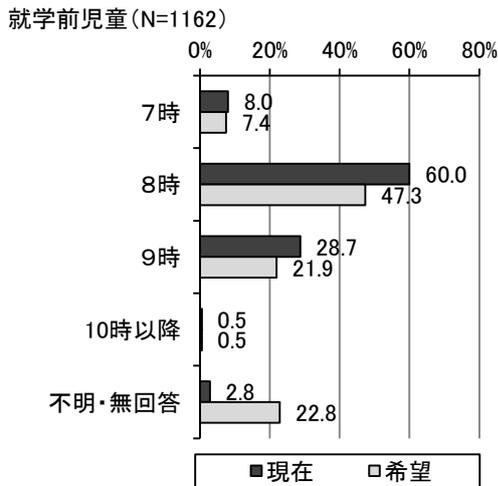
① 1週当たりの利用日数〈数量回答〉



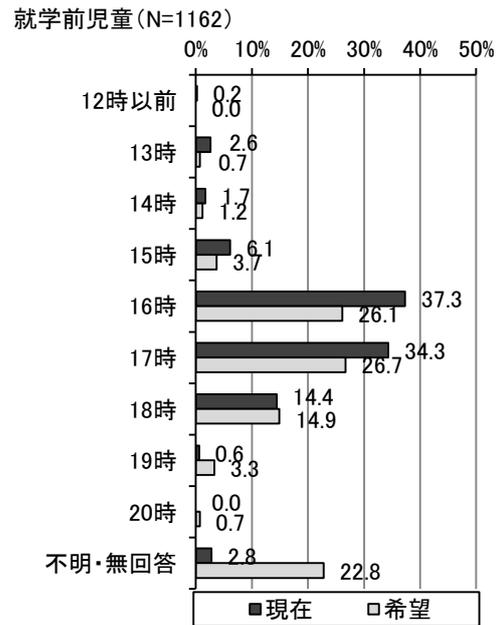
② 1日当たりの利用時間〈数量回答〉



### ③利用開始時間〈数量回答〉



### ④利用終了時間〈数量回答〉

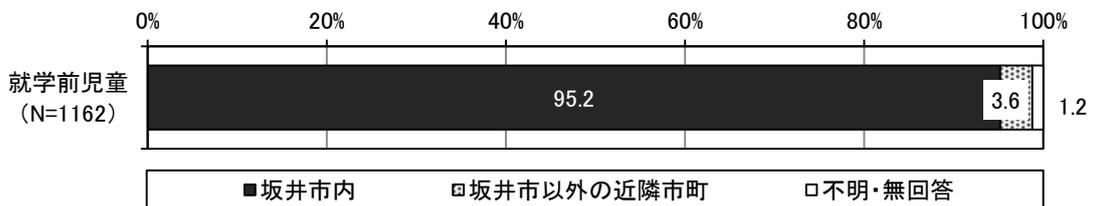


(1)で「利用している」を選んだ方

#### (1)－3 平日、利用している教育・保育事業の実施場所〈単数回答〉

〔就学前児童調査…問 15－3〕

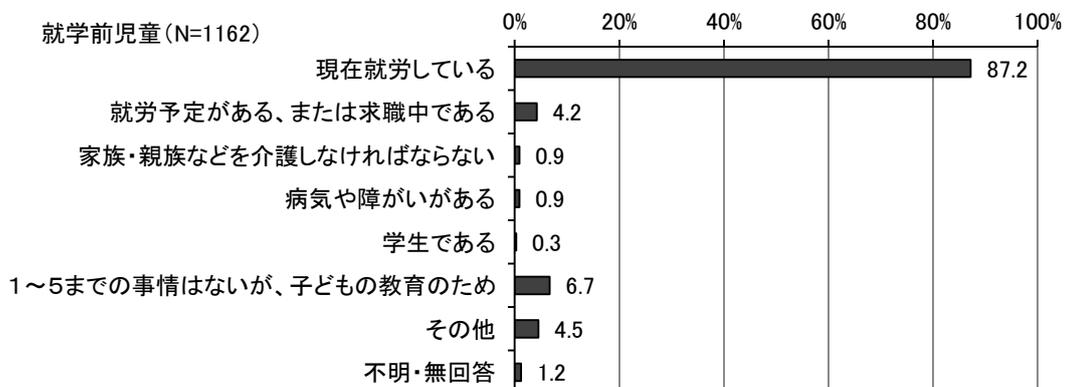
利用している教育・保育事業の実施場所についてみると、「坂井市内」が95.2%と大部分を占めています。



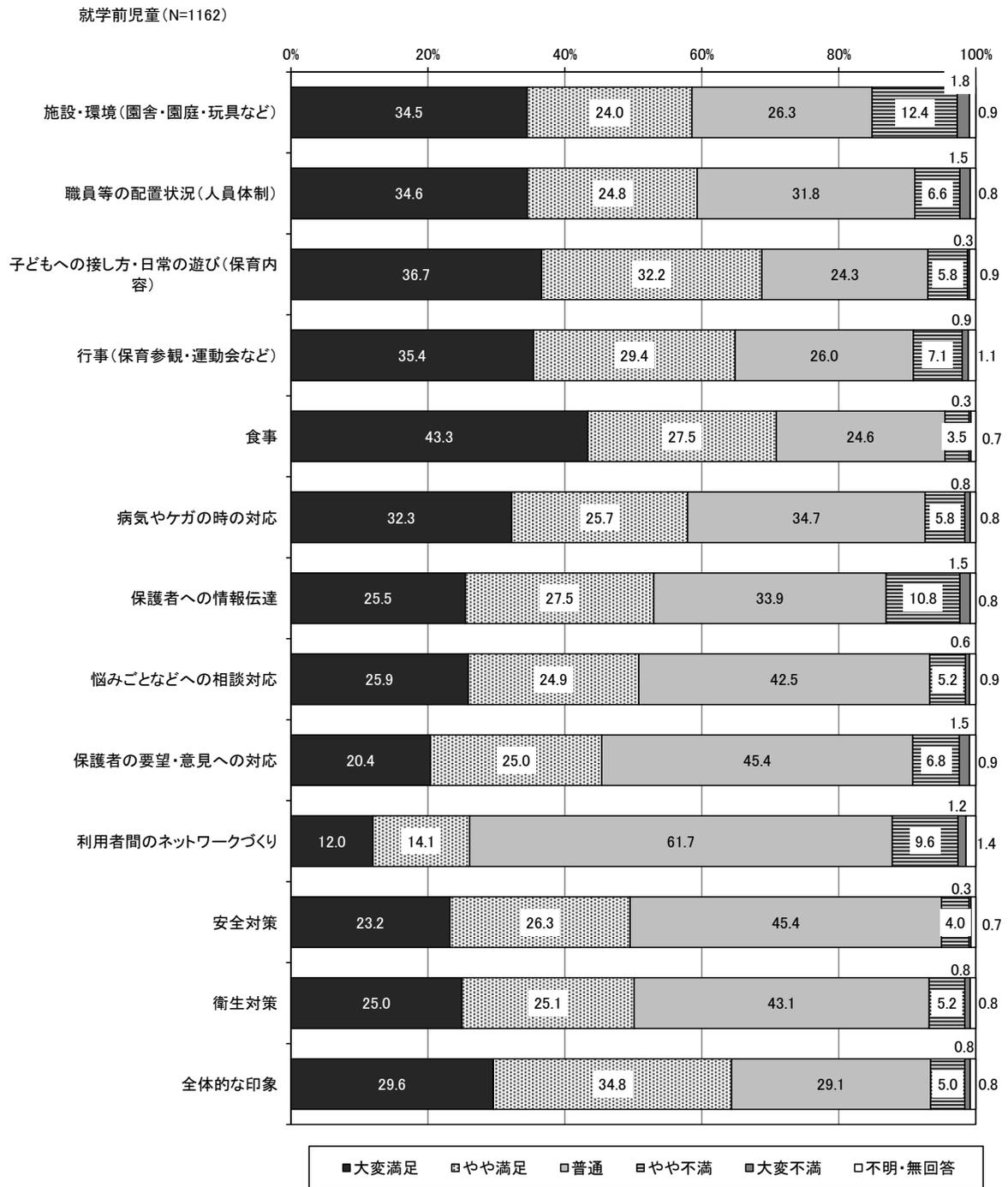
(1)で「利用している」を選んだ方

#### (1)－4 教育・保育事業を利用している主な理由〈複数回答〉〔就学前児童調査…問 15－4〕

教育・保育事業を利用している主な理由についてみると、「現在就労している」が87.2%で最も高くなっています。



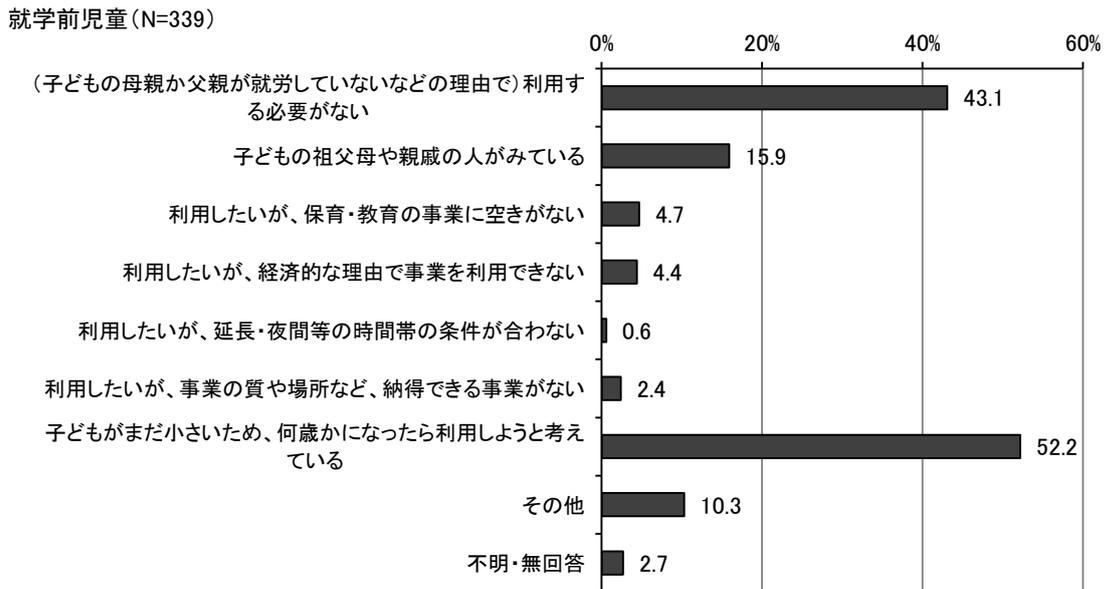
(1) - 5 教育・保育事業の満足度〈複数回答〉〔就学前児童調査…問 15-5〕



**(1)で「利用していない」を選んだ方**

**(1)－6 利用していない主な理由〈複数回答〉**〔就学前児童調査…問 15－6〕

教育・保育事業を利用していない主な理由についてみると、「子どもがまだ小さいため、何歳かになったら利用しようと考えている」が 52.2%と最も高く、次いで、「利用する必要がない」が 43.1%となっています。また、子どもがまだ小さいために教育・保育事業を利用していない方で、今後利用しようとする時の子どもの年齢については、「3歳」が 39.5%と最も高くなっています。



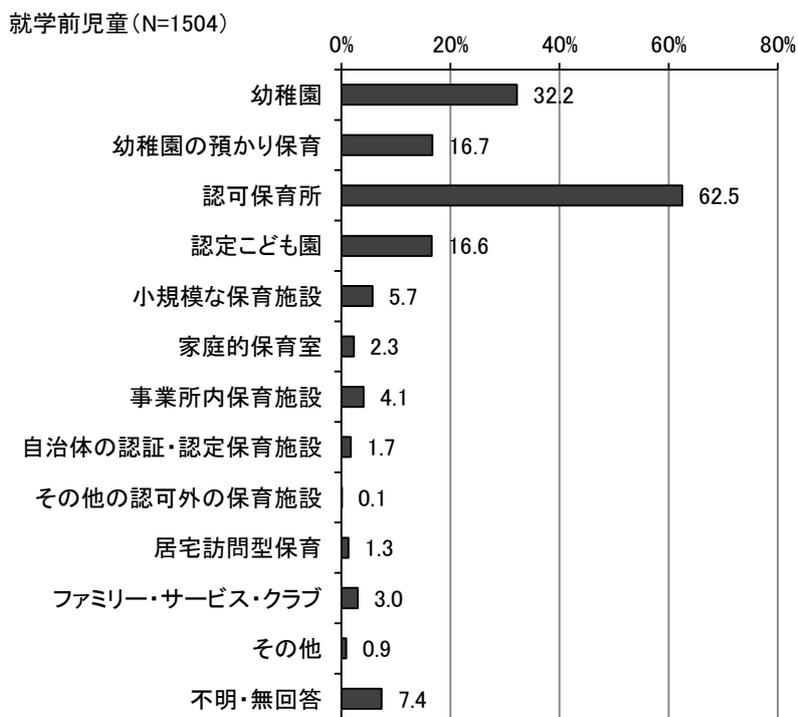
**◎利用したい時の子どもの年齢〈数量回答〉**

《「子どもがまだ小さいため何歳かになったら利用しようと考えている」を選んだ方》

利用したい時の 子どもの年齢	就学前児童 (N=177)	
	件数	%
1歳	48	27.1
2歳	47	26.6
3歳	70	39.5
4歳	7	4.0
5歳	0	0.0
6歳	1	0.6
不明・無回答	4	2.3

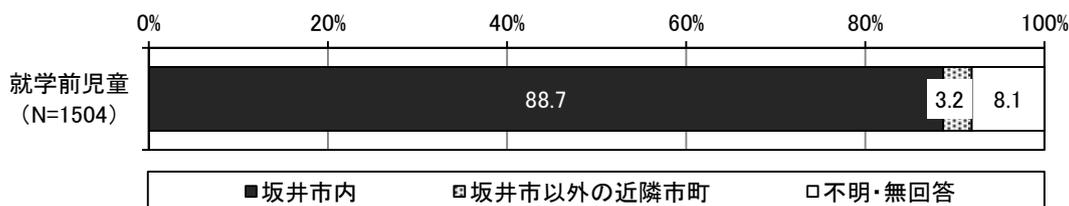
**(2) 現在の利用の有無にかかわらず、今後、教育・保育事業として「定期的に」利用したいと考える事業〈複数回答〉**〔就学前児童調査…問 16〕

今後、教育・保育事業として定期的に利用したいと考える事業についてみると、「認可保育所」が 62.5%で最も高く、次いで「幼稚園」が 32.2%となっています。



**(2) - 1 教育・保育事業を利用したい場所〈複数回答〉**〔就学前児童調査…問 16-1〕

教育・保育事業を利用したい場所についてみると、「坂井市内」が 88.7%で最も高くなっています。



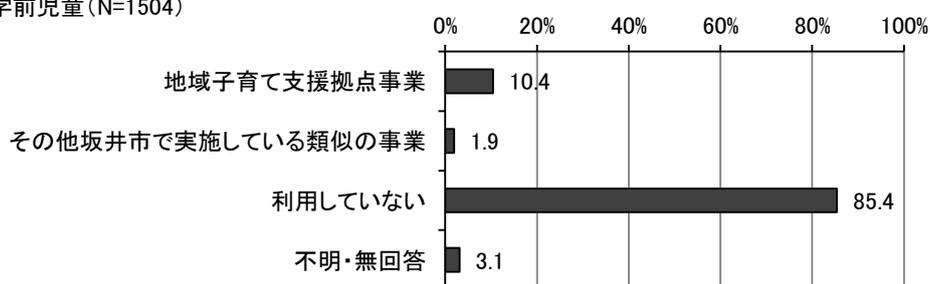
## 5 地域の子育て支援事業の利用状況について（就学前児童）

### （1）現在の地域子育て支援拠点事業の利用状況〈複数回答〉〔就学前児童調査…問17〕

現在の「地域子育て支援拠点事業」の利用状況についてみると、「利用していない」が 85.4%と最も高くなっています。

1週あたりの利用回数については、『地域子育て支援拠点事業』、『その他坂井市が実施している類似の事業』ともに、「1回」が 17.9%、20.7%とそれぞれ最も高くなっています。1ヶ月あたりの利用回数についても、『地域子育て支援拠点事業』、『その他坂井市が実施している類似の事業』ともに、「1回」が 21.2%、34.5%とそれぞれ最も高くなっています。

就学前児童(N=1504)



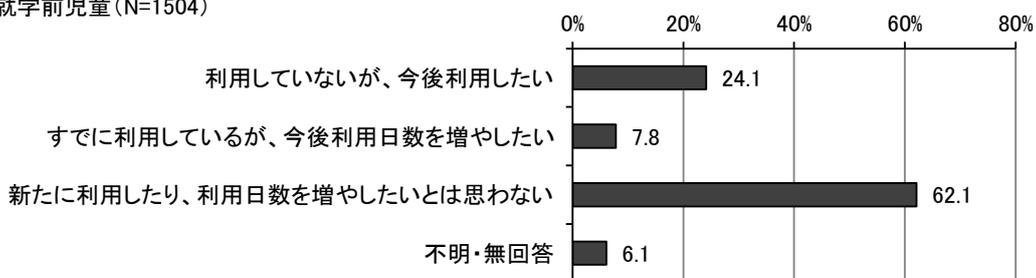
【就学前児童】 1週あたりの 利用回数	地域子育て支援 拠点事業(N=156)		その他坂井市で実 施している 類似の事業(N=29)	
	件数	%	件数	%
1回	28	17.9	6	20.7
2回	26	16.7	2	6.9
3回	7	4.5	0	0.0
4回	9	5.8	1	3.4
5回	6	3.8	0	0.0
不明・無回答	80	51.3	20	69.0

【就学前児童】 1ヶ月あたりの 利用回数	地域子育て支援 拠点事業(N=156)		その他坂井市で実 施している 類似の事業(N=29)	
	件数	%	件数	%
1回	33	21.2	10	34.5
2回	29	18.6	5	17.2
3回	12	7.7	2	6.9
4回	5	3.2	1	3.4
5回以上	16	10.3	2	6.9
不明・無回答	61	39.1	9	31.0

**(2) 子育て学習センターの今後の利用意向〈単数回答〉**〔就学前児童調査…問 18〕

子育て学習センターの今後の利用意向についてみると、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が、62.1%と最も高なっています。

就学前児童(N=1504)



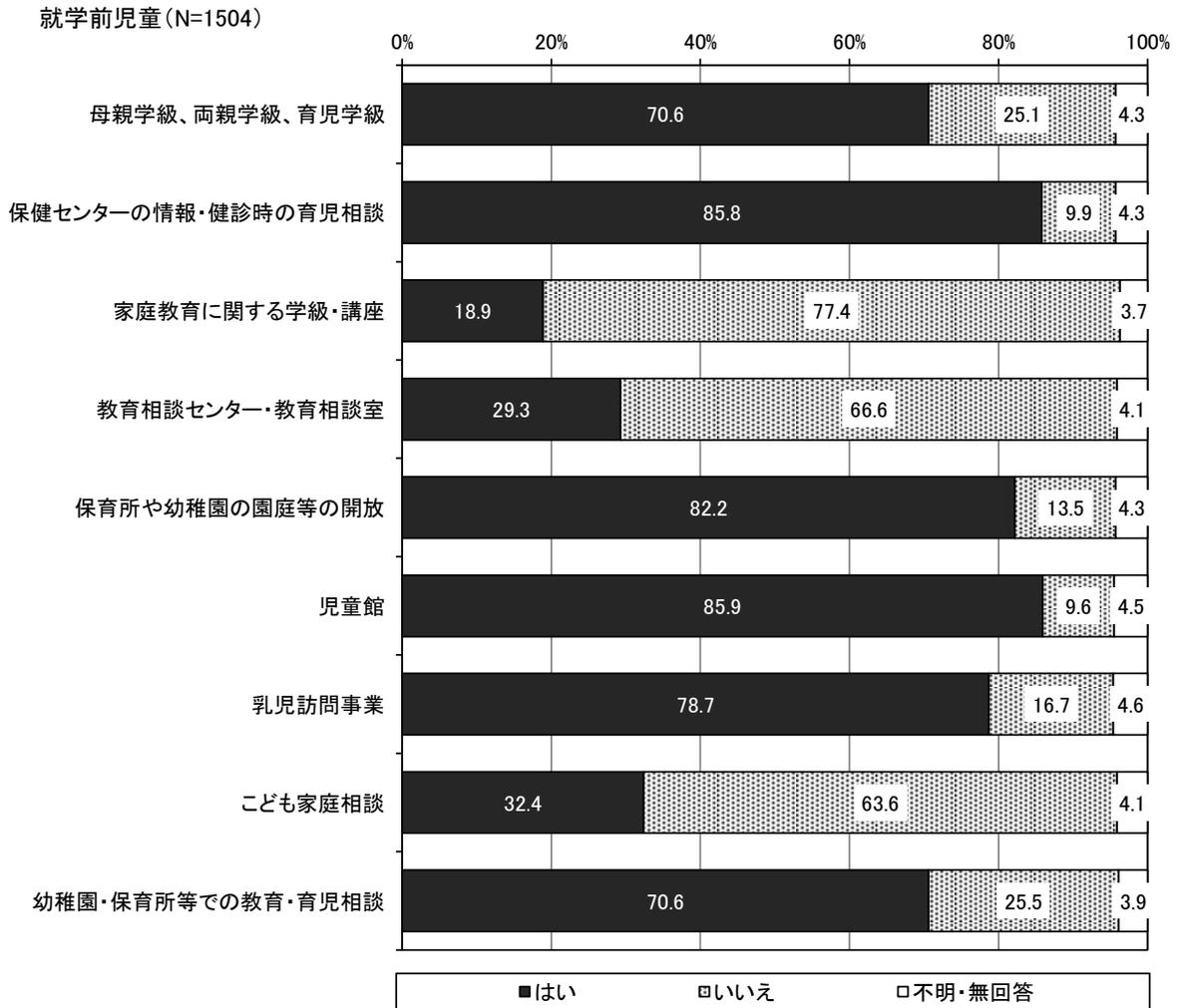
【就学前児童】 1週あたりの 利用希望回数	利用していないが、 今後利用したい (N=362)		すでに利用している が、今後利用日数 を増やしたい (N=117)	
	件数	%	件数	%
1回	94	26.0	26	22.2
2回	18	5.0	15	12.8
3回	13	3.6	9	7.7
4回	2	0.6	2	1.7
5回以上	0	0.0	4	3.4
不明・無回答	235	64.9	61	52.1

【就学前児童】 1ヶ月あたりの 利用希望回数	利用していないが、 今後利用したい (N=362)		すでに利用している が、今後利用日数 を増やしたい (N=117)	
	件数	%	件数	%
1回	144	39.8	13	11.1
2回	64	17.7	15	12.8
3回	16	4.4	10	8.5
4回	16	4.4	8	6.8
5回以上	9	2.5	13	11.1
不明・無回答	113	31.2	58	49.6

### (3) 地域子育て支援拠点事業の認知度、利用経験、今後の利用意向〈複数回答〉

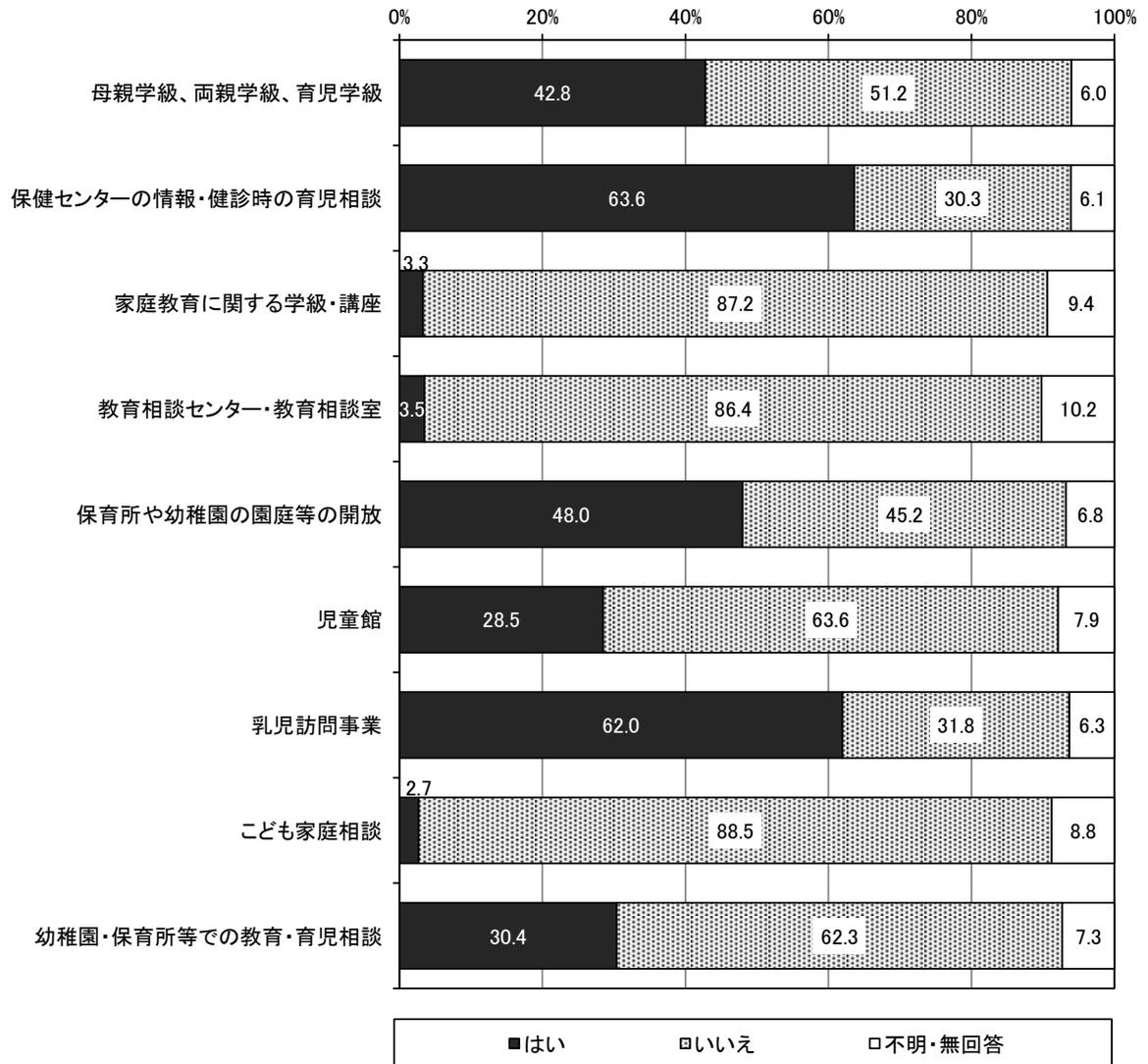
〔就学前児童調査…問19〕

#### 【認知度】

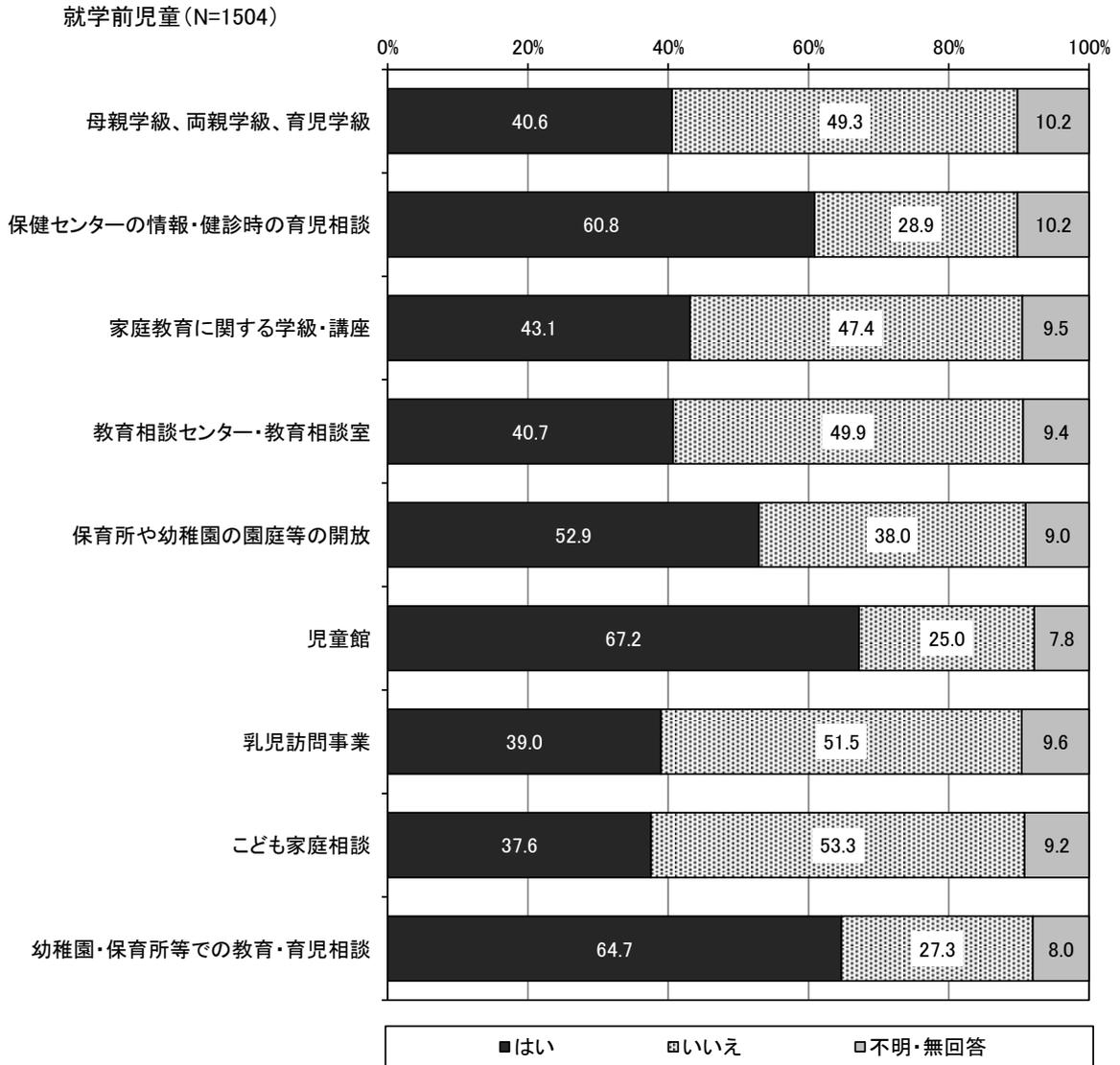


【利用度】

就学前児童(N=1504)



【利用希望度】



## 6 休日の教育・保育事業の利用希望について（就学前児童）

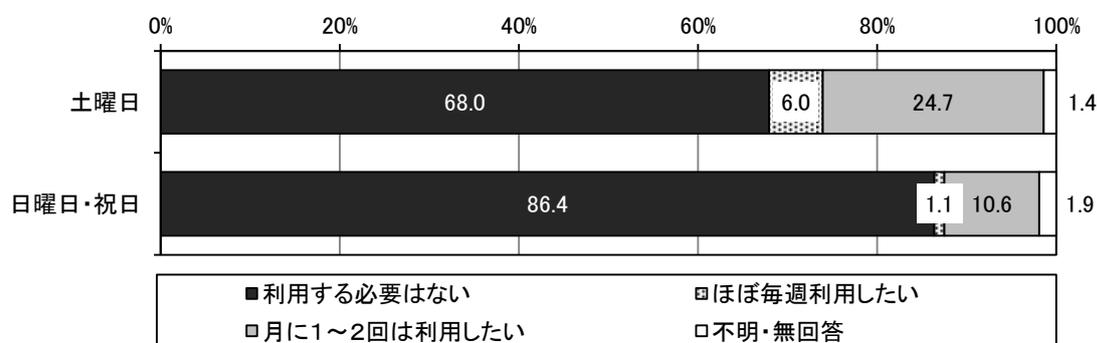
### （1）土曜日と日曜日・祝日の、教育・保育事業の利用希望（一時的な利用は除く）

〈単数回答〉〔就学前児童調査…問 20〕

土曜日と日曜日・祝日の、定期的な教育・保育事業の利用希望についてみると、「利用する必要はない」が、土曜日で68.0%、日曜日・祝日で86.4%と最も高くなっています。

「ほぼ毎週利用したい」「月に1～2回は利用したい」と答えた方の、希望する利用時間帯についてみると、開始時間は土曜日で「8時」、日曜日・祝日でも「8時」が最も高く、終了時間は土曜日で「18時」、日曜日・祝日で「17時」と「18時」が最も高くなっています。

就学前児童(N=1504)



\*事業の利用には一定の利用者負担が発生する

### ◎希望する利用時間帯〈数量回答〉

《「ほぼ毎週利用したい」「月に1～2回は利用したい」を選んだ方》

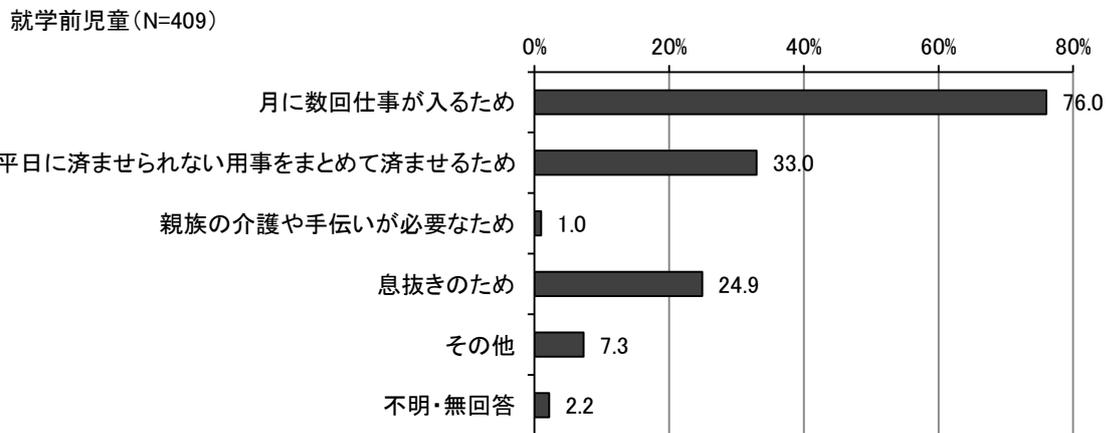
【就学前児童】 開始時間	土曜日 (N=461)		日曜日・祝日 (N=175)	
	件数	%	件数	%
6時以前	1	0.2	1	0.6
7時	41	8.9	21	12.0
8時	257	55.7	88	50.3
9時	123	26.7	43	24.6
10時	13	2.8	11	6.3
11時	3	0.7	1	0.6
12時	0	0.0	0	0.0
13時	3	0.7	2	1.1
14時以降	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	20	4.3	8	4.6

【就学前児童】 終了時間	土曜日 (N=461)		日曜日・祝日 (N=175)	
	件数	%	件数	%
12時以前	28	6.1	7	4.0
13時	16	3.5	1	0.6
14時	11	2.4	3	1.7
15時	29	6.3	12	6.9
16時	87	18.9	31	17.7
17時	126	27.3	53	30.3
18時	129	28.0	53	30.3
19時	14	3.0	6	3.4
20時以降	1	0.2	1	0.6
不明・無回答	20	4.3	8	4.6

**(1) で「月に1～2回は利用したい」を選んだ方**

**(1) - 1 毎週ではなく、たまに利用したい理由〈複数回答〉**〔就学前児童調査…問 20-1〕

月に1～2回は利用したい方で、毎週ではなく、たまに利用したい理由については、「月に数回仕事が入るため」が76.0%と最も高く、次いで「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が33.0%となっています。

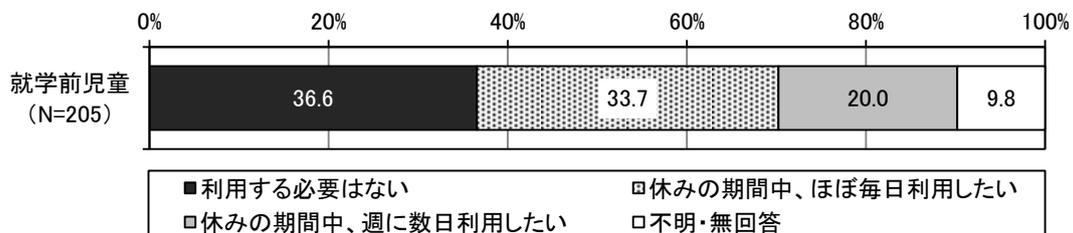


**「幼稚園」を利用されている方**

**(2) 夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用希望〈単数回答〉**

〔就学前児童調査…問 21〕

夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用希望についてみると、「利用する必要はない」が36.6%と最も高く、次いで「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が33.7%となっています。



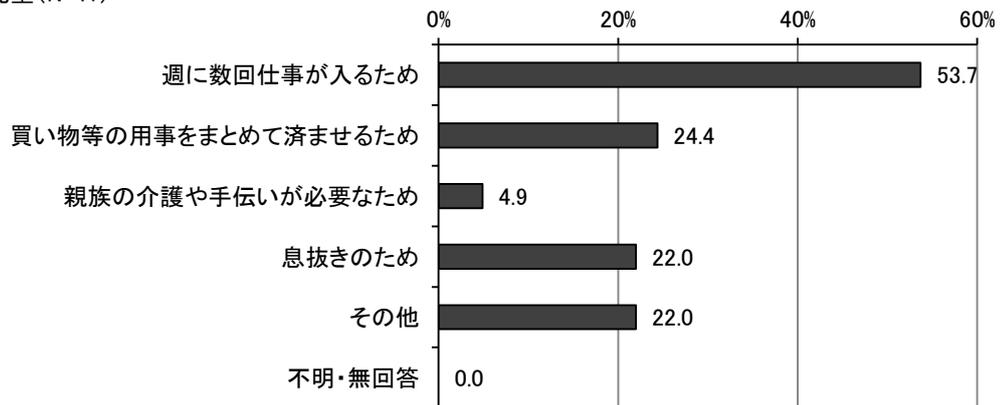
**(2)で「休みの期間中、週に2～3日利用したい」を選ばれた方**

**(2)－1 毎日ではなく、たまに利用したい理由〈複数回答〉**

〔就学前児童調査…問 21－1〕

休みの期間中、週に2～3日利用したい方が、毎日ではなく、たまに利用したい理由についてみると、「週に数回仕事が入るため」が53.7%と最も高く、次いで「買い物等の用事をまとめて済ませるため」が24.4%となっています。

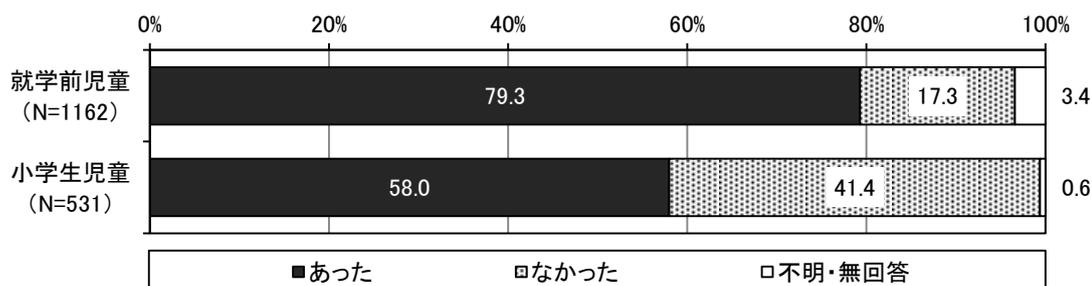
就学前児童(N=41)



## 7 病気の際の対応について

### (1) この1年間に、子どもが病気やケガで事業が利用できなかった(小学生は学校を休まなければならなかった)ことの有無(単数回答)〔就学前児童調査…問 22、小学生調査…問 16〕

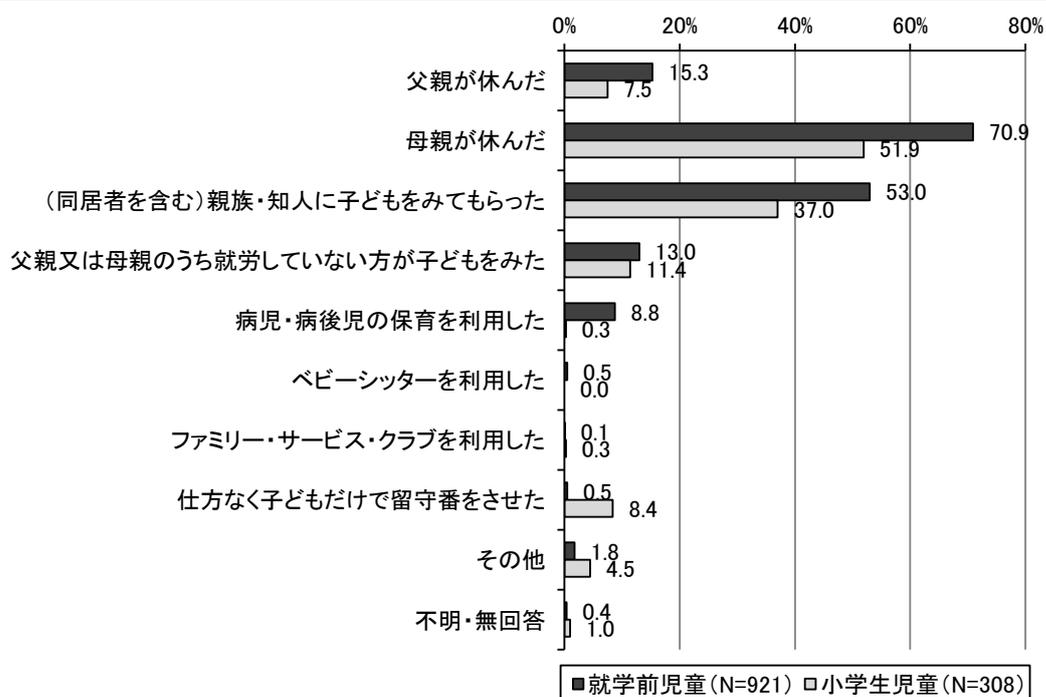
この1年間に、子どもが病気やケガで教育・保育の事業が利用できなかった(小学生は学校を休まなければならなかった)ことの有無についてみると、「あった」が就学前児童で 79.3%、小学生で 58.0%となっています。



#### (1) で「あった」を選んだ方

### (1) - 1 子どもが病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった(小学生は学校を休まなければならなかった)場合の、この1年間に行った対処方法(複数回答)〔就学前児童調査…問 22-1、小学生調査…問 16-1〕

子どもが病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合の、この1年間に行った対処方法についてみると、「母親が仕事を休んだ」が、就学前児童 70.9%、小学生で 51.9%と最も高く、次いで「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」が、就学前児童で 53.0%、小学生で 37.0%となっています。



◎子どもが病気やケガの際の各対処日数〈数量回答〉

【就学前児童】 対応日数	父親が休んだ N=141		母親が休んだ N=653		もにむ(へ)ら子(同)つど親居者(を)を(を)み知(を)み含(て)人		もい(の)な(う)親(み)い(ち)また(方)就(た)が(労)は(子)し(母)ど(て)親		し(保)育(児)施(設)病(後)利(用)の		を(ベ)ピ(ー)シ(ツ)タ(ー)利用した		ブ(サ)フ(ア)ミ(リ)ス(ー)ク(ラ)を利用した		さ(だ)け(な)く(守)番(ど)を(も)せ(た)で(留)す(を)も		そ(の)他 N=17	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
	1日	57	40.4	91	13.9	66	13.5	10	8.3	16	19.8	1	20.0	0	0.0	1	20.0	2
2日	34	24.1	106	16.2	64	13.1	14	11.7	16	19.8	1	20.0	1	100.0	2	40.0	2	11.8
3日	19	13.5	90	13.8	70	14.3	24	20	13	16.0	1	20.0	0	0.0	1	20.0	3	17.6
4日	6	4.3	28	4.3	18	3.7	5	4.2	4	4.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	5.9
5日	9	6.4	93	14.2	69	14.1	11	9.2	12	14.8	2	40.0	0	0.0	0	0.0	1	5.9
6日	1	0.7	14	2.1	11	2.3	5	4.2	1	1.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7日	2	1.4	32	4.9	22	4.5	10	8.3	2	2.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	11.8
8日	0	0.0	7	1.1	3	0.6	1	0.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9日	0	0.0	2	0.3	1	0.2	1	0.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10日以上	8	5.7	148	22.7	133	27.3	33	27.5	16	19.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	17.6
不明・無回答	5	3.5	42	6.4	31	6.4	6	5.0	1	1.2	0	0.0	0	0.0	1	20.0	3	17.6

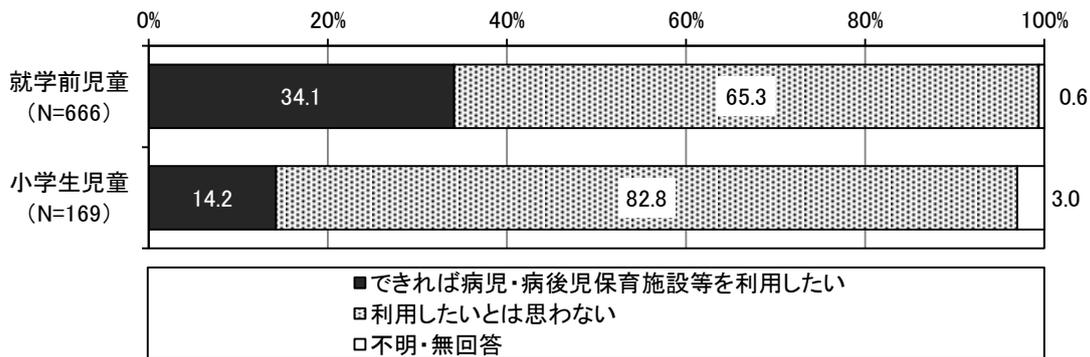
【小学生児童】 対応日数	父親が休んだ N=23		母親が休んだ N=160		もにむ(へ)ら子(同)つど親居者(を)を(を)み知(を)み含(て)人		もい(の)な(う)親(み)い(ち)また(方)就(た)が(労)は(子)し(母)ど(て)親		し(保)育(児)施(設)病(後)利(用)の		ブ(サ)フ(ア)ミ(リ)ス(ー)ク(ラ)を利用した		さ(だ)け(な)く(守)番(ど)を(も)せ(た)で(留)す(を)も		そ(の)他 N=14	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
	1日	14	60.9	56	35.0	48	42.1	14	40.0	1	100.0	1	100.0	11	42.3	5
2日	6	26.1	43	26.9	24	21.1	6	17.1	0	0.0	0	0.0	10	38.5	1	7.1
3日	0	0.0	19	11.9	22	19.3	8	22.9	0	0.0	0	0.0	2	7.7	4	28.6
4日	2	8.7	4	2.5	2	1.8	2	5.7	0	0.0	0	0.0	1	3.8	0	0.0
5日	1	4.3	14	8.8	8	7.0	1	2.9	0	0.0	0	0.0	1	3.8	0	0.0
6日	0	0.0	3	1.9	0	0.0	0	2.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	7.1
7日	0	0.0	7	4.4	2	1.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
8日	0	0.0	1	0.6	1	0.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10日以上	0	0.0	9	5.6	3	2.6	2	5.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	7.1
不明・無回答	0	0.0	4	2.5	4	3.5	1	2.9	0	0.0	0	0.0	1	3.8	2	14.3

**(1) - 1で「父親が休んだ」又は「母親が休んだ」を選んだ方**

**(1) - 2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思ったか〈単数回答〉**〔就学前児童調査…問 22-2、小学生調査…問 16-2〕

できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したいと思ったかについては、「利用したいとは思わない」が、就学前児童で 65.3%、小学生で 82.8%と最も高くなっています。

「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」を選んだ方で、病児・病後児保育施設等を利用したい方の日数については、就学前児童では、「2日」、小学生では「1日」が最も高くなっています。



\*病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要

**◎病児・病後児保育施設等を利用したい方の日数〈数量回答〉**

《「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」を選んだ方》

利用したい日数	就学前児童 (N=227)		小学生児童 (N=24)	
	件数	%	件数	%
1日	31	13.7	10	41.7
2日	32	14.1	3	12.5
3日	29	12.8	5	20.8
4日	9	4.0	0	0.0
5日	28	12.3	1	4.2
6日	2	0.9	0	0.0
7日	9	4.0	0	0.0
8日	1	0.4	0	0.0
9日	0	0.0	0	0.0
10日以上	22	9.7	0	0.0
不明・無回答	64	28.2	5	20.8

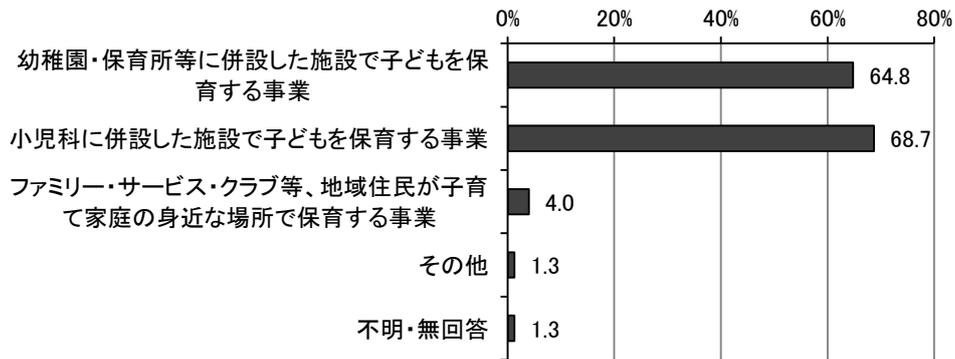
**(1) - 2で「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」を選んだ方**

**(1) - 3 上記の目的で子どもを預ける場合の望ましい事業形態〈複数回答〉**

〔就学前児童調査…問 22-3〕

子どもを預ける場合の望ましい事業形態については、「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」が、就学前児童で 68.7%と最も高くなっています。

就学前児童(N=227)

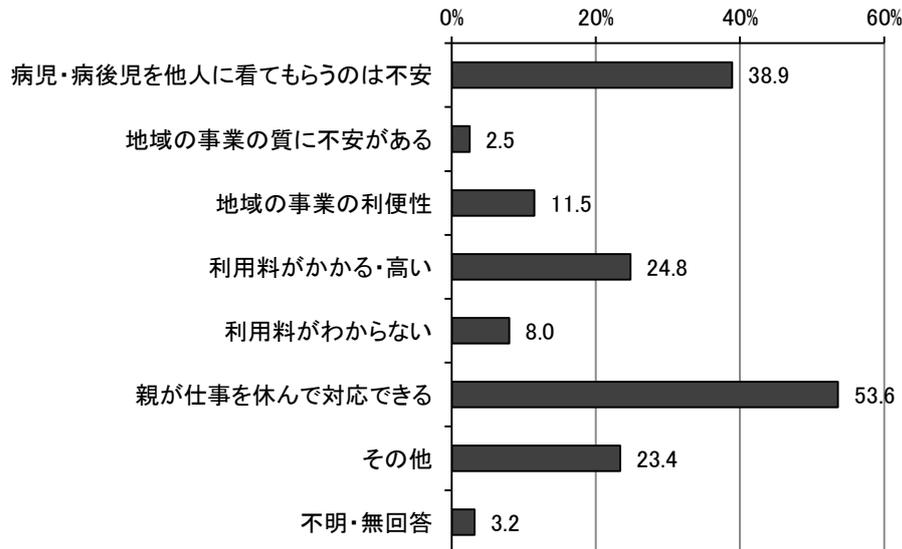


**(1) - 2で「利用したいとは思わない」を選んだ方**

**(1) - 4 そう思う理由〈複数回答〉**〔就学前児童調査…問 22-4〕

病児・病後児のための保育施設等を利用したいとは思わない方の理由についてみると、就学前児童では「親が仕事を休んで対応できる」が 53.6%と最も高くなっています。

就学前児童(N=435)



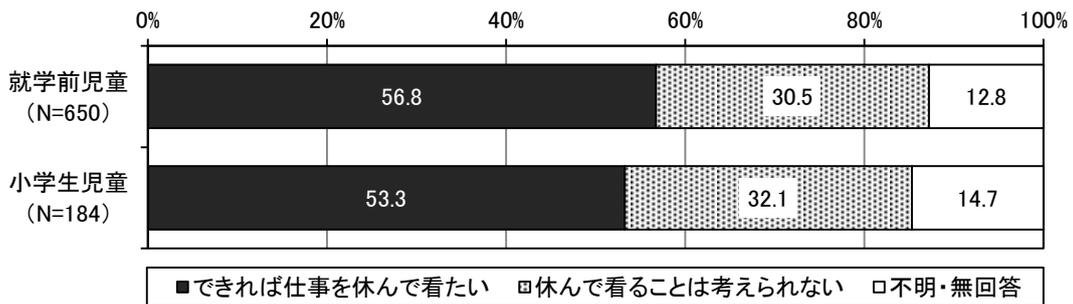
(1) - 1で「父親が休んだ」「母親が休んだ」以外を選んだ方

(1) - 5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思ったか

〈単数回答〉〔就学前児童調査…問 22-5、小学生調査…問 16-3〕

できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たいと思ったかについては、「できれば仕事を休んで看たい」が就学前児童で 56.8%、小学生で 53.3%と最も高くなっています。

仕事を休んで看たい日数については、就学前児童では「10 日以上」、小学生では「1 日」が最も高くなっています。



◎仕事を休んで看たい日数〈数量回答〉

《「できれば仕事を休んで看たい」を選んだ方》

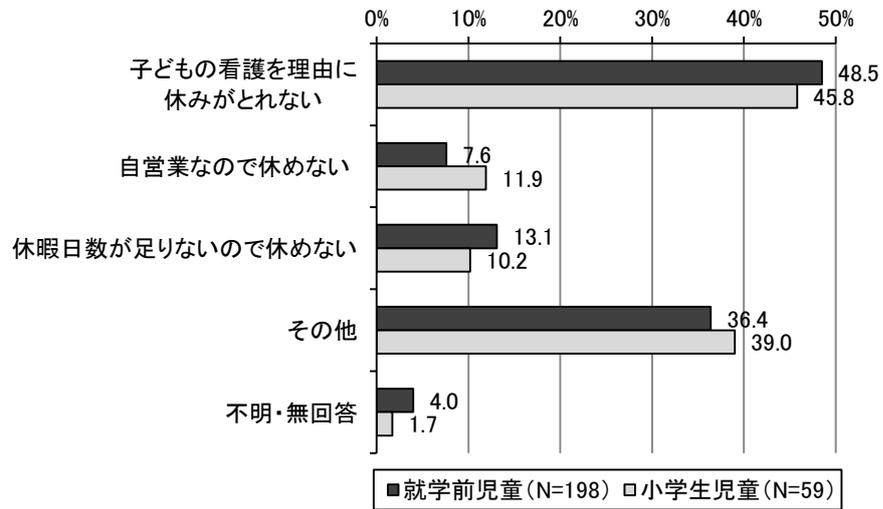
仕事を休んで看たい日数	就学前児童 (N=369)		小学生児童 (N=98)	
	件数	%	件数	%
1日	40	10.8	33	33.7
2日	56	15.2	26	26.5
3日	57	15.4	12	12.2
4日	15	4.1	3	3.1
5日	50	13.6	5	5.1
6日	5	1.4	1	1.0
7日	13	3.5	1	1.0
8日	1	0.3	0	0.0
9日	1	0.3	0	0.0
10日以上	63	17.1	1	1.0
不明・無回答	68	18.4	16	16.3

(1) - 4で「休んで看ることは非常に難しい」を選んだ方

(1) - 6 そう思う理由〈複数回答〉

〔就学前児童調査…問 22-6、小学生調査…問 16-4〕

休んで看ることは非常に難しい方と答えた方の理由についてみると、就学前児童、小学生ともに「子どもの看護を理由に休みがとれない」が就学前児童で48.5%、小学生で45.8%と、最も高くなっています。



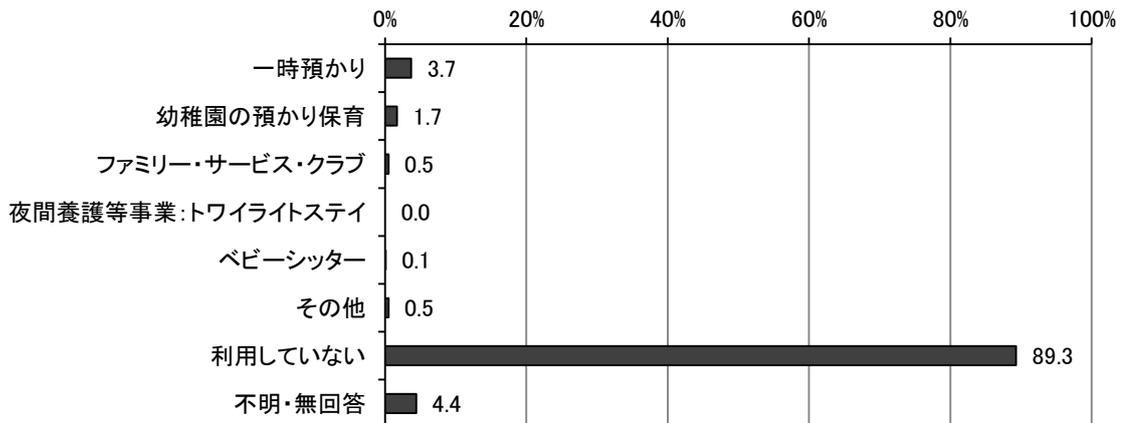
## 8 一時預かり等の保育サービスの利用について

### (1) 私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、利用する必要がある事業の有無

〈複数回答〉〔就学前児童調査…問 23〕

不定期に於いて、利用する必要がある事業の有無についてみると、「利用していない」が 89.3%と最も高くなっています。

就学前児童 (N=1504)



### ◎ 1年間の利用日数〈数量回答〉

《「利用していない」以外を選んだ方》

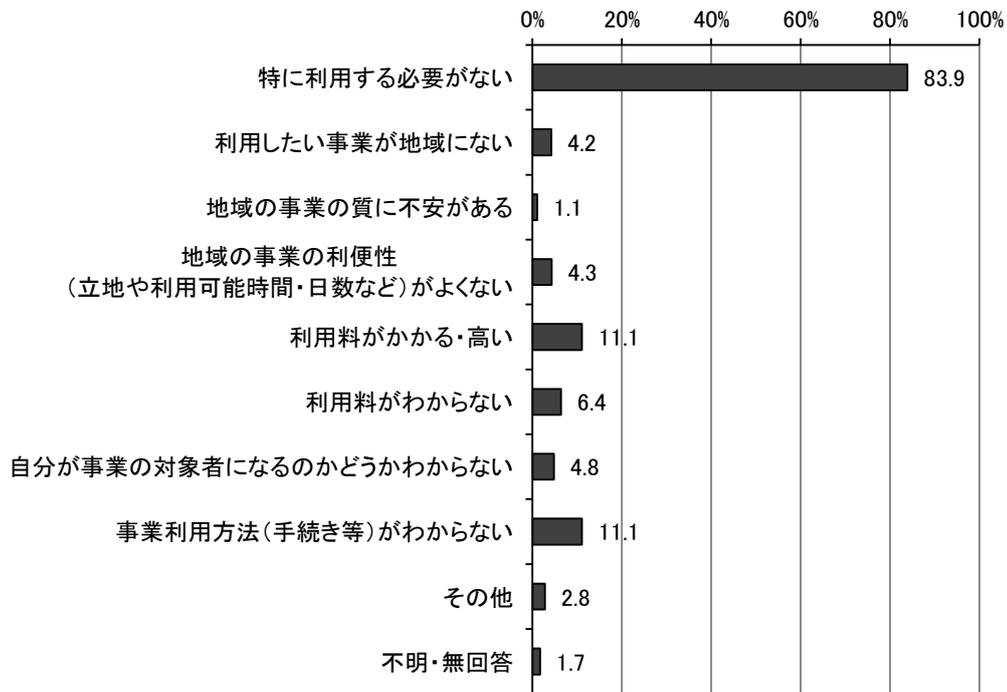
【就学前児童】 1年間の 利用日数	一時預かり N=55		幼稚園の 預かり保育 N=25		ファミリー・ サービス・ク ラブ N=7		ベビーシッ ター N=1		その他 N=8	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	13	23.6	1	4.0	2	28.6	0	0.0	0	0.0
2日	8	14.5	4	16.0	2	28.6	0	0.0	0	0.0
3日	1	1.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4日	0	0.0	1	4.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5日	4	7.3	2	8.0	1	14.3	1	100.0	0	0.0
6日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7日	2	3.6	2	8.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
8日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10～19日	10	18.2	3	12.0	1	14.3	0	0.0	3	37.5
20～29日	2	3.6	1	4.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
30～39日	4	7.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	12.5
40～49日	3	5.5	1	4.0	0	0.0	0	0.0	1	12.5
50日以上	5	9.1	6	24.0	1	14.3	0	0.0	1	12.5
不明・無回答	3	5.5	4	16.0	0	0.0	0	0.0	2	25.0

**(1)で「利用していない」を選んだ方**

**(1)－1 現在利用していない理由〈複数回答〉**〔就学前児童調査…問 23－1〕

不定期において、一時預かり等の保育サービスを「利用していない」理由をみると、「特に利用する必要がない」が最も高く83.9%、「利用料がかかる・高い」や「事業利用方法(手続き等)がわからない」が、それぞれ11%を超えています。

就学前児童(N=1343)



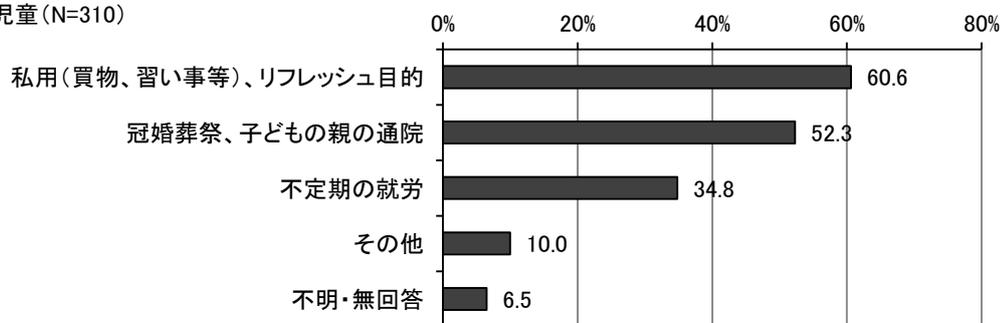
**(2) 一時預かり等の保育サービスの利用希望と、利用したい年間日数〈単数回答〉**

〔就学前児童調査…問 24〕

利用したい目的の内訳についてみると、「私用(買物、習い事等)、リフレッシュ目的」が最も高く60.6%となっています。

**①利用したい目的の内訳〈複数回答〉**《「利用したい」を選んだ方》

就学前児童(N=310)



\*事業の利用には、一定の利用料がかかる

②利用したい年間日数〈数量回答〉《「利用したい」を選んだ方》

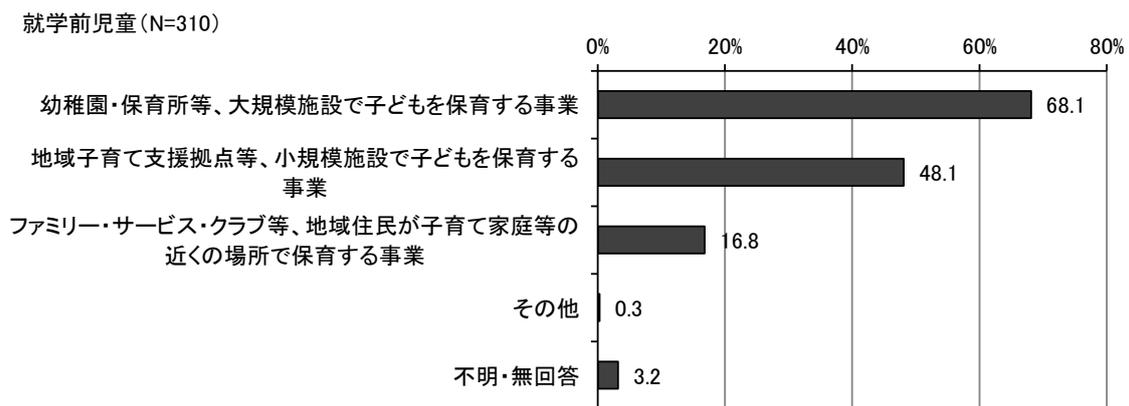
【就学前児童】 利用したい 日数	年間日数 N=310		私用(買物、習い 事等)、リフレッ シュ目的 N=188		冠婚葬祭、子ど もや 親の通院等 N=162		不定期の就労 N=108		その他 N=31	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	1	0.3	7	3.7	10	6.2	6	5.6	2	6.5
2日	9	2.9	19	10.1	24	14.8	12	11.1	3	9.7
3日	17	5.5	25	13.3	29	17.9	11	10.2	2	6.5
4日	6	1.9	9	4.8	5	3.1	4	3.7	0	0.0
5日	37	11.9	21	11.2	33	20.4	11	10.2	4	12.9
6日	7	2.3	9	4.8	8	4.9	4	3.7	0	0.0
7日	11	3.5	4	2.1	8	4.9	1	0.9	2	6.5
8日	1	0.3	3	1.6	4	2.5	1	0.9	0	0.0
9日	1	0.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10～19日	118	38.1	58	30.9	30	18.5	33	30.6	9	29.0
20～29日	38	12.3	9	4.8	3	1.9	5	4.6	2	6.5
30～39日	19	6.1	5	2.7	1	0.6	3	2.8	0	0.0
40～49日	4	1.3	5	2.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0
50日以上	22	7.1	6	3.2	0	0.0	6	5.6	2	6.5
不明・無回答	19	6.1	8	4.3	7	4.3	11	10.2	5	16.1

(2)で「利用したい」を選んだ方

(2) - 1 (2)①の目的で子どもを預ける場合の望ましい事業形態〈複数回答〉

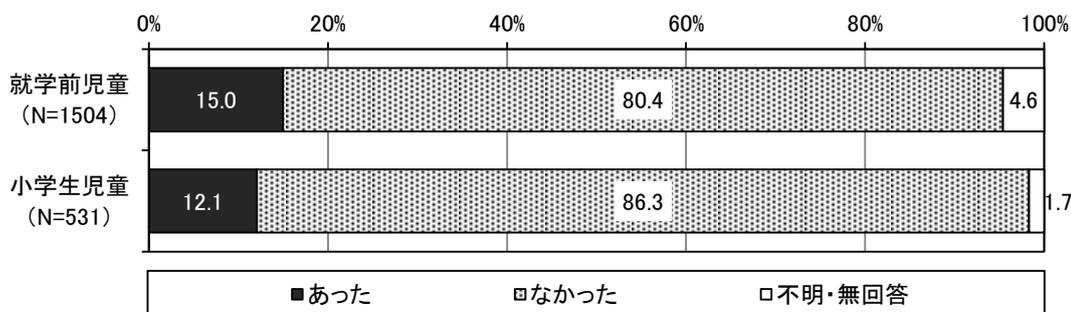
〔就学前児童調査…問 24-1〕

利用する際の望ましい事業期待に関しては、「幼稚園・保育所等、大規模施設で子どもを保育する事業」が最も高く68.1%となっています。



**(3) この1年間に、保護者の用事などにより、子どもを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならない経験の有無〈単数回答〉**〔就学前児童調査…問 25、小学生調査…問 17〕

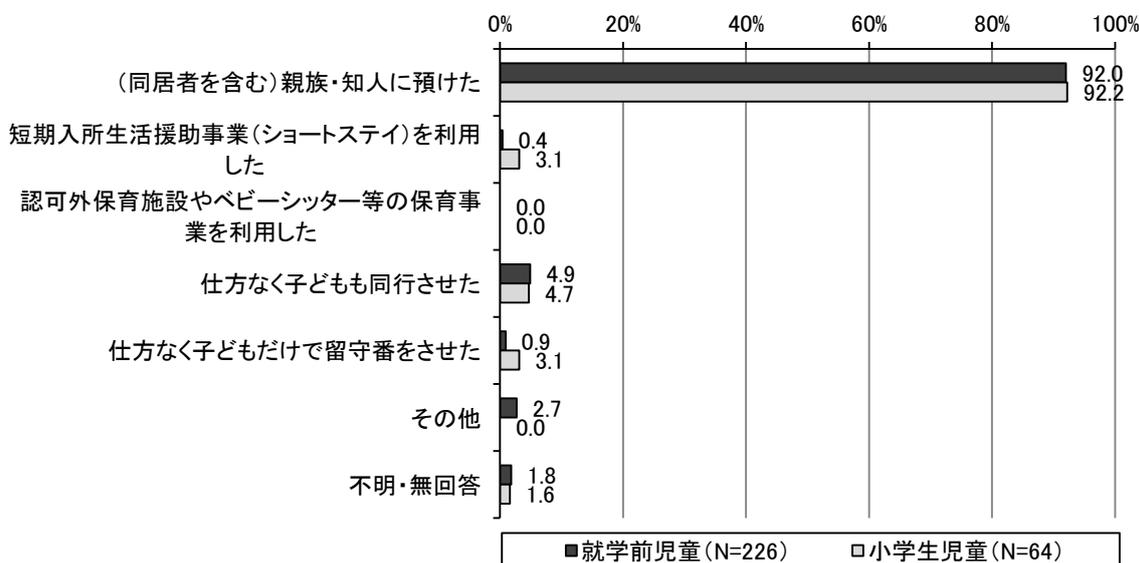
何らかの事情で、子どもを泊りがけで、家族以外にみてもらわなければならない経験に関しては、就学前児童、小学生ともに「なかった」との回答が最も多くそれぞれ 80.4%、86.3%となっています。



**(3) で「あった」を選んだ方**

**(3) - 1 (1) この1年間の対処方法〈複数回答〉**〔就学前児童調査…問 25-1、小学生調査…問 17-1〕

「あった」場合の対応としては、「(同居者を含む)親族・知人に預けた」がそれぞれ 92.0%、92.2%と最も高くなっています。



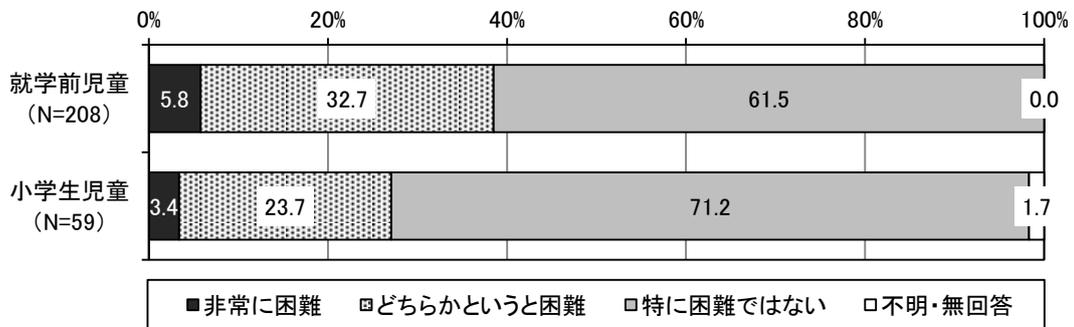
◎それぞれの日数〈数量回答〉

【就学前児童】 対応泊数	(同居者を含む) 親族・知人にみ てもらった N=208		短期入所生活援 助事業(ショート ステイ)を利用し た N=1		仕方なく子どもを 同行させた N=11		仕方なく子ども だけで留守番を させた N=2		その他 N=6	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1泊	77	37.0	0	0.0	7	63.6	1	50.0	1	16.7
2泊	27	13.0	0	0.0	2	18.2	1	50.0	0	0.0
3泊	23	11.1	1	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4泊	8	3.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5泊	16	7.7	0	0.0	1	9.1	0	0.0	0	0.0
6泊	3	1.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7泊	9	4.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
8泊	1	0.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9泊	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10泊以上	27	13.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	50.0
不明・無回答	17	8.2	0	0.0	1	9.1	0	0.0	2	33.3

【小学生児童】 対応泊数	(同居者を含む) 親族・知人にみ てもらった N=59		短期入所生活援 助事業(ショート ステイ)を利用し た N=2		仕方なく子どもを 同行させた N=3		仕方なく子ども だけで留守番を させた N=2	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1泊	27	45.8	1	50	1	33.3	0	0.0
2泊	8	13.6	1	50	0	0.0	0	0.0
3泊	9	15.3	0	0.0	2	66.7	1	50.0
4泊	1	1.7	0	0.0	0	0.0	1	50.0
5泊	2	3.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6泊	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7泊	2	3.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
8泊	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9泊	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10泊以上	8	13.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	2	3.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0

**(3)-2 親族・知人に見てもらった方の困難度**〔就学前児童調査…問 25-2、小学生調査…問 17-2〕

親族・知人に見てもらった際の困難度に関して、「特に困難ではない」がそれぞれ 61.5%、71.2%と最も高くなっています。



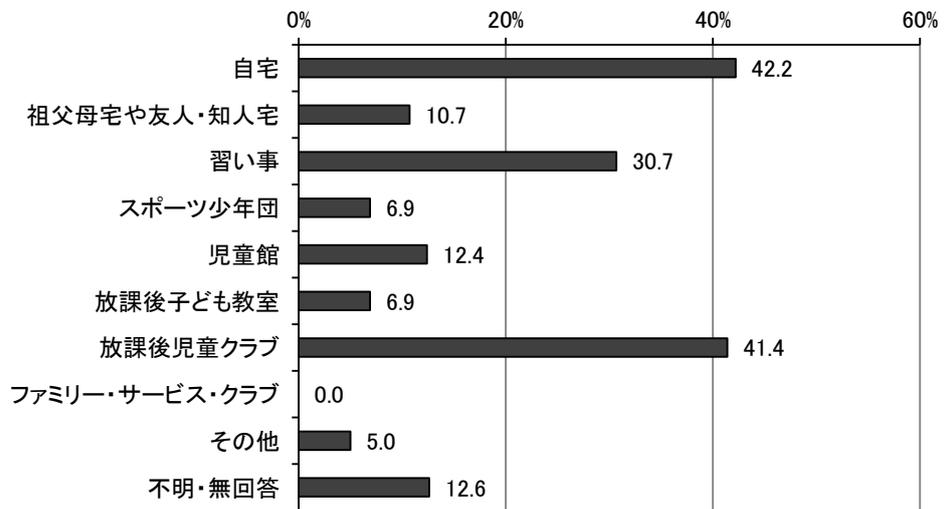
## 9 小学校就学後の放課後の過ごし方について（5歳児）

### （1）放課後（平日の小学校終了後）の時間を主にどのような場所で過ごさせたいと思うか 〈複数回答〉〔就学前児童調査…問 26〕

小学校就学後に放課後を過ごさせたい場所としては、小学校低学年では「自宅」が最も多く42.2%、「放課後児童クラブ」が41.4%となっています。小学校高学年については、「自宅」が49.4%、「習い事」が33.8%の順となっています。

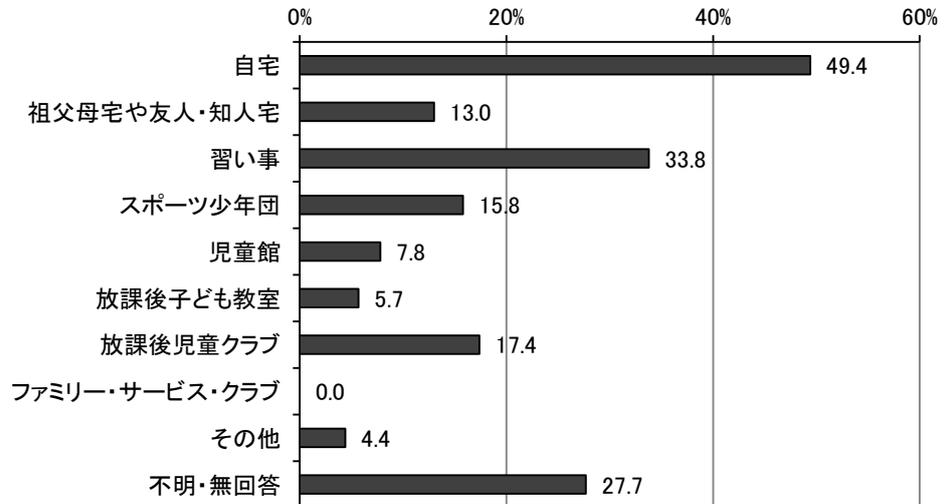
#### ◎小学校低学年（1～3年生）

就学前児童(N=476)



#### ◎小学校高学年（4～6年生）

就学前児童(N=476)



①週当たりの利用希望日数〈数量回答〉

小学校低学年での過ごさせ方の希望

【就学前児童】 小学校低学年 週あたりの 利用希望日数	自宅		人祖 ・父 ・母 ・知 ・人 ・宅 ・友		なク教習 どラ室い （ブ、サ ）学ッピ 習カア 塾ーノ		ス ポ ー ツ 少 年 団		児 童 館		室放 課後 子 ど も 教		ブ放 課後 児 童 ク ラ （学 童 保 育 ク ラ		館そ 、の 、公 園 他 （公 民 な ど ）	
	N=147		N=36		N=101		N=23		N=39		N=19		N=140		N=19	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	14	7.0	10	19.6	71	48.6	10	30.3	8	13.6	8	24.2	3	1.5	7	29.2
2日	20	10.0	10	19.6	51	34.9	14	42.4	9	15.3	9	27.3	6	3.0	6	25.0
3日	32	15.9	5	9.8	11	7.5	3	9.1	6	10.2	2	6.1	11	5.6	6	25.0
4日	18	9.0	3	5.9	3	2.1	0	0.0	3	5.1	2	6.1	10	5.1	2	8.3
5日	77	38.3	15	29.4	0	0.0	1	3.0	28	47.5	9	27.3	148	75.1	1	4.2
6日	1	0.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.7	0	0.0	7	3.6	0	0.0
7日	8	4.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	1.0	0	0.0
不明・無回答	31	15.4	8	15.7	10	6.8	5	15.2	4	6.8	3	9.1	10	5.1	2	8.3

②低学年のときの「放課後児童クラブ」の利用希望時間

（下校時から何時まで）〈数量回答〉

《「放課後児童クラブ〔学童保育〕」を選んだ方》

【就学前児童】 小学校低学年 利用希望時間	放課後児童クラブ 〔学童保育〕 (N=197)	
	件数	%
15時	1	0.5
16時	8	4.1
17時	61	31
18時	87	44.2
19時	12	6.1
20時	1	0.5
不明・無回答	27	13.7

## 小学校高学年での過ごさせ方の希望

【就学前児童】 小学校高学年 週あたりの 利用希望日数	自宅		知人・祖父母や友人宅		クラブ・教室（ピアノ、習字、サッカークラスなど）		スポーツ少年団		児童館		放課後子ども教室		放課後児童クラブ（学童保育）		その他（公民館、公園など）	
	N=164		N=45		N=105		N=52		N=25		N=16		N=56		N=13	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	17	7.2	14	22.6	57	35.4	19	25.3	6	16.2	5	18.5	1	1.2	5	23.8
2日	39	16.6	15	24.2	58	36.0	29	38.7	7	18.9	7	25.9	7	8.4	6	28.6
3日	28	11.9	9	14.5	23	14.3	13	17.3	10	27.0	5	18.5	15	18.1	6	28.6
4日	14	6.0	0	0.0	6	3.7	0	0.0	1	2.7	1	3.7	5	6.0	0	0.0
5日	87	37.0	13	21.0	1	0.6	2	2.7	11	29.7	5	18.5	47	56.6	1	4.8
6日	2	0.9	1	1.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	2.4	0	0.0
7日	4	1.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	44	18.7	10	16.1	16	9.9	12	16.0	2	5.4	4	14.8	6	7.2	3	14.3

## ②高学年のときの「放課後児童クラブ」の利用希望時間

（下校時から何時まで）〈数量回答〉

《「放課後児童クラブ〔学童保育〕」を選んだ方》

【就学前児童】 小学校高学年 利用希望時間	放課後児童クラブ 〔学童保育〕 (N=83)	
	件数	%
15時	0	0.0
16時	3	3.6
17時	19	22.9
18時	35	42.2
19時	9	10.8
20時	1	1.2
不明・無回答	16	19.3

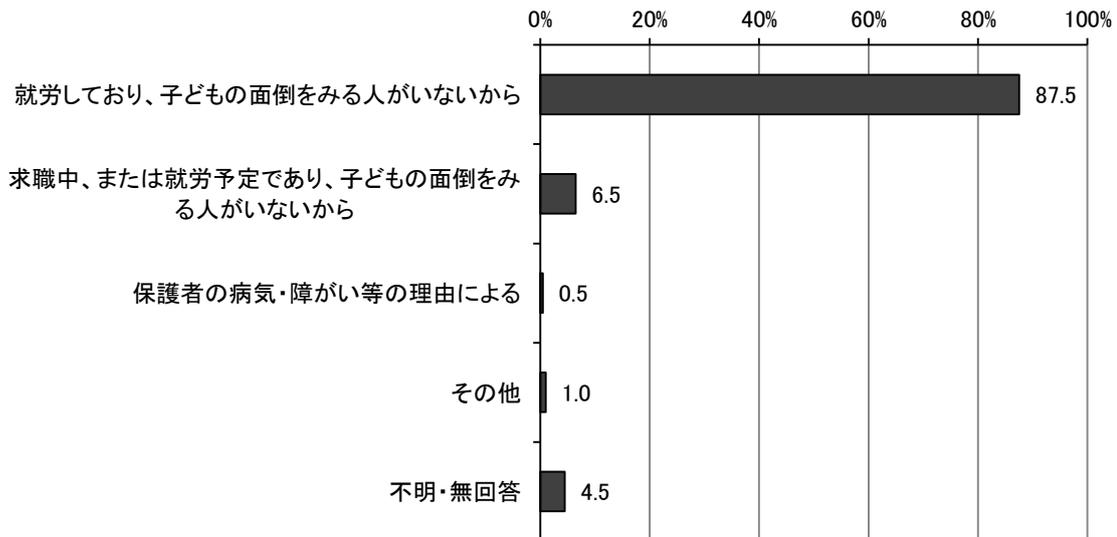
(1)で「放課後児童クラブ〔学童保育〕」を選んだ方

(1)-1 放課後児童クラブの利用を希望する理由〈複数回答〉

〔就学前児童調査…26-1〕

放課後児童クラブの利用を希望する理由についてみると、「就労しており、子どもの面倒をみる人がいないから」が87.5%と最も高くなっています。

全体(N=200)



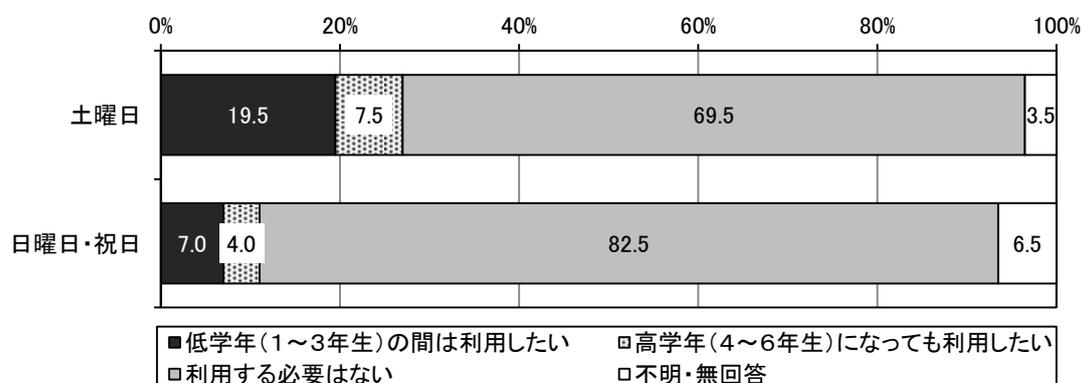
(1)で「放課後児童クラブ〔学童保育〕」を選んだ方

(1)-3 土曜日と日曜日・祝日の放課後児童クラブの利用希望〈単数回答〉

〔就学前児童調査…問26-2〕

小学校での課外での過ごし方として、「放課後児童クラブ(学童保育)」を選んだ方のうち、土曜日、日曜日・祝日の放課後児童クラブの利用希望を尋ねたところ、土曜日の利用に関して、利用を希望する方が多くなっています。日曜日の利用希望に関しては、「利用する必要はない」が82.5%と最も高くなっています。

就学前児童(N=200)



◎希望する利用時間帯〈数量回答〉

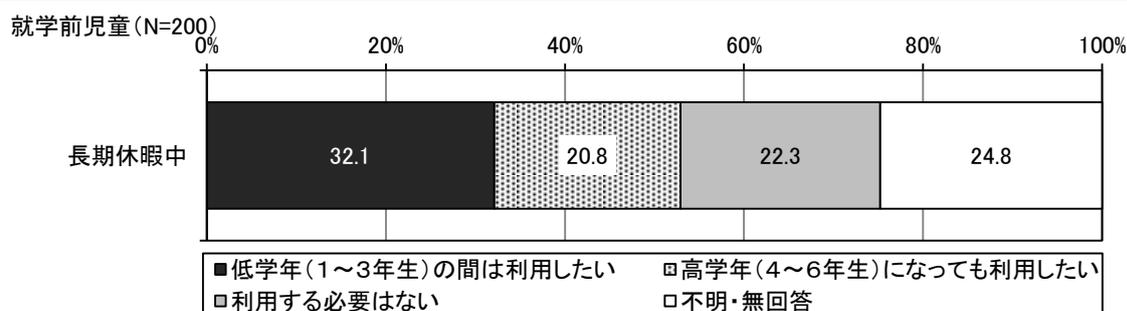
【就学前児童】 開始時間	土曜日 (N=54)		日曜日・祝日 (N=22)	
	件数	%	件数	%
6時以前	0	0.0	0	0.0
7時	11	20.4	5	22.7
8時	30	55.6	11	50.0
9時	10	18.5	4	18.2
10時	2	3.7	1	4.5
11時	0	0.0	0	0.0
12時	0	0.0	0	0.0
13時	0	0.0	1	4.5
14時以降	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	1	1.9	0	0.0

【就学前児童】 終了時間	土曜日 (N=54)		日曜日・祝日 (N=22)	
	件数	%	件数	%
12時以前	0	0.0	0	0.0
13時	4	7.4	1	4.5
14時	1	1.9	0	0.0
15時	1	1.9	1	4.5
16時	5	9.3	1	4.5
17時	18	33.3	9	40.9
18時	20	37.0	9	40.9
19時	5	9.3	1	4.5
20時以降	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	0	0.0	0	0.0

## (2) 長期休暇中の放課後児童クラブの利用希望〈単数回答〉

〔就学前児童調査…問 27〕

小学校での課外での過ごし方として、「放課後児童クラブ(学童保育)」を選んだ方のうち、長期休暇中の放課後児童クラブの利用希望を尋ねたところ、夏休み・冬休み等の長期の休暇期間の利用を希望する声が高く、「低学年の間は利用したい」が32.1%、「高学年になっても利用したい」が20.8%と、合わせて52.9%に上る一方、「利用する必要はない」との回答は22.3%に留まっています。



### ◎希望する利用時間帯〈数量回答〉

【就学前児童】 開始時間	長期休暇中 (N=252)	
	件数	%
6時以前	0	0.0
7時	31	12.3
8時	157	62.3
9時	53	21.0
10時	1	0.4
11時	0	0.0
12時	0	0.0
13時	1	0.4
14時以降	0	0.0
不明・無回答	9	3.6

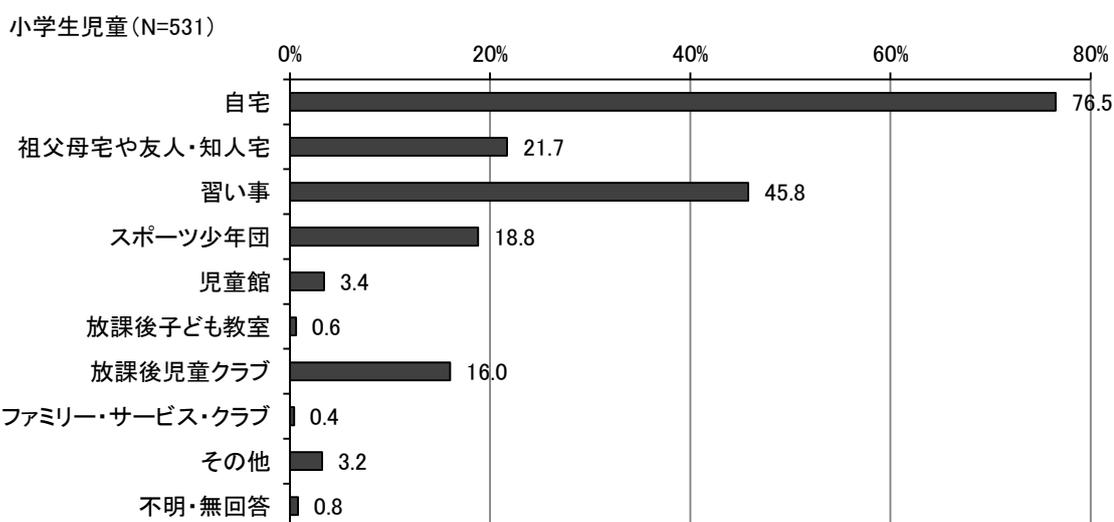
【就学前児童】 終了時間	長期休暇中 (N=252)	
	件数	%
12時以前	2	0.8
13時	1	0.4
14時	2	0.8
15時	11	4.4
16時	32	12.7
17時	90	35.7
18時	94	37.3
19時	12	4.8
20時以降	1	0.4
不明・無回答	7	2.8

## 10 放課後の過ごし方について（小学生）

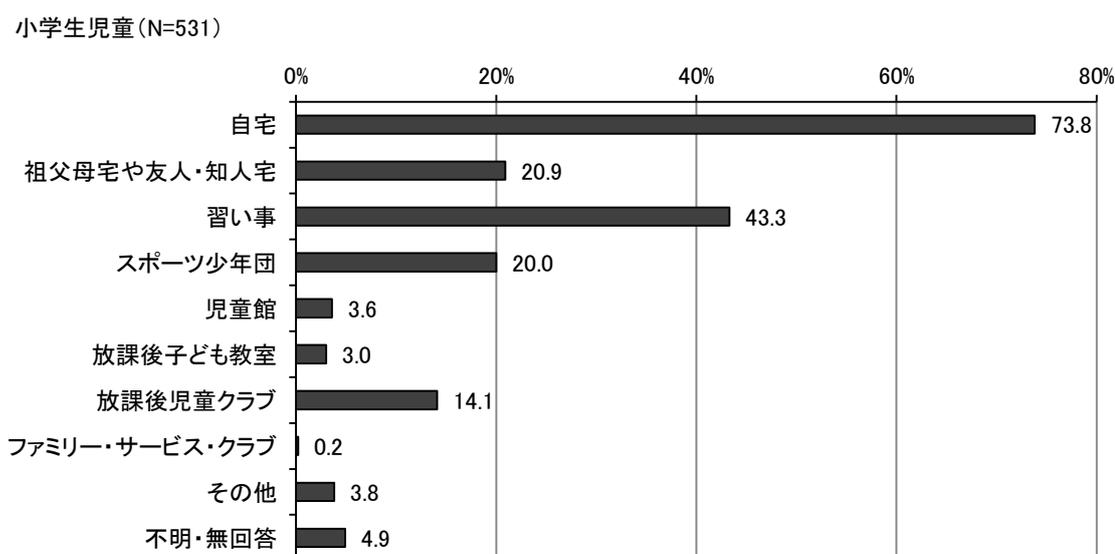
### （２）放課後（平日の小学校終了後）の時間を主にどのような場所で過ごさせているか・今後過ごさせたいか〈複数回答〉〔小学生調査…問 14〕

小学生の保護者は現在、76.5%の方が「自宅」、45.8%の方が「習い事」で放課後を過ごさせていると回答しています。放課後過ごす場所についての今後の希望としては、「自宅」で73.8%、「習い事」で44.3%の順で多くなっています。

#### ◎現在の過ごさせ方



#### ◎今後の過ごさせ方の希望



①週当たりの利用希望日数〈数量回答〉

現在の過ごさせ方

【小学生児童】 週あたりの 利用日数	自宅 N=406		宅 祖 父 母 や 友 人 ・ 知 人 N=115		ブ 室 習 、 、 い 事 学 サ ツ ( ピ 習 塾 カ ノ ア な ど ク ラ 教 〜 )		ス ポ ー ツ 少 年 団 N=100		児 童 館 N=18		広 放 場 課 後 子 ど も N=3		〔 放 課 後 児 童 ク ラ ブ 〔 学 童 保 育 〕 〕 N=85		ス フ ・ ア ミ リ ー ・ サ ー ビ ス N=2		そ の 他 N=17	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
	1日	34	8.4	34	29.6	87	35.8	17	17.0	4	22.2	0	0.0	0	0.0	1	50.0	10
2日	56	13.8	39	33.9	71	29.2	50	50.0	4	22.2	2	66.7	2	2.4	0	0.0	5	29.4
3日	60	14.8	12	10.4	59	24.3	29	29.0	2	11.1	1	33.3	3	3.5	1	50.0	1	5.9
4日	41	10.1	2	1.7	19	7.8	4	4.0	1	5.6	0	0.0	17	20.0	0	0.0	0	0.0
5日	187	46.1	22	19.1	5	2.1	0	0.0	5	27.8	0	0.0	60	70.6	0	0.0	0	0.0
6日	1	0.2	3	2.6	1	0.4	0	0.0	1	5.6	0	0.0	2	2.4	0	0.0	0	0.0
7日	20	4.9	1	0.9	0	0.0	0	0.0	1	5.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	7	1.7	2	1.7	1	0.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.2	0	0.0	1	5.9

②現在の「放課後児童クラブ」の利用希望時間

(下校時から何時まで)〈数量回答〉

《「放課後児童クラブ〔学童保育〕」を選んだ方》

【小学生児童】 利用時間	放課後児童クラブ 〔学童保育〕 (N=85)	
	件数	%
15時以前	2	2.4
16時	3	3.5
17時	35	41.2
18時	35	41.2
19時	3	3.5
20時	0	0.0
不明・無回答	7	8.2

## 今後の過ごさせ方の希望

【小学生児童】 週あたりの 利用希望日数	自宅		祖父母 や友人・知人		習い事（ピアノ 教室、習字塾など）		スポーツ少年団		児童館		放課後子ども 広場		（放課後児童クラブ 「学童保育」）		ファミリー・サービ ス・クラブ		その他	
	N=392		N=111		N=230		N=106		N=19		N=16		N=75		N=1		N=20	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	29	7.4	33	29.7	83	36.1	20	18.9	6	31.6	3	18.8	0	0.0	1	100.0	11	55.0
2日	53	13.5	34	30.6	64	27.8	49	46.2	4	21.1	7	43.8	2	2.7	0	0.0	4	20.0
3日	59	15.1	13	11.7	52	22.6	31	29.2	3	15.8	0	0.0	4	5.3	0	0.0	2	10.0
4日	44	11.2	2	1.8	17	7.4	3	2.8	1	5.3	0	0.0	12	16.0	0	0.0	0	0.0
5日	162	41.3	19	17.1	5	2.2	0	0.0	3	15.8	4	25.0	49	65.3	0	0.0	0	0.0
6日	2	0.5	2	1.8	1	0.4	0	0.0	0	0.0	1	6.3	1	1.3	0	0.0	0	0.0
7日	18	4.6	1	0.9	0	0.0	1	0.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	25	6.4	7	6.3	8	3.5	2	1.9	2	10.5	1	6.3	7	9.3	0	0.0	3	15.0

## ②今後の「放課後児童クラブ」の利用希望時間

（下校時から何時まで）〈数量回答〉

《「放課後児童クラブ〔学童保育〕」を選んだ方》

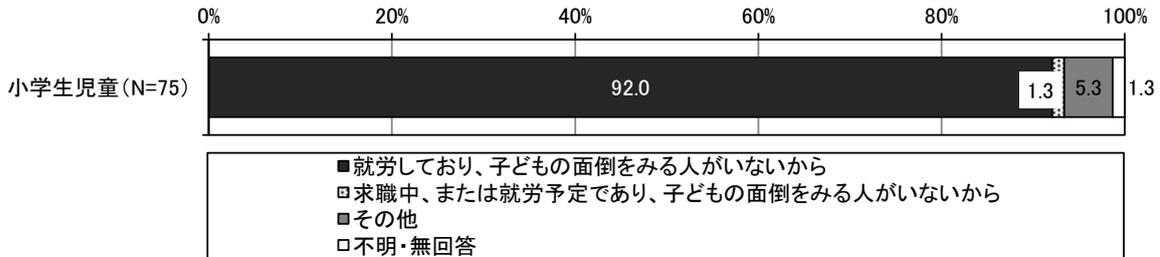
【小学生児童】 利用希望時間	放課後児童クラブ 〔学童保育〕 (N=75)	
	件数	%
15時以前	0	0.0
16時	4	5.3
17時	27	36.0
18時	32	42.7
19時	4	5.3
20時	1	1.3
不明・無回答	7	9.3

(1)で「放課後児童クラブ〔学童保育〕」を選んだ方

(1)-1 放課後児童クラブの利用を希望する理由〈複数回答〉

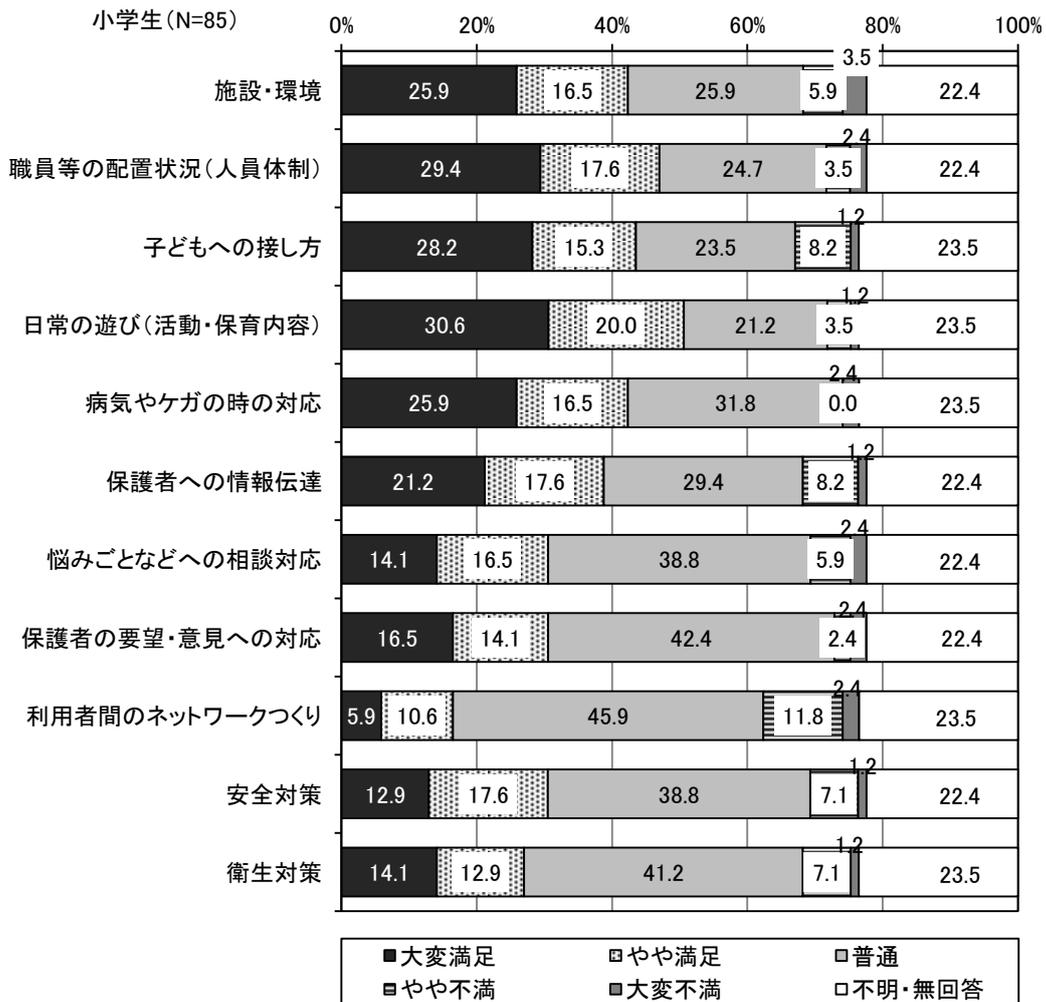
〔小学生調査…問14-1〕

放課後児童クラブの利用を希望している理由について、就学前児童では「就労しており、子どもの面倒をみる人がいないから」が92.0%と最も高くなっています。



(1)で「放課後児童クラブ〔学童保育〕」を選んだ方

(1)-2 放課後児童クラブに対して感じていること〈複数回答〉〔小学生調査…問14-2〕

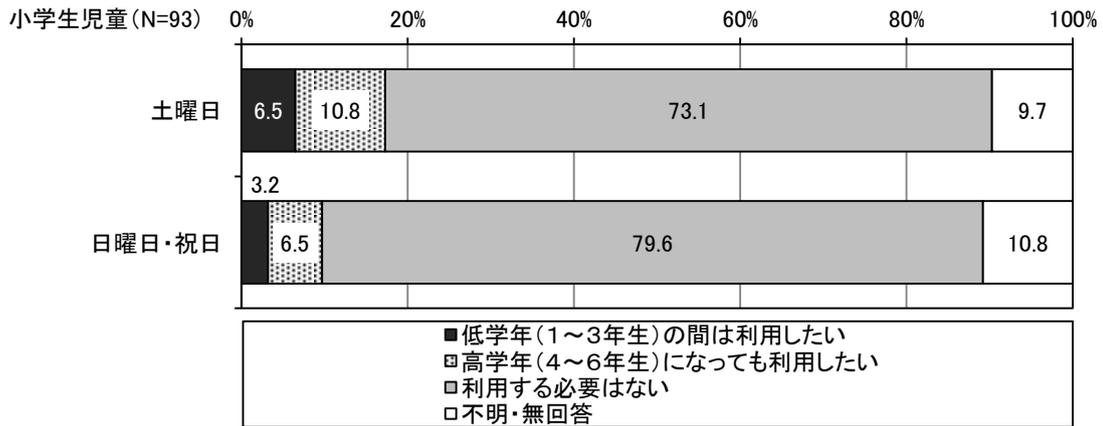


(1)で「放課後児童クラブ〔学童保育〕」を選んだ方

(1)-3 土曜日と日曜日・祝日の放課後児童クラブの利用希望〈単数回答〉

〔小学生調査…問14-3〕

小学校での課外での過ごし方として、「放課後児童クラブ(学童保育)」を選んだ方のうち、土曜日、日曜日・祝日の放課後児童クラブの利用希望を尋ねたところ、土曜日の利用に関して、利用を希望する声が多くなっています。日曜日・祝日の利用希望に関しては、「利用する必要はない」が79.6%と高くなっています。



◎希望する利用時間帯〈数量回答〉

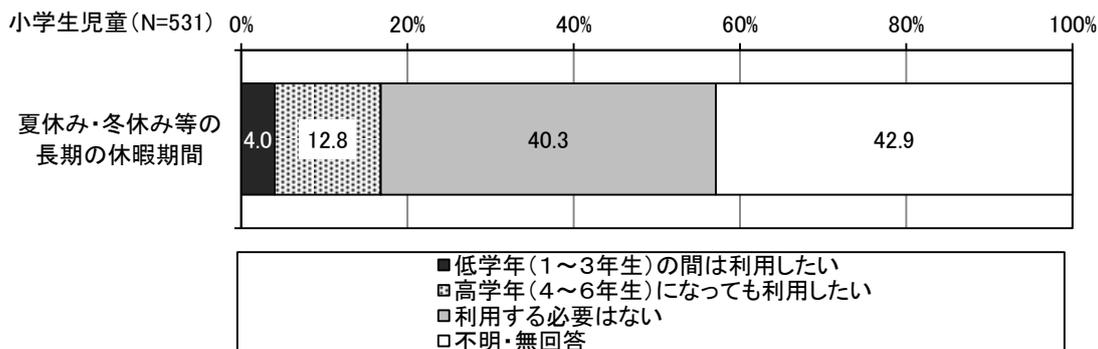
【小学生児童】 開始時間	土曜日 (N=16)		日曜日・祝日 (N=9)	
	件数	%	件数	%
	6時	1	6.3	0
7時	3	18.8	0	0.0
8時	12	75.0	0	0.0
9時	0	0.0	0	0.0
10時	0	0.0	1	11.1
11時	0	0.0	1	11.1
12時	0	0.0	6	66.7
13時	0	0.0	0	0.0
14時以降	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	0	0.0	1	11.1

【小学生児童】 終了時間	土曜日 (N=16)		日曜日・祝日 (N=9)	
	件数	%	件数	%
	12時以前	1	6.3	0
13時	1	6.3	0	0.0
14時	0	0.0	0	0.0
15時	0	0.0	0	0.0
16時	0	0.0	1	11.1
17時	3	18.8	1	11.1
18時	11	68.8	6	66.7
19時	0	0.0	0	0.0
20時以降	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	0	0.0	1	11.1

## (2) 長期休暇中の放課後児童クラブの利用希望〈単数回答〉

[小学生調査…問 15]

小学校での課外での過ごし方として、「放課後児童クラブ(学童保育)」を選んだ方のうち、長期休暇中の放課後児童クラブの利用希望を尋ねたところ、「利用する必要はない」との回答が40.3%と高くなっています。



### ◎希望する利用時間帯〈数量回答〉

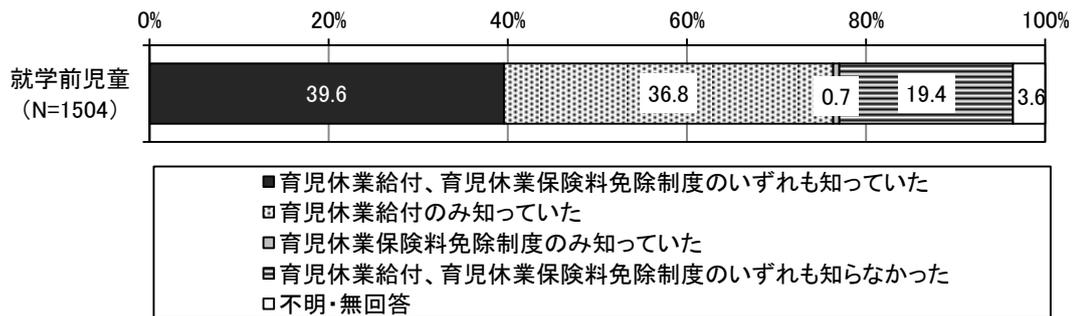
【小学生児童】 開始時間	夏休み・冬休み等の長期の 休暇期間 (N=89)	
	件数	%
6時	0	0.0
7時	16	18.0
8時	59	66.3
9時	10	11.2
10時	1	1.1
11時	0	0.0
12時	0	0.0
13時	0	0.0
14時以降	1	1.1
不明・無回答	2	2.2

【小学生児童】 終了時間	夏休み・冬休み等の長期の 休暇期間 (N=89)	
	件数	%
12時以前	3	3.4
13時	1	1.1
14時	0	0.0
15時	7	7.9
16時	9	10.1
17時	19	21.3
18時	43	48.3
19時	5	5.6
20時以降	0	0.0
不明・無回答	2	2.2

## 11 子育てと仕事の両立支援について（就学前児童）

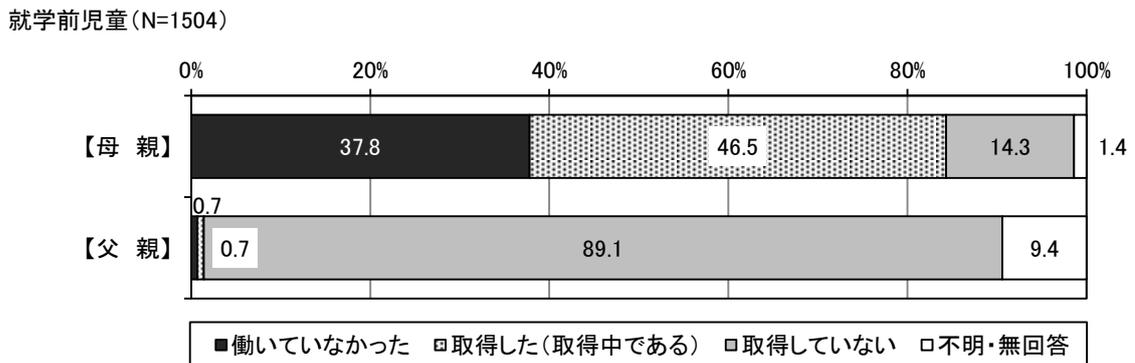
### （１）育児休業給付や育児休業保険料免除制度の認知度〈単数回答〉〔就学前児調査…問 28〕

制度の認知度に関して、「いずれも知っていた」が最も高く 39.6%、次いで「育児休業給付のみ知っていた」が 36.8%となっています。

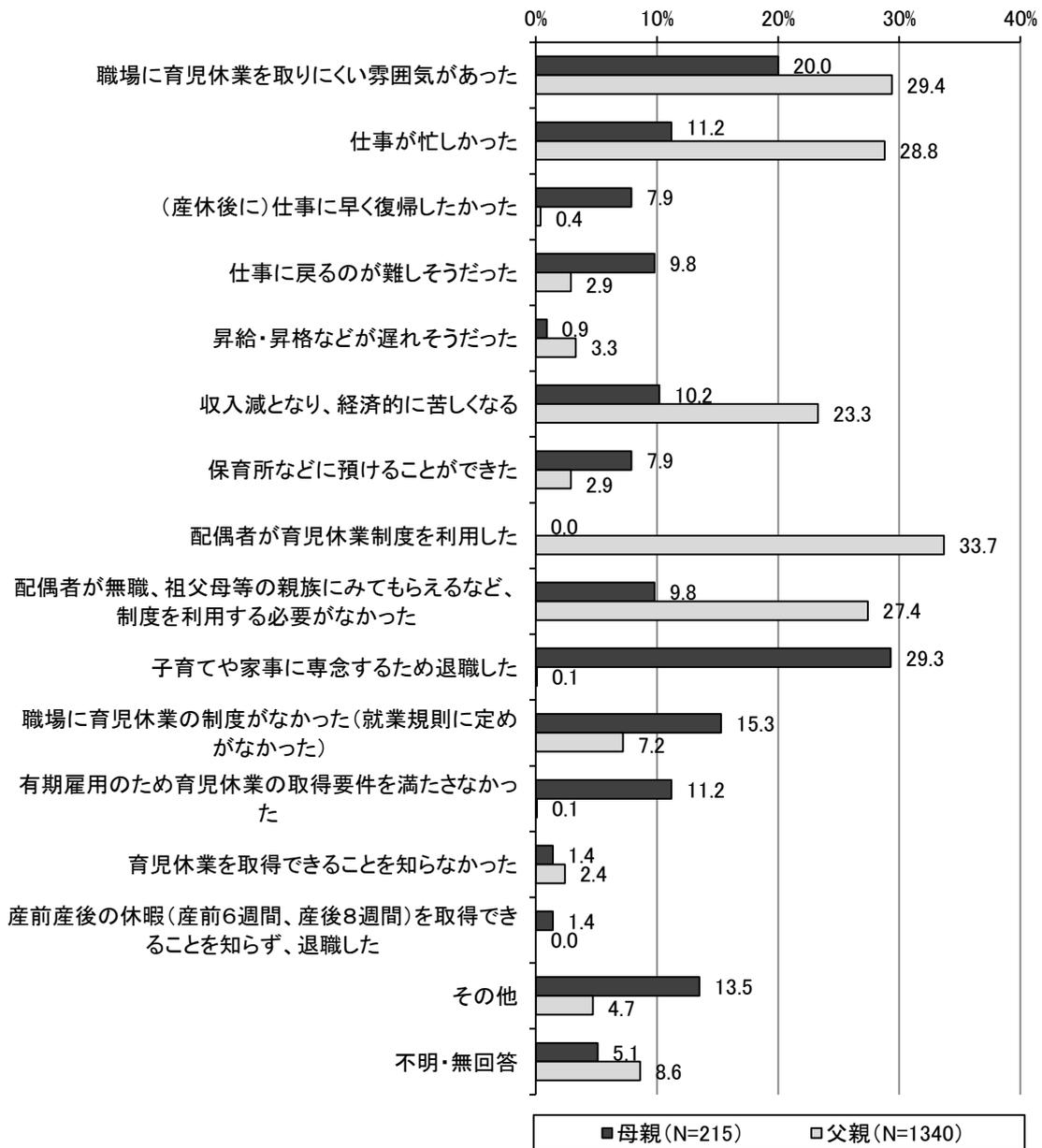


### （２）子どもが生まれた時の保護者の育児休業取得状況〈単数回答〉〔就学前児童調査…問 29〕

子どもが生まれた時の育児休暇の取得状況に関して、母親は「取得した（取得中である）」が最も高く 46.5%、次いで「働いていなかった」が 37.8%となっています。父親は「取得していない」が最も高く 89.1%となっています。



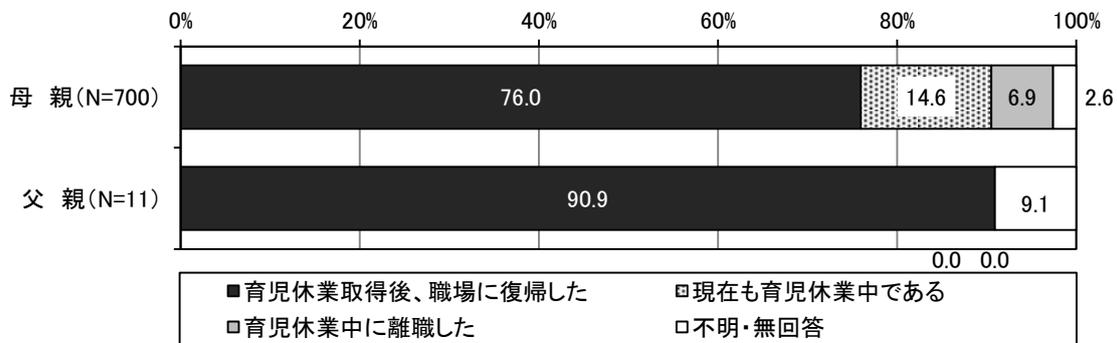
◎取得していない理由〈複数回答〉《「取得していない」を選んだ方》



**(2)で「取得した(又は取得中である)」を選んだ方**

**(2) - 1 育児休業取得後、職場に復帰したか〈単数回答〉**〔就学前児童調査…問 29 - 1〕

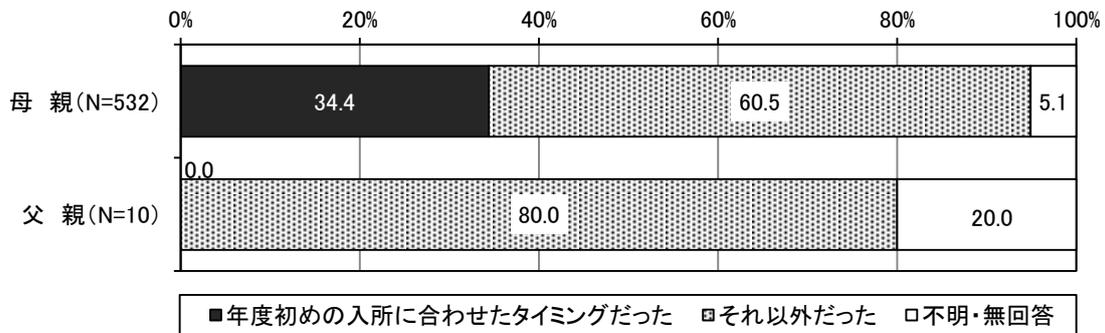
育児休業後に職場に復帰した割合は母親、父親ともに最も高く、それぞれ 76.0%、90.9%となっています。



**(2) - 1で「育児休業取得後、職場に復帰した」を選んだ方**

**(2) - 2 職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングか**  
**〈単数回答〉**〔就学前児童調査…問 29 - 2〕

職場復帰が年度初めだったかどうかという問に関しては、母親、父親ともに「それ以外だった」が最も高く、それぞれ 60.5%、80.0%となっています。

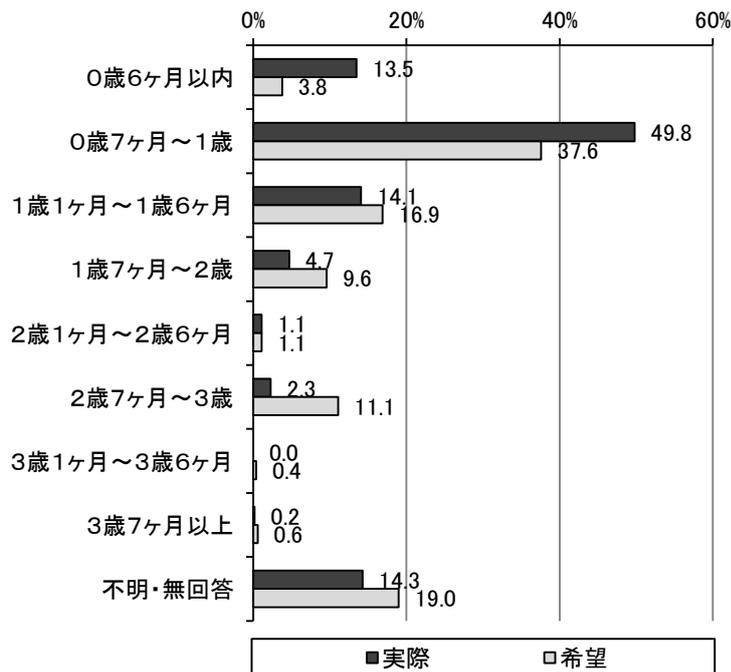


(2) - 1で「育児休業取得後、職場に復帰した」を選んだ方

(2) - 3 育児休業からは、「実際」に子どもが何歳何ヶ月のときに職場復帰したか。また、勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取得したかったか〈数量回答〉〔就学前児童調査…問29-3〕

職場復帰の実際の時期と希望の時期に関してみると、どちらも「0歳7ヶ月～1歳」がもっとも高く、「実際」で49.8%、「希望」で37.6%となっています。

母親(N=532)

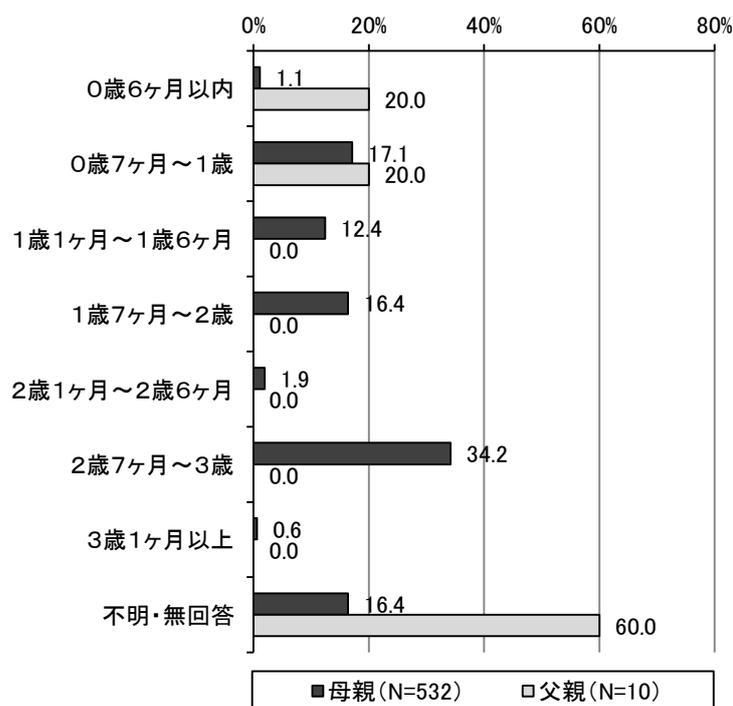


【父親】 育児休業の取得期間 (N=10)	実際		希望	
	件数	%	件数	%
0歳6ヶ月以内	5	50.0	0	0.0
0歳7ヶ月～1歳	0	0.0	3	30.0
1歳1ヶ月～1歳6ヶ月	0	0.0	0	0.0
1歳7ヶ月～2歳	0	0.0	0	0.0
2歳1ヶ月～2歳6ヶ月	0	0.0	0	0.0
2歳7ヶ月～3歳	0	0.0	0	0.0
3歳1ヶ月～3歳6ヶ月	0	0.0	0	0.0
3歳7ヶ月以上	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	5	50.0	7	70.0

**(2) - 4 職場に、育児のために満3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」として子どもが何歳何ヶ月のときまで取得したかったか〈数量回答〉**

〔就学前児童調査…問 29 - 4〕

3歳までの休暇制度があった場合、何歳まで休暇を取得したいかについて、母親で「2歳7ヶ月～3歳」が最も高く34.2%、次いで「0歳7ヶ月～1歳」が17.1%となっています。



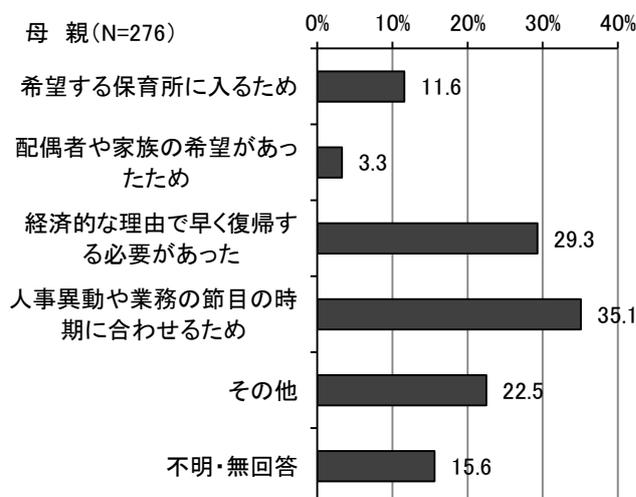
満3歳まで育児休業を取得できる制度があった場合の、希望取得期間 (N=10)	【父親】	
	件数	%
0歳6ヶ月以内	2	20.0
0歳7ヶ月～1歳	2	20
1歳1ヶ月～1歳6ヶ月	0	0.0
1歳7ヶ月～2歳	0	0.0
2歳1ヶ月～2歳6ヶ月	0	0.0
2歳7ヶ月～3歳	0	0.0
3歳1ヶ月以上	0	0.0
不明・無回答	6	60.0

(2) - 3で実際の復帰と希望が異なる方

(2) - 5 希望の時期に職場復帰しなかった理由〈複数回答〉〔就学前児童調査…問 29-5〕

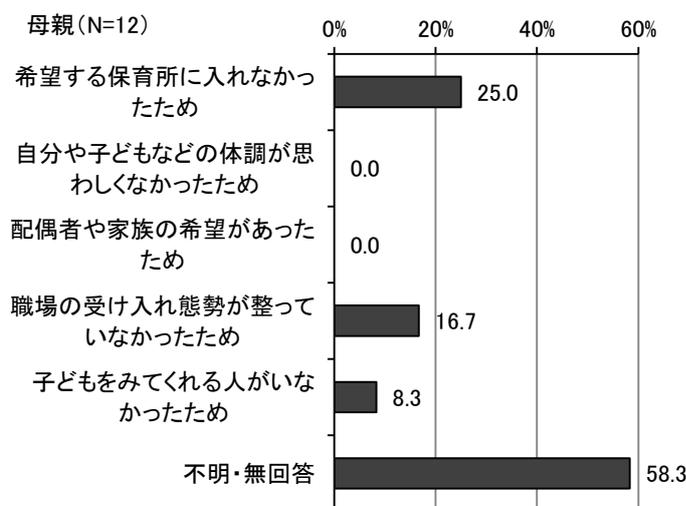
職場復帰の時期に関して、実際と希望のズレについてみると、希望より早く復帰した方に関して、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が最も高く 35.1%、次いで「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が 29.3%となっています。希望より遅く復帰した方に関しては、「希望する保育所に入れなかったため」が最も高く 25.0%、次いで、「職場の受け入れ態勢が整っていなかったため」が 16.7%となっています。

① 「希望」より早く復帰した方



「希望」より早く復帰した理由	父親 (N=3)	
	件数	%
希望する保育所に入るため	0	0.0
配偶者や家族の希望があったため	0	0.0
経済的な理由で早く復帰する必要があった	0	0.0
人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	0	0.0
その他	2	66.7
不明・無回答	1	33.3

② 「希望」より遅く復帰した方



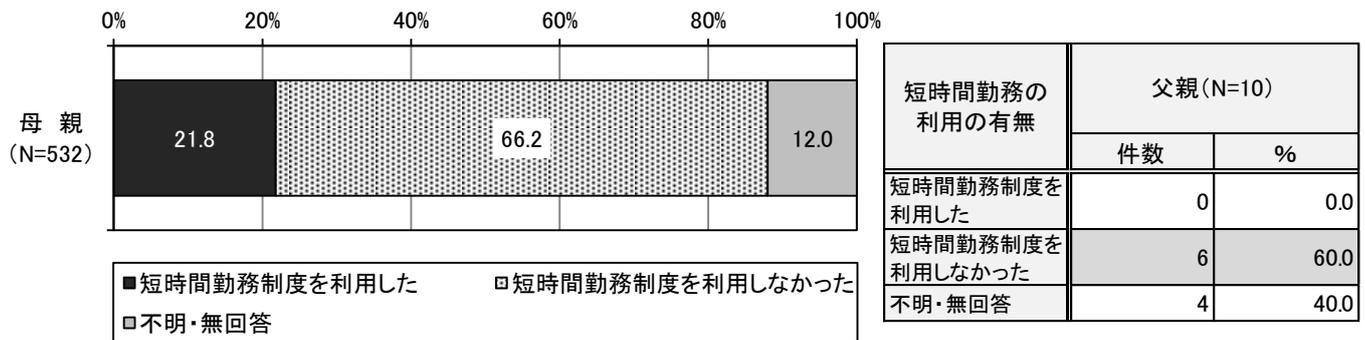
※父親は回答がありませんでした

(2) - 1で「育児休業取得後、職場に復帰した」を選んだ方

(2) - 6 職場復帰時の短時間勤務制度の利用状況〈単数回答〉

〔就学前児童調査…問 29-6〕

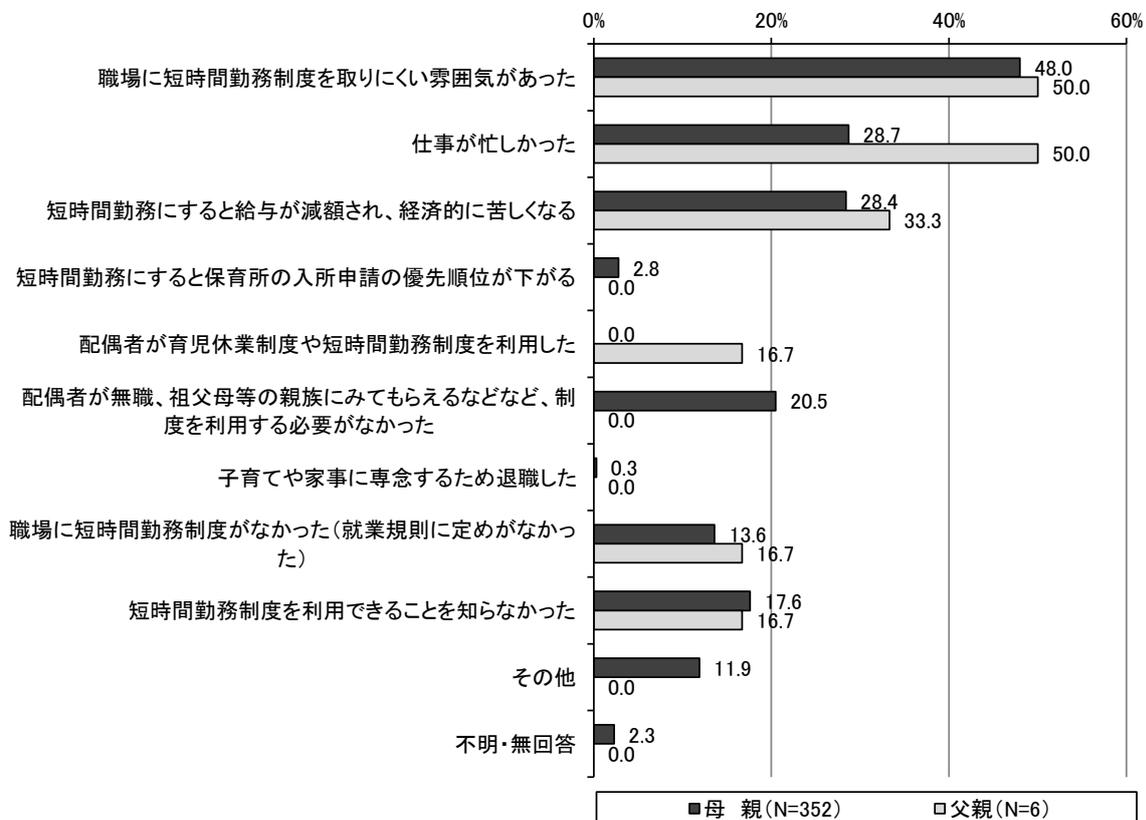
職場復帰時に短時間勤務制度を利用したかという問いに対し、母親に関しては、「短時間勤務制度を利用しなかった」が66.2%、「短時間勤務制度を利用した」が21.8%となっています。



(2) - 6で短時間勤務制度を利用しなかった方

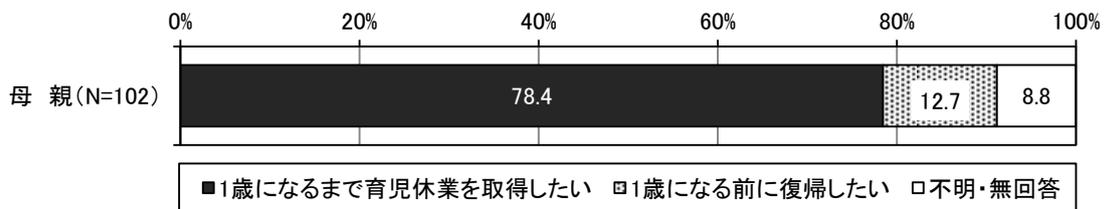
(2) - 7 短時間勤務制度を利用しなかった理由〈複数回答〉〔就学前児童調査…問 29-7〕

短時間勤務制度を利用しなかった理由については、母親に関しては、「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が48.0%と最も高く、次いで「仕事が忙しかった」が28.7%となっています。



**(2)ー8 子どもが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得するか〈単数回答〉**〔就学前児童調査…問29ー8〕

子どもが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、「1歳になるまで育児休業を取得したい」との回答が78.4%に上っています。

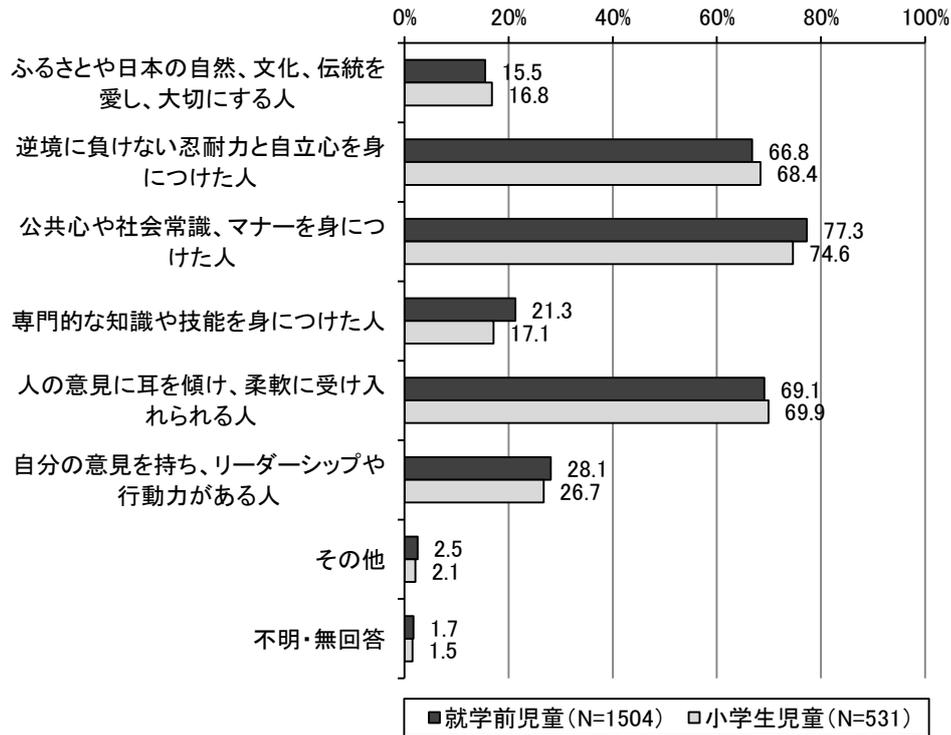


## 12 子育て支援策について

### (1) 将来どのような人に育ってほしいと思うか〈複数回答〉

〔就学前児童調査…問 30、小学生調査…問 21〕

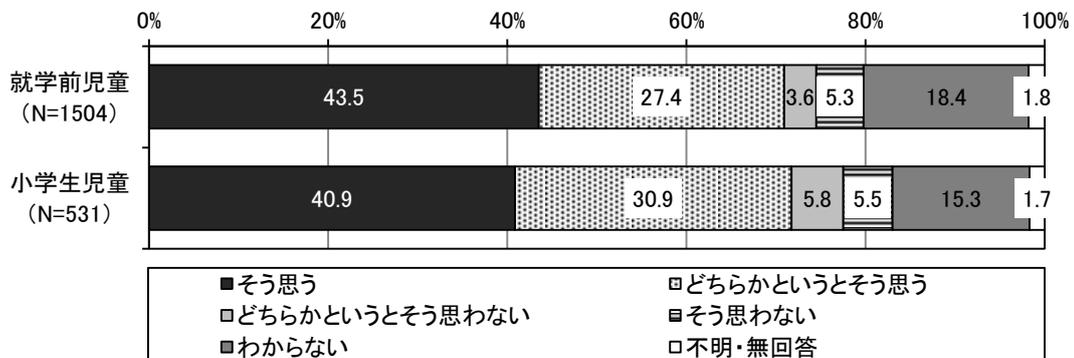
将来どのような人に育ってほしいと思うかについては、「公共心や社会常識、マナーを身に着けた人」が最も多く、就学前児童で 77.3%、小学生児童では 74.6%となっています。



### (2) これからも坂井市で育って欲しいと思うか〈複数回答〉

〔就学前児童調査…問 31、小学生調査…問 22〕

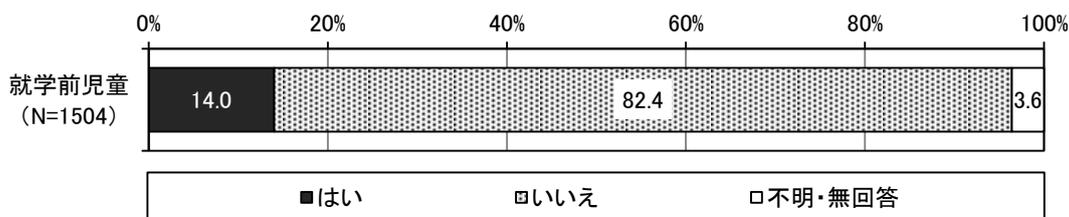
これからも坂井市で育って欲しいと思うかについては、「そう思う」が就学前児童では 43.5%、小学生児童では 40.9%と最も高くなっています。



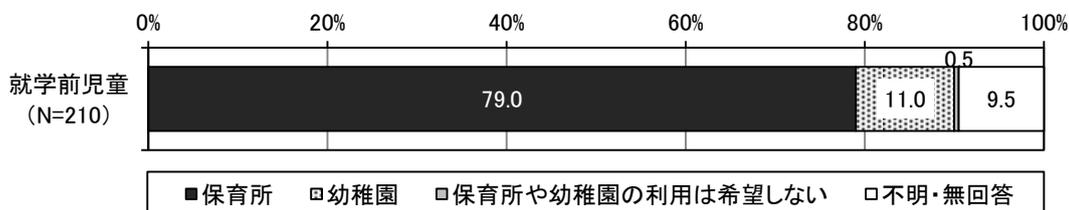
### (3) 現在、新たに出産を予定しているか〈複数回答〉〔就学前児童調査…問 32〕

現在、就学前児童の保護者が新たに出産を予定しているかについては、「はい」が 14.0%、「いいえ」が 82.4%となっています。また、「はい」と答えた方のうち、利用したい事業として、「保育所」と答えた方が 79.0%と最も高くなっています。

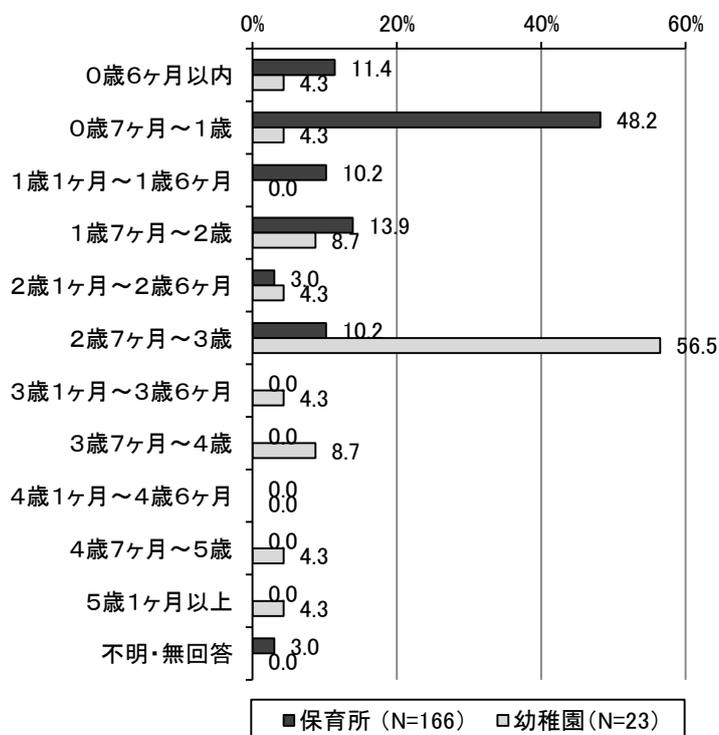
#### ●出産の予定



#### ●どの教育・保育事業を利用したいか



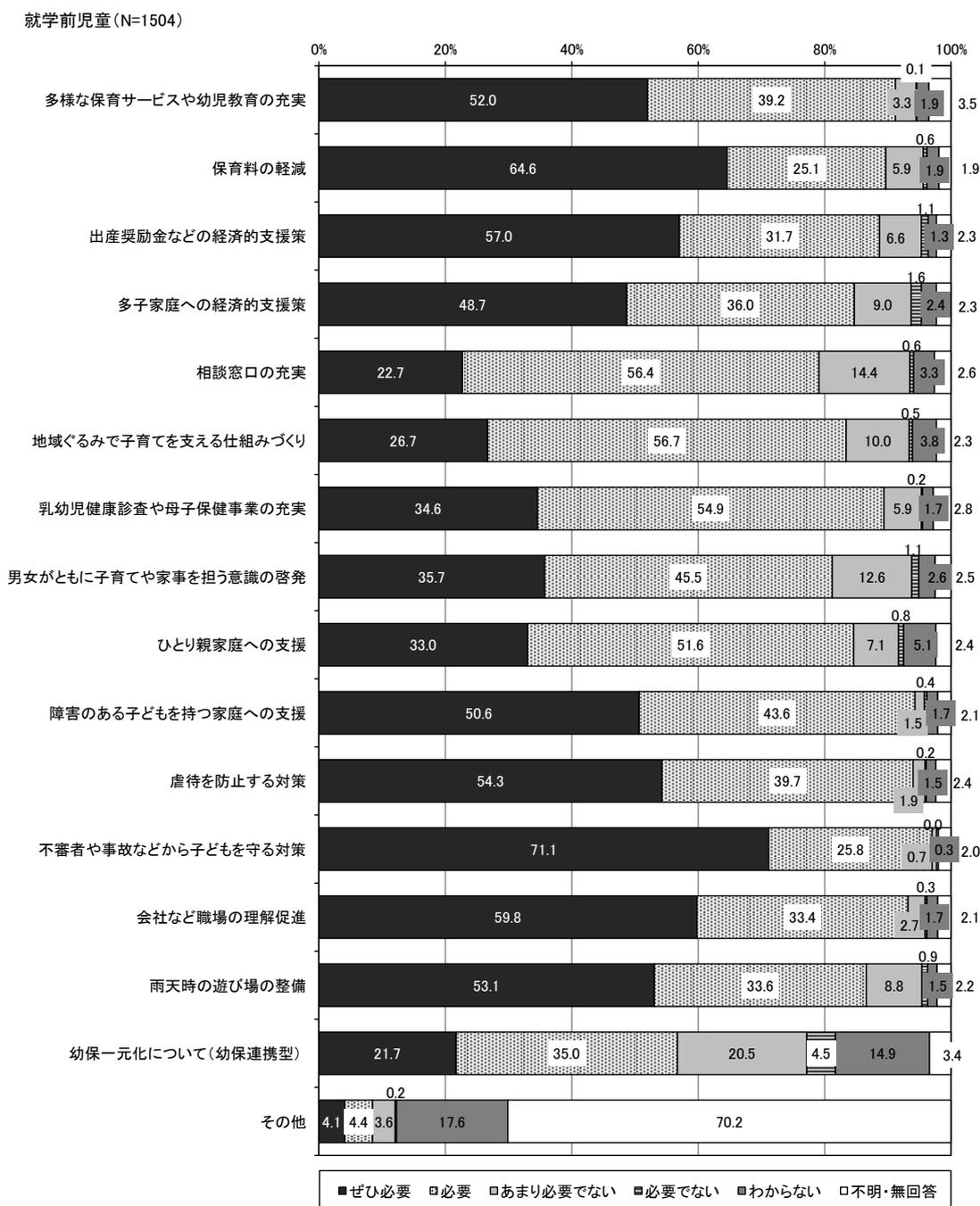
#### ●生まれるお子さんが何歳のときに利用をはじめたいか



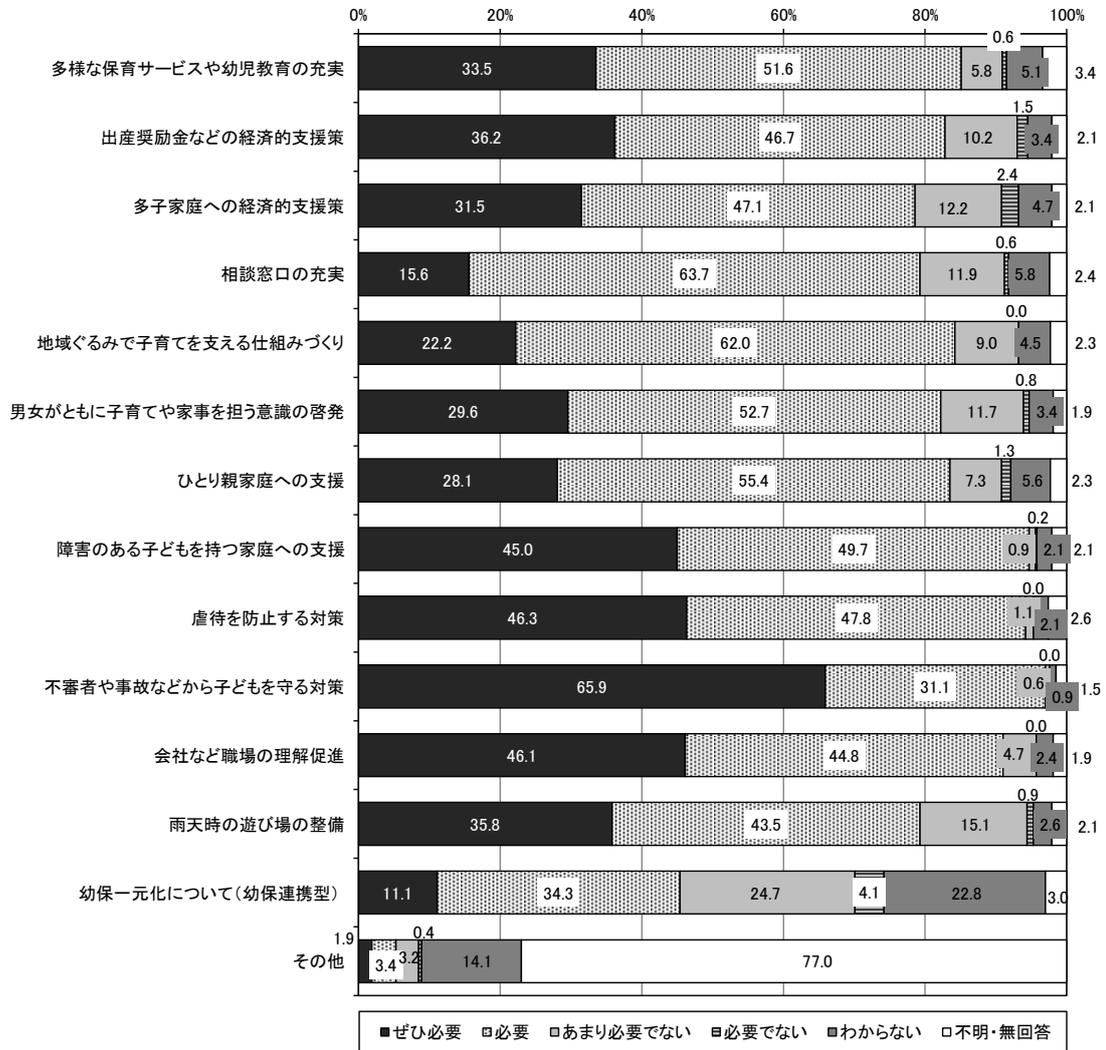
#### (4) 坂井市で必要な子育て支援策〈3項目まで回答〉

〔就学前児童調査…問 33、小学生調査…問 23〕

子育て支援策については、『ぜひ必要』と答えた割合が最も高いものは就学前児童、小学生ともに「不審者や事故などから子どもを守る対策」でそれぞれ 71.1%、65.9%となっています。次いで、就学前児童では「保育料の軽減」が 64.6%、小学生児童では「虐待を防止する対策」が 46.3%となっています。



小学生児童(N=531)

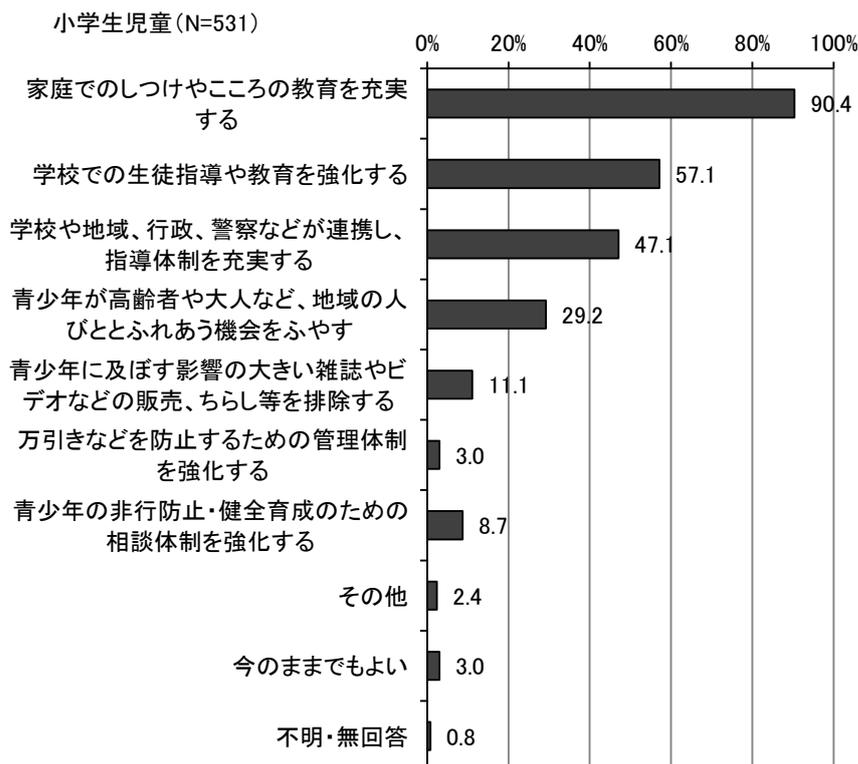


## 13 生活環境の整備や子どもの安全の確保（小学生）

### （１）子どもの健全育成や非行防止のために、力をいれるべきこと〈複数回答〉

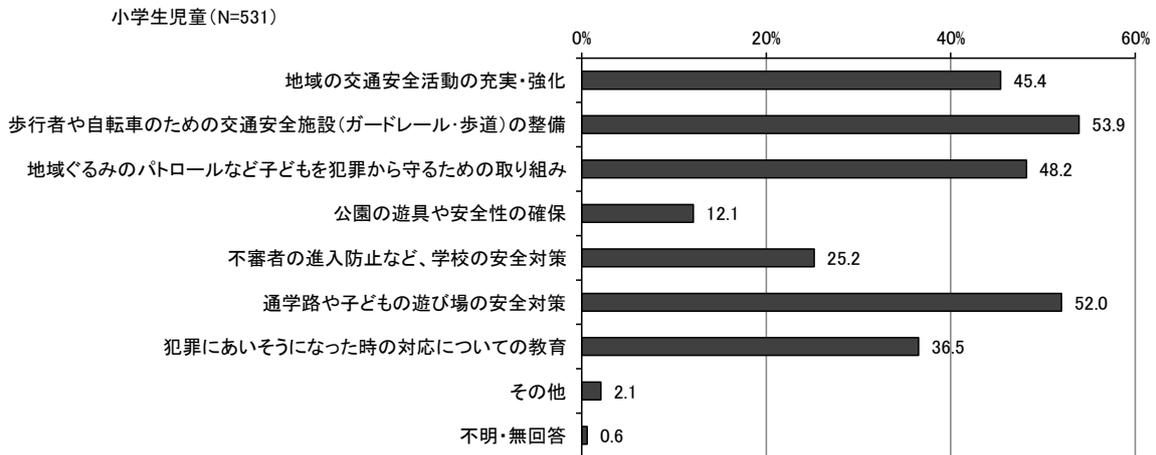
〔小学生調査…問 18〕

子どもの健全育成や非行防止のために、力をいれるべきことについては、「家庭でのしつけやこころの教育を充実する」が90.4%と最も高く、次いで「学校での生徒指導や教育を強化する」が57.1%となっています。



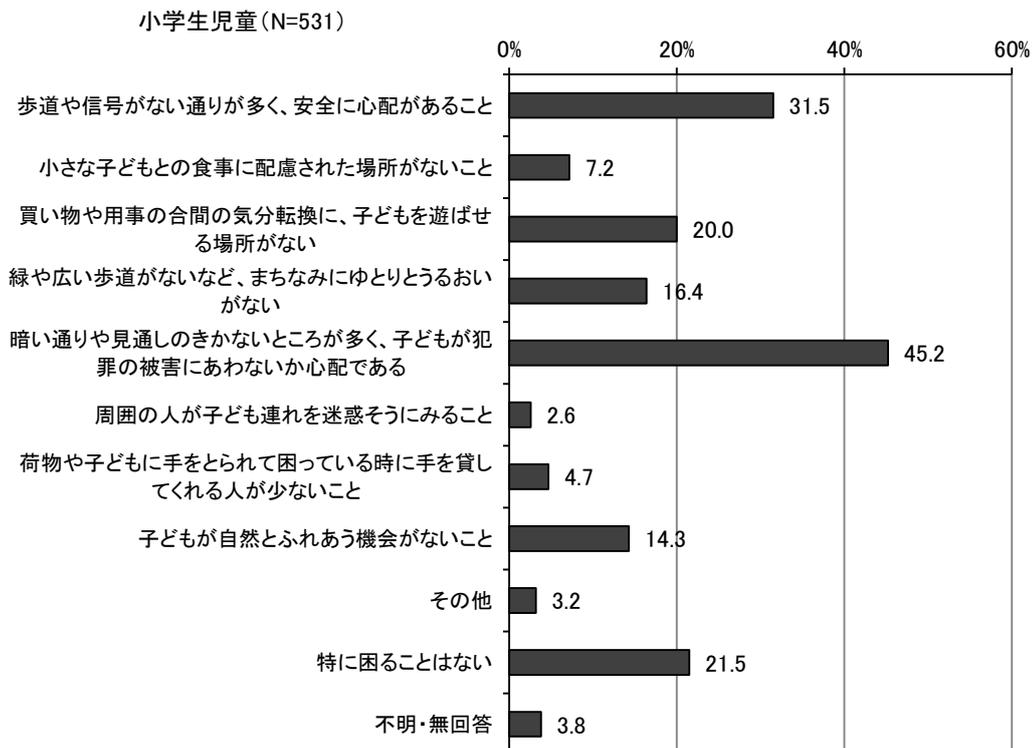
**(2) 子どもの安全を守るために、特に重要と思われること〈複数回答〉**〔小学生調査…問 19〕

子どもの安全を守るために、特に重要と思われることについては、「歩行者や自転車のための交通安全施設(ガードレール・歩道)の整備」が 53.9%と最も高く、次いで「通学路や子どもの遊び場の安全対策」が 52.0%となっています。



**(3) 子ども外出の際、困ること・今まで困ったこと〈複数回答〉**〔小学生調査…問 20〕

子ども外出の際、困ること・今まで困ったことについては、「暗い通りや見通しのきかないところが多く、子どもが犯罪の被害にあわないか心配である」が 45.2%、と最も高く、次いで、「歩道や信号がない通りが多く、安全に心配があること」が 31.5%となっています。

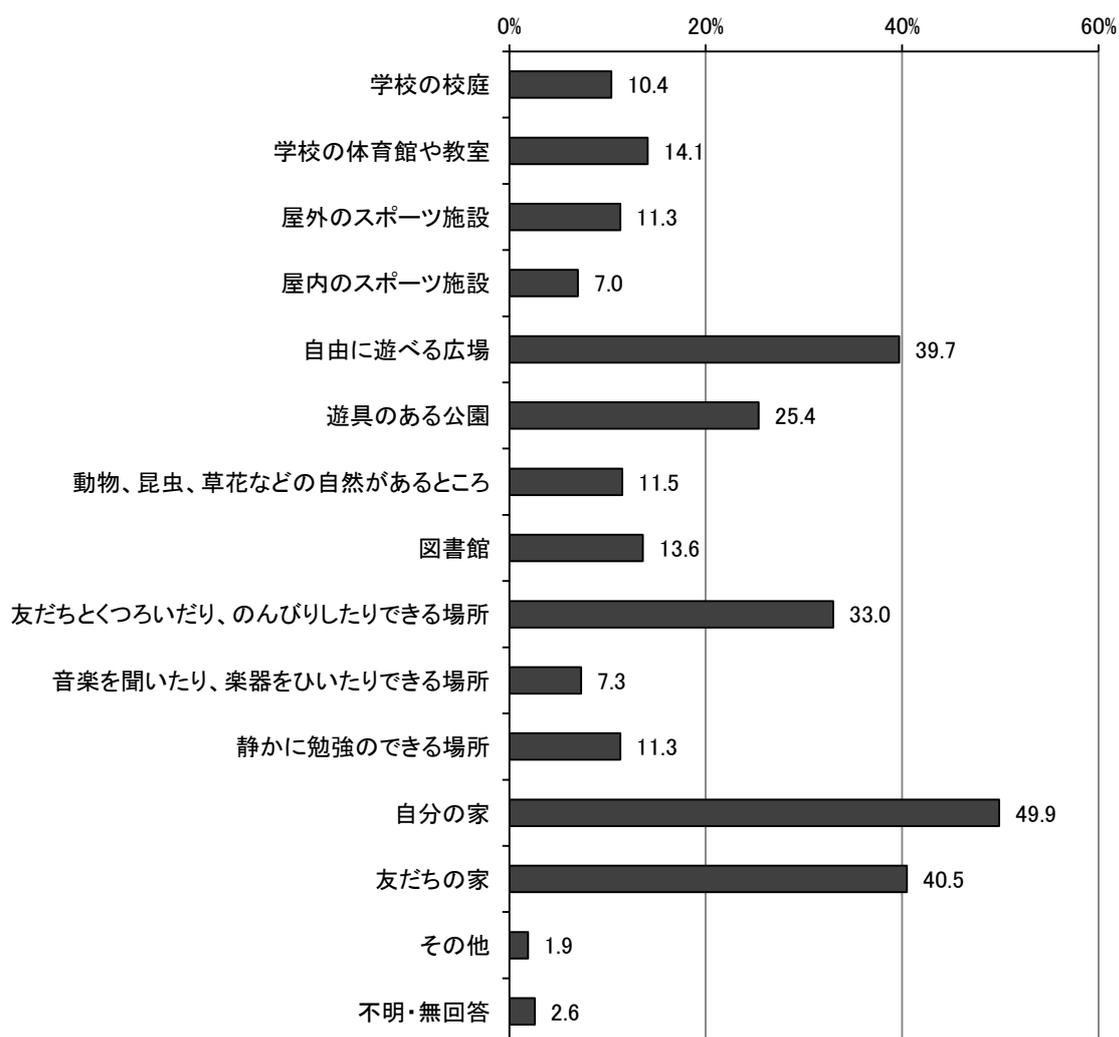


## 14 自由な時間を過ごしたい場所（小学生本人回答）

### （1）放課後に自由な時間を過ごしたい場所〈3つまで回答〉〔小学生調査…問 25〕

放課後に自由な時間を過ごしたい場所については、「自分の家」が49.9%と最も高く、次いで「友だちの家」が40.5%、「自由に遊べる広場」が39.7%となっています。

小学生児童(N=531)



## (2) 休日に自由な時間を過ごしたい場所〈3つまで回答〉〔小学生調査…問 25〕

休日に自由な時間を過ごしたい場所については、「自分の家」が 50.3%、と最も高く、次いで、「自由に遊べる広場」が 39.0%、「遊具のある公園」が 34.5%となっています。

小学生児童(N=531)

